Panasonic

取扱説明書(テレビ編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-50PX20(50V型)
TH-42PX20(42V型)
TH-37PX20(37V型)

保証書別添付

このたびは、パナソニック 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(6～11ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保存し、必要な時にお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書は、50V型(TH-50PX20)と42V型(TH-42PX20)と37V型(TH-37PX20)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

上手に使って上手に節電

TQBA0362

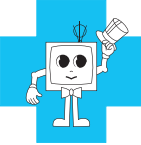
Panasonic 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ 取扱説明書(テレビ編)

付属品

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

□リモコン〈1〉(☞16ページ)(品番:EUR7629Z1A)	□単3形乾電池〈2〉(☞12ページ)	□Ir(アイアール)システムケーブル〈1〉□両面テープ〈1〉(☞103ページ)(品番:TNQX016)	□モジュラーケーブル(10m)〈1〉(☞73ページ)(品番:TSXF190)
□モジュラー分配器(2分配用)〈1〉(☞73ページ)(品番:TJSX03004)	□3P-2P AC変換器〈1〉(☞13ページ)(品番:TJS6A9201)	□電源コード〈1〉(☞13ページ)(品番:K2CG3DH00034)	□F型接栓(地上アナログアンテナ用)〈各1〉(☞69ページ)(4Cタイプ用)(5Cタイプ用)(品番:TJSD00901(4C用) TJSD00401(5C用))
□分波器〈1〉(☞70ページ)(品番:K2HZ103Z0004)	□クランパー〈2〉(☞13ページ)(品番:TMME206)	□B-CASカード〈1〉(☞72ページ)表面 裏面	□アンテナプラグ〈1〉(☞69ページ)(品番:K2JZ2B000019)

- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)
- イヤホンやヘッドホン、ビデオデッキなどとの接続コード類は別売です。

愛情点検 **長年ご使用のテレビの点検を!** テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか	ご使用中止
●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年 月 日	品番	TH-
販売店名	☎( ) ―	お客様ご相談窓口	☎( ) ―

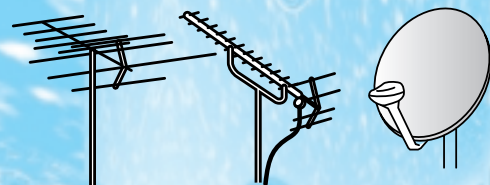
ID番号	
66ページに記載の「B-CASカード」、「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID (B-CASカード番号) デコーダーID

松下電器産業株式会社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒567－0026 大阪府茨木市松下町1番1号

S1003-0

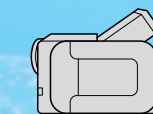
あるときはシアターに。
あるときは情報ステーションに。

美しい映像の世界が広がる　デジタルハイビジョンプラズマテレビ。

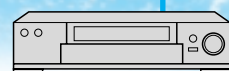
最新番組表

Tナビ
ポータルサイト

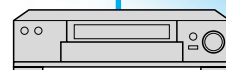
SDメモリーカード

PCカードアダプター

デジタルカメラ

ビデオカメラ

パソコン

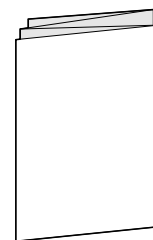
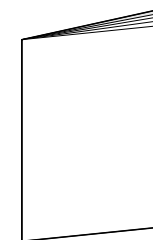
オーディオ

デジタル録画再生

再生

録画再生

再生

特長

- ■地上デジタル放送に対応（地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載）
- ■テレビ関連情報や生活便利情報を閲覧できる「Tナビ」に対応
- ■テレビ番組ガイド（EPG）は、すべての放送に対応（地上アナログ、地上・BS・110度CSデジタル放送）

使いかたに合わせてご覧ください

かんたんガイド
（別冊）
基本操作の早わかり編
●テレビを見る
●録画予約する…
など

テレビ編
（本書）
本機の使いこなし編
●多様な使いかた
●接続と設定
●困ったとき…
など

T navi編
（別冊）
インターネット編
●ホームページを見る
●ネットワーク接続と設定…など

まず、お使いになる前に… 確認

操作の基本… テレビを 見る

最新の番組表を利用して… 番組を 探す

ビデオなどの録画予約もできます 録画予約

お好みの画面や音声で… 調整

もっと楽しむ…デジタル放送など… いろいろな 放送

D-VHSやメモリーカードを楽しむ 接続機器

役立つ情報など… いろいろな 情報

接続・設定のしかた 接続設定

困ったときなど… 必要なとき

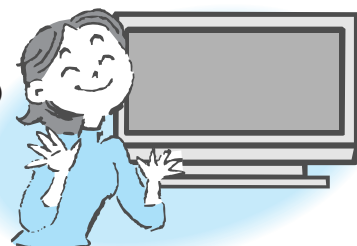
もくじ

まず ご確認ください

安全上のご注意 …… 6

- 本機ご使用の前に …… 12
- 本機の特長と楽しみかた …… 14
- 各部のはたらき …… 16
- 付属品 …… 裏表紙

すぐ 使いたいとき

「接続・設定」は
お済みですか？
(☞ 69～113ページ)

テレビを見る

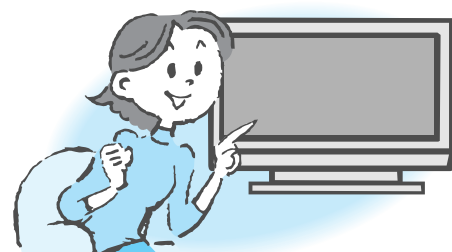
- テレビ放送を見る …… 18
- ビデオやDVDなどを楽しむ …… 20
- パソコンを使う …… 21
  - 画面表示（番組タイトルなどの表示） …… 22
  - 便利機能（関連機能を呼び出す） …… 22
  - 番組内容（番組内容などの表示） …… 23
  - オフタイマー（自動的に電源を切る） …… 23
  - 省エネ機能（無信号・無操作自動オフ、消費電力など） …… 24

番組を探す

- 番組表から見る（今すぐ見る） …… 26
  （見るだけ予約） …… 26
- お好みの番組を探す
  （今放送中から） …… 28
  （ジャンル別に） …… 28
  （キーワードで） …… 28
  （人名で） …… 28

録画予約する

- 録画予約の前に …… 30
- 番組表から録画予約する …… 32
  - 録画予約時のご注意 …… 34
  - 録画の詳細設定 …… 34
- 日時を指定して予約する …… 36
- 予約の確認・変更・取消し …… 36
- 事前設定（録画・視聴設定） …… 36

もっと 使いこなしたいとき

お好みに調整する

- 画質の調整 …… 38
- 画面のサイズを変える …… 40
- 画面の位置やサイズの微調整 …… 42
- 画面の設定（セルフワイド、NRなど） …… 44
- 音声の調整／音声を切り換える …… 46

いろいろな放送を楽しむ

- 番組内の映像を切り換える …… 48
- 2画面で楽しむ …… 49
- システム設定
  - 右画面操作、選局対象、字幕 …… 50
  - 視聴可能年齢、一番組限度額など …… 52
- 有料番組を見る（ペイ・パー・ビュー） …… 54
- データ放送を見る …… 55

接続機器で楽しむ

- D-VHSビデオデッキ、HDR（i.LINK対応機器） …… 56
- メモリーカードの画像を見る …… 58

いろいろな情報を見る

- 情報を見る（放送メール、購入・通信一覧） …… 64
  （B-CASカード、ID表示、トピックスなど） …… 66
- データ放送からのお好みページ …… 68

必ず ご使用の前に接続・設定を

接続・設定（アンテナ、B-CASカードなど）

- アンテナ線の接続 …… 69
- アンテナ接続 …… 70
- B-CASカードの挿入／電話回線の接続 …… 72
- かんたん設置設定 …… 74
- より詳しい設定
  - 地上アナログ放送のチャンネル修正 …… 80
  - 地上デジタル放送のチャンネル修正 …… 82
  - 衛星デジタル放送のチャンネル修正 …… 84
  - 番組表設定／地域設定 …… 86
  - アンテナ設定 …… 88
  - 電話設定 …… 90
  - 受信設定／B-CASカードテスト …… 92
- 自動更新設定／設定リセット …… 94

接続・設定（ビデオなどの外部機器）

- 録画・再生機器の接続の前に …… 96
- パソコンの接続 …… 98
- パソコン画面の調整・設定 …… 99
- D-VHSビデオデッキ、HDRの接続 …… 102
- Irシステムの接続 …… 103
- D-VHSビデオデッキ、HDRの設定 …… 104
- Irシステムの設定 …… 106
- 録画機器の接続と設定 …… 108
- 再生専用機器の接続と設定 …… 110
- オーディオ機器の接続と設定 …… 112

- 地上アナログ放送チャンネル一覧表 …… 114
- 地上デジタル放送チャンネル一覧表 …… 116
- 放送局コード一覧表 …… 118
- Gガイド地域一覧表 …… 119

もし 必要なとき

必要なとき

- アイコン一覧 …… 120
- 故障かな!? …… 122
- メッセージ表示一覧 …… 127
- 仕様 …… 129
- お手入れ／上手な使いかた …… 130
- How to Use …… 131
- さくいん …… 132
- 保証とアフターサービス …… 134

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	説明
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

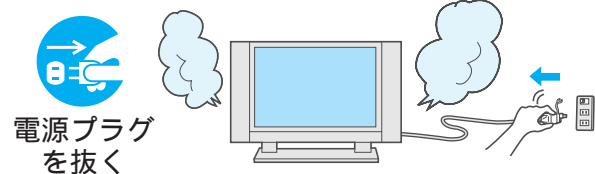
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

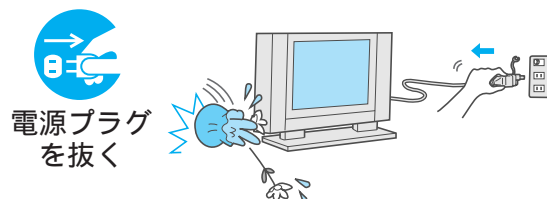
絵表示	説明
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

■壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

● 指定の取り付けユニットをご使用ください。

● 表紙および6ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

警告

■上に水などの入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器。)

■アースは確実に行ってください

本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

感電の原因となります。

● アース工事は専門業者にご依頼ください。

● AC変換器は13ページを参照。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

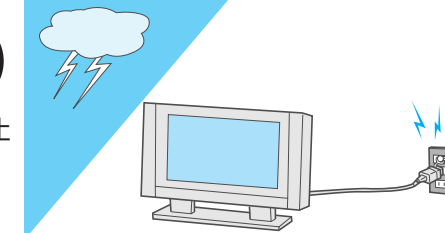
● 特にお子様にはご注意ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください

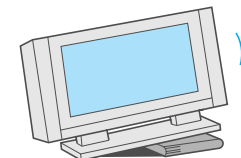
接触禁止

感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

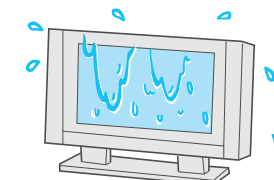
■SDメモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

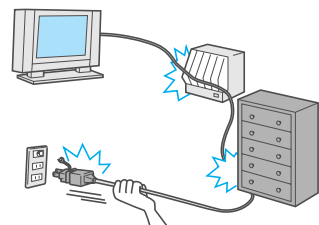
■ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

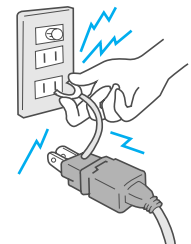
差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■アース端子を電源コンセントに差し込まないでください

火災・感電の原因となります。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

感電の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。

高圧注意
サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。
内部には高電圧部分があり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

⚠注意

■本機の通風孔をふさがないでください

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

●本機は上面、左右は10cm以上、下面は6cm以上、後面は7cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

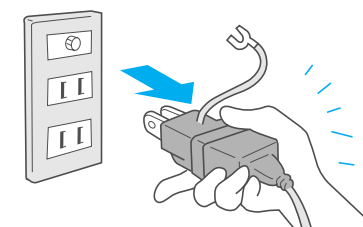
■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

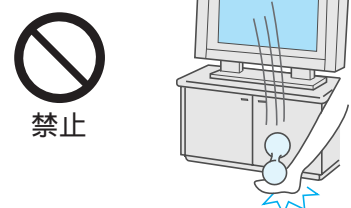
■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱるとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■本機にぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください

落下してけがの原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

■上に重い物を置かないでください

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■据え置きスタンド（別売）をご使用になるときは、転倒防止の処置をしてください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

●据え置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

■接続ケーブルの処理は確実に行ってください

ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
●開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
●本機に衝撃を与えないでください。

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
●BS・CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取りつけてください。

本機ご使用の前に

お買上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

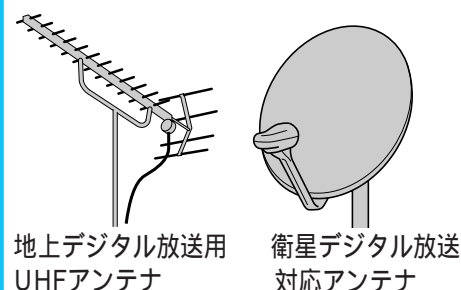
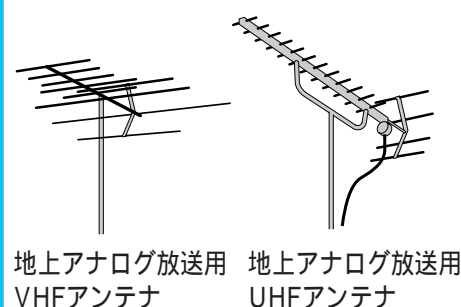
1 まず、付属品を確認する

（☞ 裏表紙）

2 アンテナを接続する

（☞ 70ページ）

地上アナログ放送用 VHFアンテナ　地上アナログ放送用 UHFアンテナ

地上デジタル放送用 UHFアンテナ　※衛星デジタル放送対応アンテナ

※110度CSデジタル放送を受信する場合、110度CSデジタル対応の衛星アンテナが必要です。

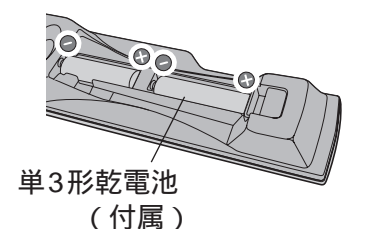
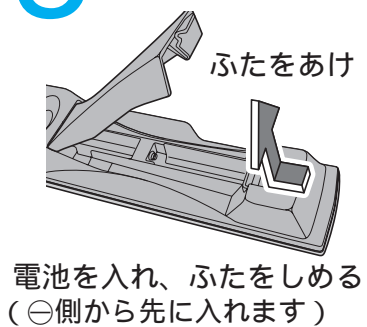
3 ビデオデッキなどを接続する

機器	ページ
ビデオカメラ	☞ 110ページ
ビデオデッキ、DVDレコーダー	☞ 108ページ
DVDプレーヤー、再生専用ビデオデッキ	☞ 110ページ
パソコン	☞ 98ページ
オーディオ機器	☞ 112ページ

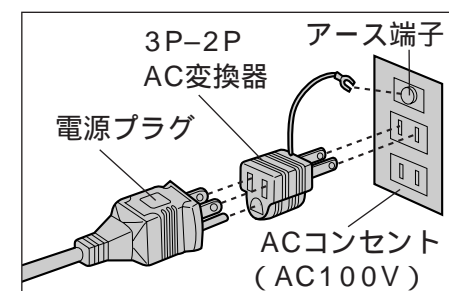
4 B-CASカードを挿入する

（☞ 72ページ）

5 リモコンに電池を入れる

電池を入れ、ふたをしめる
（⊖側から先に入れます）

ご注意

- リモコンに液状のものをかけないように。
- リモコンを落とさないように。

6 電源プラグをコンセントに差し込む

※ACコンセントが2芯専用の場合はアース工事を行い、AC変換器（付属）を使用してください。
※変換プラグのアース線を上向きにしコンセントを差し込んでください。

ご注意

- AC変換器をご使用の際は、アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。

7 電源を入れて「かんたん設置設定」をする

（☞ 74～79ページ）

これで、基本の接続と設定は終了です。

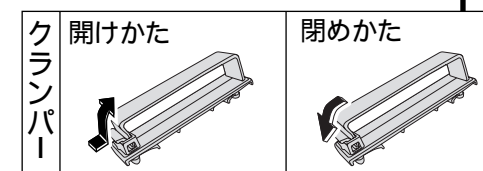
電源コードやケーブル類の固定について

固定用バンド
締めかた　引張る
緩めかた　引き抜く　ノブを押しながら

電源コードの固定方法
①クランパーを図の位置に取り付ける
②電源プラグを本体へ差し込む
③固定用バンドでコードをとめる
④クランパーで余ったコードをとめる

ケーブルの固定方法
その他のコード類は必要に応じてクランパーを取り付け、固定してください。

クランパー（付属）取り付け穴

クランパー　開けかた　閉めかた

ご注意

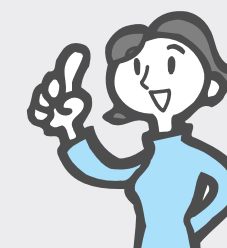
- 据置きスタンド（回転式）をご使用の際は、同梱されている説明書をご覧ください。
- 設置時、衝撃などによる「パネルの割れ」が発生する場合がありますので、取扱いにはご注意ください。

お知らせ

- 妨害（しま模様）を軽減し、安定した美しい映像をご覧いただくために付属のF型接栓、分波器をご使用ください。
- 本機をご使用の際は、別売の取り付け・設置オプションが必要です。本機を設置させる前に、お求めの販売店にご相談ください。

設置オプション（別売）の紹介（2003年10月現在）

■プラズマテレビ台（50V型：TY-S50PX20）
（42V型：TY-S42PX20）
（37V型：TY-S37PX20）
■壁掛け金具（垂直取付型）（TY-WK42PV3U）
■壁掛け金具（角度可変型）（TY-WK42PR2U）
■据え置きスタンド（50V型　：TY-ST50PX20S）
（42、37V型：TY-ST42PX20S）
■壁寄せ設置用配線カバー（TY-ST42PW2）
※プラズマテレビ台、据え置きスタンド以外は、50V型42V型37V型共用です。

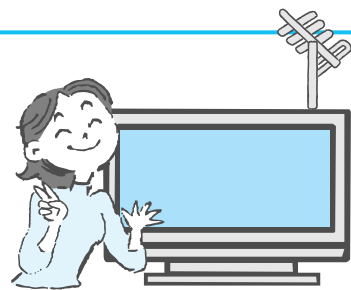
本機の特長と楽しみかた

本機でこんなことができます

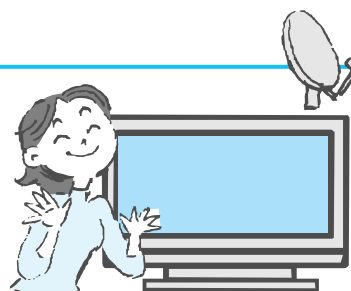
いろいろな放送を楽しむ

デジタル放送は、従来の地上アナログ放送（VHF、UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化することで、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しむことができます。

●本機は、地上デジタルとBS、110度CSデジタルチューナーを内蔵しています。
地上デジタル放送用UHFアンテナと衛星デジタル放送アンテナ（110度CS対応）を接続すれば、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送が視聴できます。

地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、2003年12月より一部の地域で放送が開始され徐々に全国に拡大されます。
高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。当初の放送内容は、アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心となる予定です。
（2003年10月現在）

BSデジタル

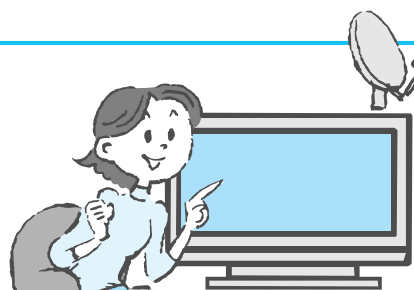
●放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。

110度CSデジタル

●通信衛星（Communication Satellite）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
各局への加入申し込みと契約が必要です。

●「プラットワン」（CS1）と「スカパー！2」（CS2）の2つの放送事業者があり、その中に多くの放送局があります。

お問い合わせ先

●「プラットワン」カスタマーセンター
0570−001−012（ナビダイヤル）（携帯電話やPHSからは、ご利用になれません）
受付時間 10：00 ～20：00（年中無休）

●「スカパー！2」カスタマーセンター
0570−088−222（ナビダイヤル）（または**045−339−0002**）
受付時間 10：00 ～20：00（年中無休）

番組表を使う

（☞ 26ページ）

本機の画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。（最大8日分）
●番組表から選局や録画予約ができます。
●デジタル放送から、常に最新の番組情報が配信されます。
※衛星アンテナの接続が必要です。
（110度CS対応アンテナ）

番組を探す

（☞ 28ページ）

●今の時間帯で放送されている他の番組（裏番組）が一覧できます。
●「ジャンル別に」や「キーワードで」、「人名で」と条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

メモリーカードで画像を見る

（☞ 58ページ）

●デジタルカメラなどで撮影し、SDメモリーカードやPCカード（TYPE Ⅱ）などに保存した画像を再生できます。市販のPCカードアダプターを使えば、各種のメモリーカードも使用できます。

本機で録画機器を操作する

（☞ 102ページ）

●i.LINKで接続した、当社製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー（HDR）を本機のリモコンで操作できます。
●i.LINKや付属のIrシステムケーブルを使うと、ビデオデッキやDVDレコーダーへの録画予約が簡単にできます。

画面と音をお好みで変える

（☞ 38～49ページ）

●2画面で見たり、映像に合わせて画面サイズや画質を変えられます。
●豊富な音声調整機能で、音楽好きの方からご高齢の方まで、お好みに調整できます。

Tナビを使う

（☞ 別冊「T navi編」）

インターネットを利用したテレビ向けの双方向情報提供サービスを受けることができます
●Tナビでは、専用のホームページ（ポータルサイト）を入り口に、テレビ関連情報や生活便利情報などの情報を閲覧することができます。
●ADSLなどのブロードバンド環境に本機を接続した場合に、このサービスを利用することができます。

●**ペイ・パー・ビュー**（番組単位で購入できる有料番組）
本機の画面上で購入操作することで、番組の視聴や録画ができます。
この場合、B-CASカードの挿入と電話回線の接続が必要です。

●**データ放送**
本機の画面の説明に従い操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。
例えば、BS101を視聴中にリモコンの（データ d）ボタンを押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報がご覧になれます（2003年10月現在）。

各部のはたらき （リモコン）

見ている画面に関連した機能を表示（☞22ページ）

本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する

メニュー画面を表示する

音を消す
●もう一度押すと解除。

Tナビを使うとき（☞「T navi編」）

見ている番組のタイトルなどを表示する（☞22ページ）

データ放送の画面を表示する（☞55ページ）

画面上で指示が出たときに使う（青、赤、緑、黄のカラーボタン）

番組を探す、予約する、メモリーカードや機器を操作する、メールや情報を見る

番組表を表示（☞26ページ）

番組内容を表示（☞23ページ）

i.LINK接続した機器を操作する（☞56ページ）

1つ前の画面に戻る

文字の入力モードを切り換える（☞「T navi編」）

入力した文字を消す

画面上で選択や決定をする

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
●押すと、選んだ放送を示す放送切換ボタンが点滅します。

放送を切り換える（放送切換ボタン）
●押すとボタンが点滅します。
●放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。

デジタル放送時、お好み選局の画面を出す（☞19、84ページ）

1つ前のチャンネルに戻す

3桁チャンネル番号を入力して選局するとき（☞19ページ）

ビデオなどを見るとき（☞20ページ）

チャンネルを順送りで選ぶ

音量を調整する

番組ナビやメニュー画面から、テレビ放送やビデオ入力の画面に戻る

ステレオ/2ヵ国語など音声を切り換える（☞46ページ）

デジタル放送で字幕がある場合に表示を設定する（☞50ページ）

デジタル放送のサービスを切り換える（テレビ、ラジオ、独立データ）

自動的に電源を切る（☞23ページ）

画面のサイズを変える（☞40ページ）

2画面で見る（☞49ページ）

2画面のとき右画面を操作する（☞49ページ）

2画面の左右を入れ換える（☞49ページ）

ふた（開けた状態）

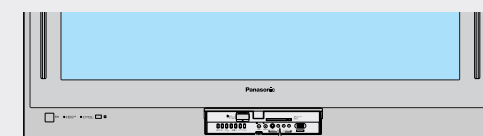
お知らせ

●放送切換ボタンは、数字や文字入力のために、チャンネルボタンを押したときも点滅します。

お願い

●本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。

本体（前面端子部）（背面B-CASカード挿入部）

●背面端子部は（☞96ページ）
●イラストはTH-50PX20をモデルに作成しています。

■開けかた
「▲」部を押す。

■イヤホンやヘッドホンをつなぐ（M3プラグ専用）

	左端子（ステレオ）	右端子（モノラル）
1画面のとき	スピーカーと同じ音（スピーカーからの音は出ない）	2ヵ国語：主と副を合わせた音 その他　：右と左の合成音
2画面のとき		地上アナログ：右画面の主音声 その他：右画面の右と左の合成音
音　量	音量ボタンで調整	リモコンの右画面操作ボタンを押し、音量ボタンで調整

電源ランプ
●リモコンで、「入」電源→緑色
●リモコンで、「切」電源→赤色
（i.LINK待機中→橙色）
●本体で、電源「切」→消灯

回線使用中／データ取得中ランプ
●電話回線に接続時→赤色
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信中→橙色

SDカード挿入口

PCカード挿入口

ビデオカメラなどをつなぐ

明るさセンサー受光部
（映像メニューオートで、まわりの明るさに応じて見やすい映像に自動調整するための受光部）

リモコン受光部
（正面で約7m以内
左右各約30°以内
上下各約20°以内）

チャンネルを順に選ぶ

音量を調整する

パソコンを接続
（音声入力はビデオ入力4と共用）

各種放送の切り換えや、ビデオなどを見るとき

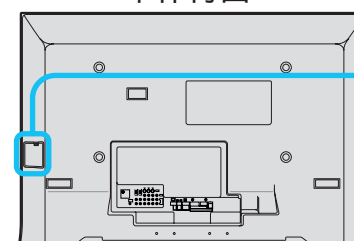
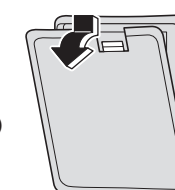
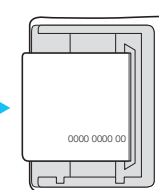
画面のサイズを変える

電源を、「入」「切」する
（「入」で、リモコン操作が可能）

本体で設置設定をする（3秒以上押す）
●74ページ手順4から本体ボタンを使い、画面の指示に従ってください。

お知らせ

●電源が「切」および電源表示が赤色、無点灯の場合でも一部の回路は通電状態にあります。

本体背面

B-CASカード挿入口
付属のB-CASカードを挿入します。
（詳しくは☞72ページ）

挿入方向

①扉を開けて　②B-CASカードを挿入する

ご注意

- B-CASカードを挿入前に必ず本機の電源を「切」にし、72ページをよくお読みのうえお取り扱いください。
- カードの挿入前に、この取扱説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。

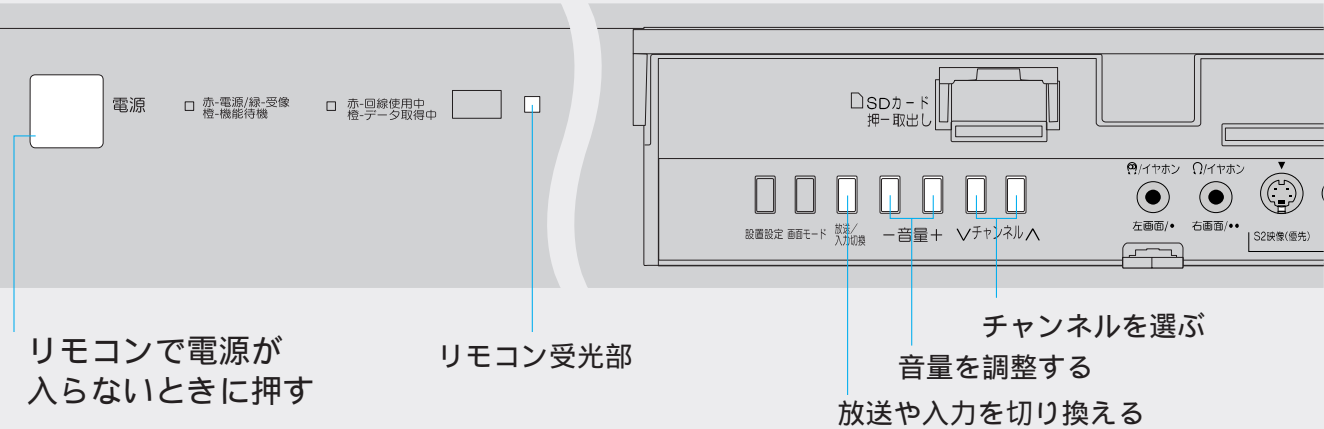
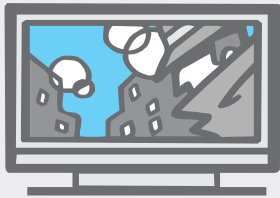
テレビ放送を見る

■リモコンで電源が入らないときに押す

リモコン受光部

チャンネルを選ぶ

音量を調整する

放送や入力を切り換える

電源を入れる

チャンネルを選局する前に まず、放送を選ぶ

放送切換ボタン

- アナログ　**地上アナログ放送**
- デジタル　**地上デジタル放送**
- BS　**BSデジタル放送**
- CS 1/2　**110度CSデジタル放送**（押すたびにCS1とCS2が切り換わる）

●押すと点滅します。

ボタンで選局する

1 ～ 12

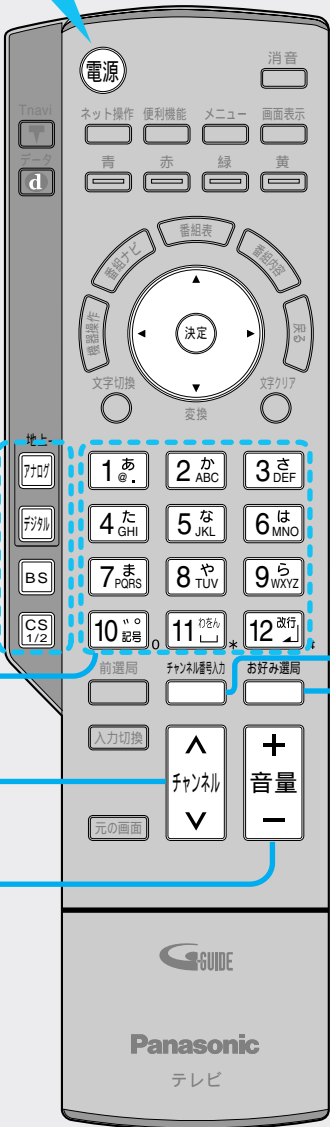
●押すと放送切換ボタンが点滅します。

順送りで選局する

∧ チャンネル ∨

音量を調整する

お知らせ

●番組表から選局するときは…（☞ 26ページ）
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、
地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2と切り換わったあと、
D-VHS（i.LINK接続している場合）…と続きます。

■地上デジタルで、枝番の異なる放送の選局

（1）テレビ放送の画面で、便利機能ボタンを押す
（2）枝番選局を選び決定する
（3）表示された放送局リストから選び決定する
●同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に、枝番号が表示されます。
●（3）で、放送局を選んでからチャンネル番号入力ボタンを押すと、選んだ放送局にチェックマークがつき、次回のチャンネル番号入力時から、その放送局が選択されるようになります。（☞ 22ページ）

3桁チャンネル番号を入力して選局する（デジタル放送時）

1 チャンネル番号入力

●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入力します。（チャンネルは重ならないように割り当てられています）

2 例：「101」チャンネルを選ぶとき

1　10　1
5秒以内　5秒以内

●チャンネル番号入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは、前回選んだボタンが点滅します。

お好みで選局する（デジタル放送時）

1 **お好み選局表を出す**

お好み選局

●押すたびに次のページへ（全3ページ）
●3秒以上押すと設定へ（☞ 85ページ）

2 **表から選び、決定する**

お好み選局 1／3ページ		BS
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO
①～⑫ 選局		

●1～12を押しても選局できます。

お知らせ

●順送りで選局するチャンネルを変更するには（☞ 50ページ）
●数字ボタン（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞ 80～85ページ）

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局（工場出荷時）

●放送局名やチャンネル名は、実際の表示と異なる場合があります。

●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHKデータ1
12	701	NHKデータ2

●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。

●CS1（プラットワン）

番号	チャンネル	放送局名
1	001	プロモCH
2	999	カルチャーTV
3	963	ハローTivi！
4	011	CS日本
5	055	epプラザ
6	900	おー当たりch
7	700	Sound Terior
8		
9	090	WOWOW PPVナビ
10		
11		
12		

●CS2（スカパー！2）

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー！2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	128	
5	250	アクティブ！スポーツチャンネル
6	160	C-TBSウェルカムチャンネル
7	170	BAZ
8	182	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	190	TAKARAZUKA SKY STAGE
11	135	
12		

（2003年10月現在）

ビデオやDVDなどを楽しむ

■リモコンで電源が入らないときに押す

リモコン受光部

音量を調整する

放送や入力を切り換える

ビデオカメラなどをつなぐ
（☞ 110ページ）

背面端子部

ビデオデッキやDVDプレーヤーをつなぐ
（☞ 102～111ページ）

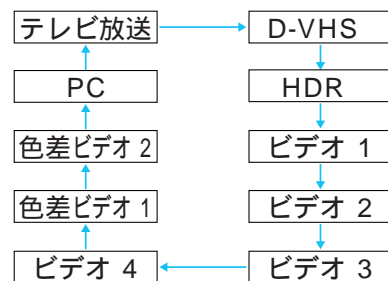
電源を入れる

ビデオやDVDなどを楽しむ

1 入力を切り換える

入力切換

●押すたびに表示が切り換わる。
（接続している入力のみ表示したいとき☞ 111ページ）

テレビ放送 → D-VHS※ → HDR※ → ビデオ 1 → ビデオ 2 → ビデオ 3 → ビデオ 4 → 色差ビデオ 1 → 色差ビデオ 2 → PC → テレビ放送

※i.LINKで接続している機器名が表示されます。

2 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する

入力切換

音量を調整する

画面モード

お知らせ

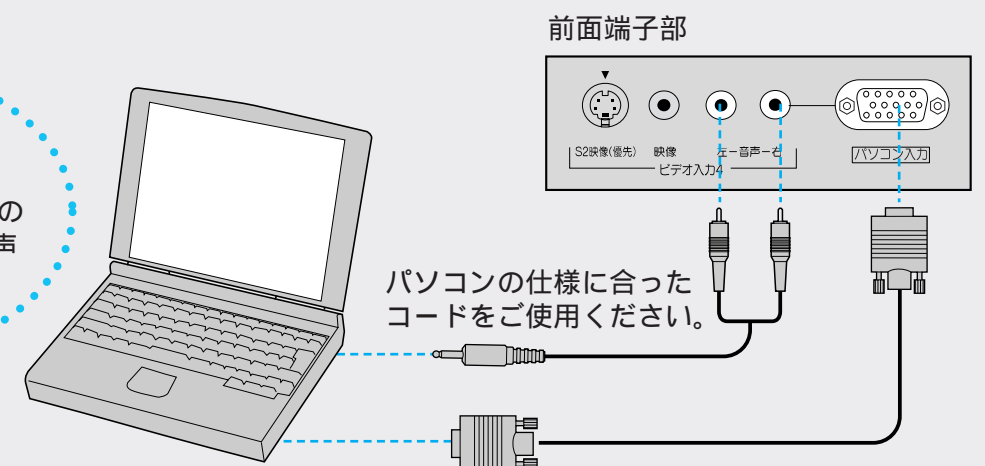
●入力切換ボタンを押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。（☞ 109、111ページ）
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2と切り換わったあと、D-VHS（i.LINK接続している場合）…と続きます。（☞ 上記手順1）

パソコンを使う

前面端子部

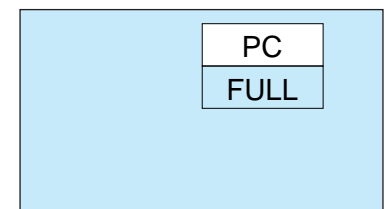
まず
●パソコンの接続はお済みですか？（☞ 98ページ）
●音声の入力は前面のビデオ入力4の音声端子に接続してください。

パソコンの仕様に合ったコードをご使用ください。

パソコンを使う

1 数回押して、「PC」の画面に切り換える

入力切換

（本体操作のときは、放送／入力切換ボタンを押します。）

PC
FULL

「PC」画面に切り換わらない場合は、入力スキップの設定を確認してください。（☞ 111ページ）

2 パソコンを操作する

■画面モード（縦横比やサイズ）を切り換えるときは

画面モード　押すたびに切り換わります

NORMAL → ZOOM → FULL →（NORMALへ）（通常のパソコン信号の場合）

画面の位置や大きさなどが正常でないときは、パソコンに合わせた調整・設定をしてください。（☞ 99～101ページ）

お知らせ

●525（480）/60i信号、625（575）/50i信号、625（575）/50p信号のときは、「NORMAL」「ZOOM」「FULL」「JUST」の切り換えになります。
●750（720）/60p信号、750（720）/50p信号、1125（1080）/60p信号、1125（1080）/50i信号、1125（1080）/24p信号、1125（1080）/24sF信号、1250（1080）/50i信号のときは、「FULL」になります。
●モノラル音声の場合はビデオ入力4の音声「左」の端子に接続してください。左右スピーカーから同じ音声が出力されます。
●静止画を長時間映すと、プラズマディスプレイパネルに映像の焼き付き（残像現象）を起こす恐れがあります。
●パソコン接続時のメニュー画面は英語表示になります。
●PC画面のときは、番組表、番組ナビ、2画面など、操作できなくなるボタンがあります。

画面表示／便利機能

番組内容／オフタイマー

見ている番組のタイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

画面表示

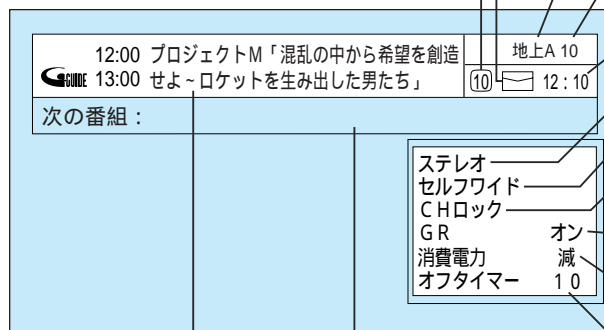
●放送の種類
地上A：地上アナログ放送
地上D：地上デジタル放送
BS：BSデジタル放送
CS1：110度CS1デジタル放送
CS2：110度CS2デジタル放送

●読んでいない放送メールがあるときに ✉ を表示（☞ 64ページ）

●① ～ ⑫ リモコンのチャンネル番号1～12に割り当てられているときに表示。それ以外のときは空白

●放送のチャンネル番号
3桁チャンネル番号（デジタル放送）
枝番（－1など）が表示される場合もあります。
チャンネル番号（アナログ放送）

12:00 プロジェクトM「混乱の中から希望を創造 13:00 せよ～ロケットを生み出した男たち」 地上A 10 ⑩ 12：10
次の番組：○○○○○○○○○○○○
ステレオ／セルフワイド／CHロック／GR オン／消費電力 減／オフタイマー 10

●現在時刻
●音声（音声切換☞46ページ）
●画面モード（☞ 40ページ）
●CHロック
（予約実行中、チャンネルが固定されているときに表示）
●GR（オン／オフ）※
（☞ 80ページ）
●消費電力（標準／減）
（☞ 24ページ）
●オフタイマー
（設定時のみ残り時間〈分〉を表示）
（☞ 23ページ）

●番組についての情報
（タイトル、開始・終了時刻）

●次の番組の紹介
（その番組の開始3分前から表示）

●数秒で放送とチャンネル番号などの小さな表示になり、さらに数秒後に消えます。

※地上アナログ放送のみ

操作中の画面からワンタッチで機能を呼び出す

便利機能

1 「便利機能」を押す

便利機能

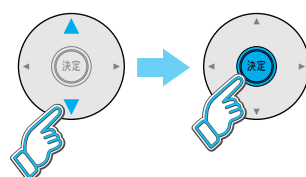
●地上デジタル視聴中で枝番放送があるときの表示例

視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル
枝番選局

●Tナビ使用中の表示例

お好みページ追加
お好みページ
データを保存
保存データを見る

●タイトルに「便利機能」が表示される場合があります。

2 項目を選び、決定する

●枝番選局を選んだときの表示例

枝番選局 101 枝番切換 選局 CH切換 戻る
101 放送局名○○○○○
101-1 放送局名○○○○○

●便利機能ボタンを押す前の画面によって、表示する機能が変わります。呼び出せる機能が無い場合は何も表示しません。（地上アナログ放送時など）

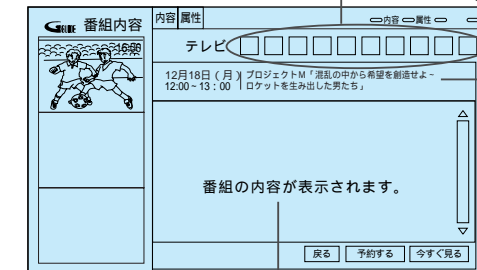
画面表示　番組内容　便利機能　オフタイマー　戻る

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す

番組内容

●番組の特徴を表すアイコン
（☞ 120ページ）
●番組のタイトル
●番組の内容

■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性）などを見たいときは

➡ 赤（赤ボタン）を押す。
青（青ボタン）で番組の内容に戻る。

（確認したら 戻る を押す）

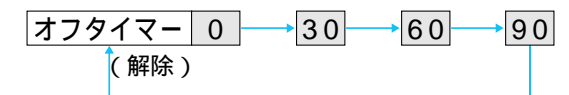
タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー

電源を切りたい時間（○分後）を選ぶ

オフタイマー

●押すたびに切り換わる。

オフタイマー 0 → 30 → 60 → 90
（解除）

●電源が切れる3分前から、3、2、1と赤点滅表示します。
●「0」分を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

残り時間を知りたいときは

画面表示

（☞ 22ページ）

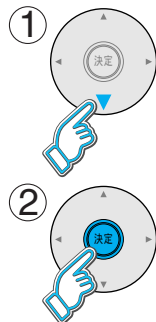
省エネ機能

1 「メニュー」を押す

メニュー

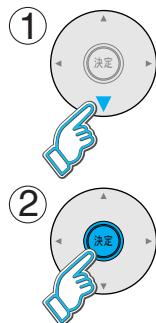
2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

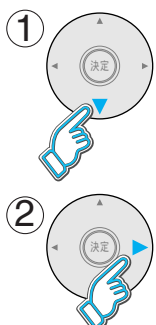
3 「省エネ設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

4 各項目ごとに、設定する

①

②

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減
無操作画面自動オフ	切	入

（終わったら 元の画面 を押す）

地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき

自動的に電源を切る

無信号自動オフ

①「無信号自動オフ」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減
無操作画面自動オフ	切	入

② 設定する

無信号自動オフ	切	入

自動オフのときは→「入」

- ビデオがブルーバックのときやPC入力画面、デジタル放送のときは働きません。
- 「入」に設定して、2画面のときは左画面で約10分間無信号が続くと電源オフになります。
- 「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。

約3時間以上、本機の操作をしないとき

自動的に電源を切る

無操作自動オフ

①「無操作自動オフ」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減
無操作画面自動オフ	切	入

② 設定する

無操作自動オフ	切	入

自動オフのときは→「入」

- 「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。

画面の明るさを抑えて

消費電力を低減する

消費電力

①「消費電力」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減
無操作画面自動オフ	切	入

② 設定する

消費電力	標準	減

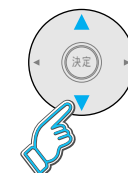
消費電力を低減するときは→「減」

- 映像メニューが「シネマ」のときは、消費電力「減」の効果が少なくなります。
- 「減」、「標準」、は電源を「切」、「入」しても記憶します。

約5分以上、本機の操作をしないとき

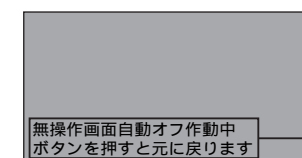
パネルの焼付きを防止する

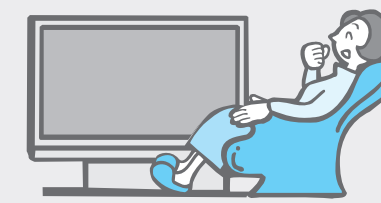
無操作画面自動オフ（スクリーンセーバー）

①「無操作画面自動オフ」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減
無操作画面自動オフ	切	入

② 設定する

スクリーンセーバーを動作させるときは→「入」

- 「入」に設定して、Tナビ画面やメモリーカードの画像を見ているときは、5分以上操作しないと、焼付きを防止するため、画面が暗くなります。（スクリーンセーバー機能）
- 電源ボタン以外のいずれかのボタン操作で元の画面へ戻ります。
- スクリーンセーバーが働くまでの時間は変更できません。（5分固定）

20秒ごとに画面の四隅を移動します。

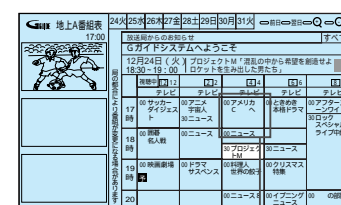
番組表から見る

最新の番組表を利用して…

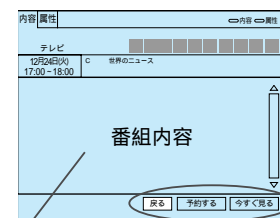
1 見たい放送を選ぶ

アナログ デジタル BS CS 1/2

2 「番組表」を押す

3 番組表から、見たい番組を選び、決定する

①
②

例：選んでいる番組が黄色になる

4 番組内容と選択ボタンが表示される

「予約する」か「今すぐ見る」を選ぶ

番組の内容を紹介

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本体の電源を「切」にしていた場合は、番組表は表示されません。
→リモコンで電源を「切」または、地上アナログ放送を4時間以上ご覧ください。
（2003年10月現在）

今、放送中の番組を見る　今すぐ見る

「今すぐ見る」を選び、決定する

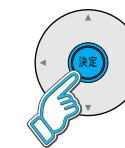
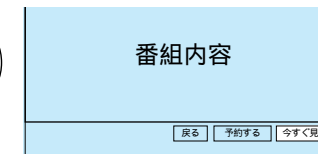
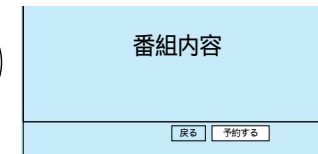
➡ 選んだ番組が映る

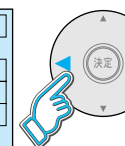
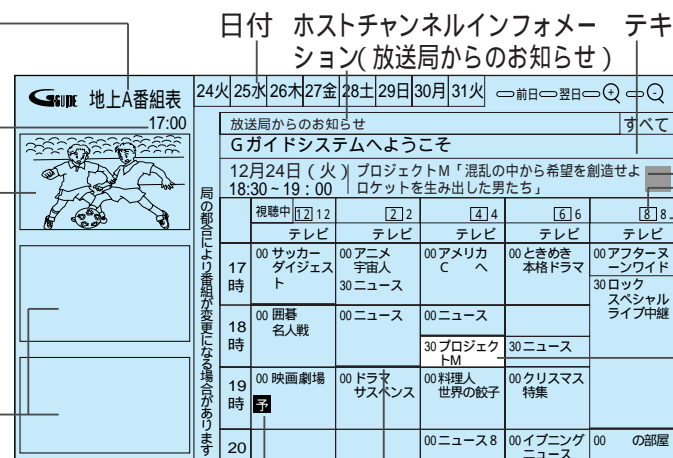
放送予定の番組を見る　見るだけ予約

●リモコンで電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

①「予約する」を選び、決定する

②「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（タイマー）
録画モード	標準
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

③「予約する」を選び、決定する

●予約時刻になると、番組が映る。（Tナビ中を除く）

番組表の見かた

●Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

■別の放送の番組表を見たいとき

➡ アナログ デジタル BS CS 1/2 で切り換える。

■別の日の放送の番組表を見たいとき

➡ 青（青ボタン）で前日、赤（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■番組表を拡大、縮小したいとき

➡ 緑（緑ボタン）で拡大（⊕）、黄（黄ボタン）で縮小（⊖）。

●チャンネル番号入力ボタンを押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表を表示させることができます。

■最新の番組表をお使いになるために…

テレビ本体の電源を切らずに、リモコンで電源をお切りください。

お知らせ

●番組表の自動受信について

番組表は、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。本機はリモコンで電源「切」または地上アナログ放送を見ている間に自動受信します。

●地上アナログ放送の番組表について

●BSデジタル放送のGガイドのみの配信になりますので、必ず衛星アンテナが必要です。次回の配信時刻は、Gガイドの受信確認をご覧ください。（☞ 86ページ）

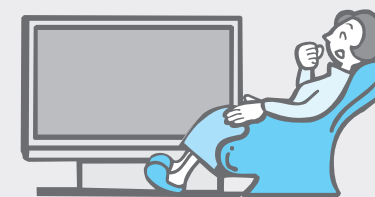
●Gガイド地域設定（☞ 86ページ）の地域に登録されていない放送局は、実際には放送を見ることができても番組表には表示されません。

●地上デジタル放送の番組表について

番組データが表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。（受信可能であれば数分かかることもありますが表示されます。）

お好みの番組を探す

お好みの映画やスポーツ番組などを探す

選択／決定ボタン
番組ナビ　赤ボタン
青ボタン
放送切換

1 「番組ナビ」を押す

2 「番組を探す」を選び、決定する

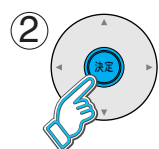
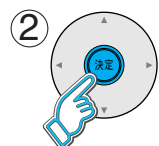
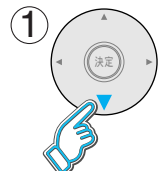
①

②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

3 探す項目を選び、決定する

①

②

番組を探す / 予約する / 器を操作する / モリーカード / メール／情報

番組表で / 今放送中から / ジャンル別に / キーワードで / 人名で

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 26ページ）

（右ページの選択へ続く ☞）

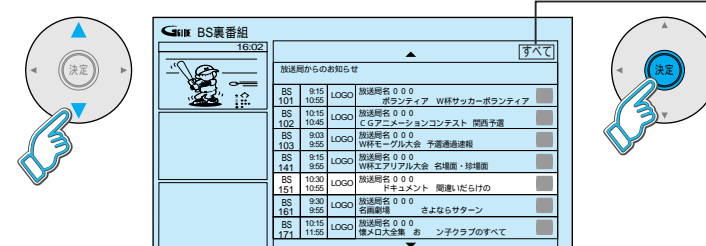
お知らせ

●地上アナログ放送の番組データの受信には、衛星アンテナの接続が必要です。
●本機は、放送局から送られてきた番組データを元に「番組を探す」を行っています。実際の放送では、該当する項目が含まれている番組であっても、「番組を探す」に含まれないことがあります。
例：「○○屋さんま」が登場する番組が、「○○屋さんま」で検索した結果に含まれない。
●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに、行われます。最大約4時間かかります。（2003年10月現在）

番組内容で探す（ジャンル「カテゴリー」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません）

今の時間帯で放送されている番組から探す　今放送中から

裏番組一覧表から番組を選び、決定する

●探す範囲（デジタル放送時のみ表示）
便利機能ボタンを押して探す範囲を変更できます。

選んだ番組が映る

■別の放送の裏番組一覧表を見たいとき
➡ アナログ デジタル BS CS1/2 で切り換える。

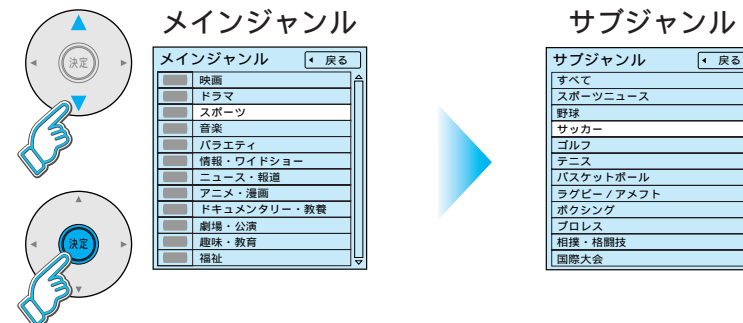
●地上アナログの裏番組は「地上A裏番組」と表示。
●地上デジタルの裏番組は「地上D裏番組」と表示。

映画やスポーツなど ジャンルで探す　ジャンル別に

メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定する

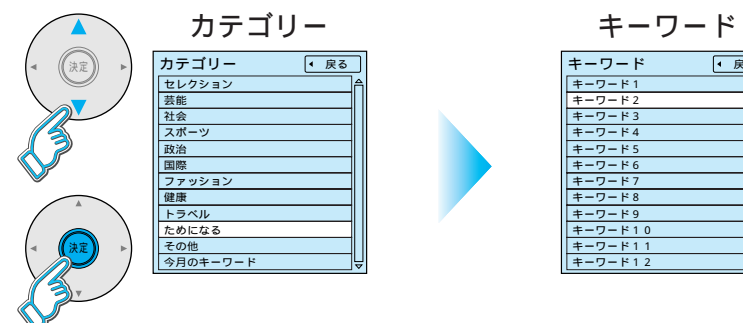
メインジャンル

サブジャンル

「芸能」などのキーワードで探す　キーワードで

カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定する

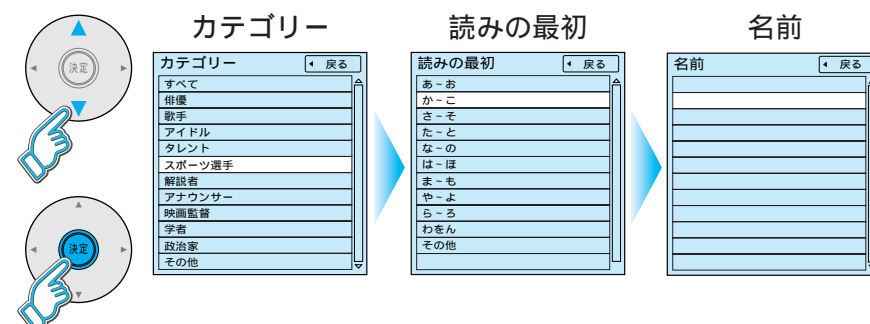
カテゴリー
カテゴリー
セレクション
芸能
社会
スポーツ
政治
国際
ファッション
健康
トラベル
ためになる
その他
今月のキーワード

キーワード
キーワード
キーワード1
キーワード2
キーワード3
キーワード4
キーワード5
キーワード6
キーワード7
キーワード8
キーワード9
キーワード10
キーワード11
キーワード12

出演者で探す　人名で

カテゴリー、読みの最初、人名の順に選択、決定をくり返す

カテゴリー
カテゴリー
すべて
俳優
歌手
アイドル
タレント
スポーツ選手
解説者
アナウンサー
映画監督
学者
政治家
その他

読みの最初

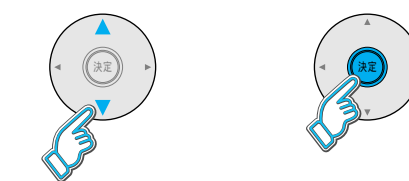
名前

検索結果から…

番組を選び、決定する

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは（前日:青ボタン、翌日:赤ボタン）
●便利機能ボタンを押しても探す範囲を変更できます。

例：ジャンル検索の結果

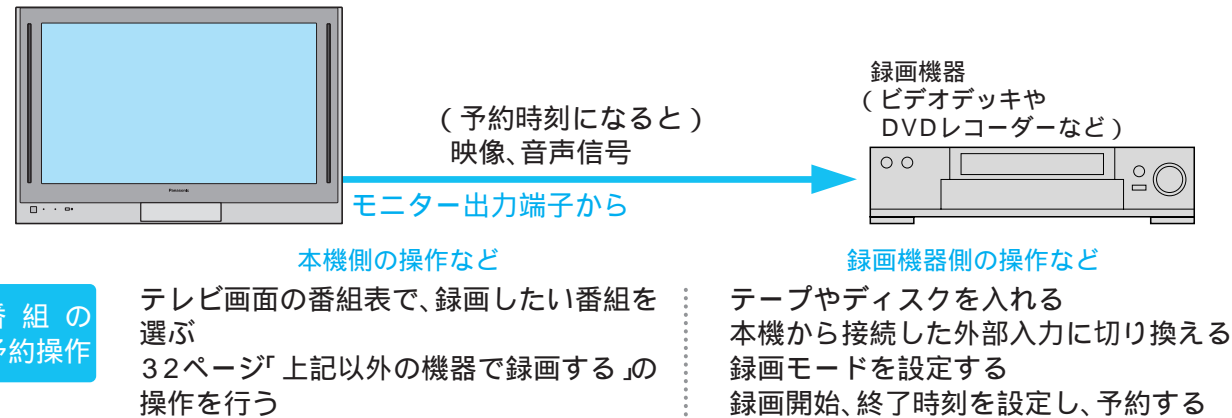
番組データ取得状況の目安

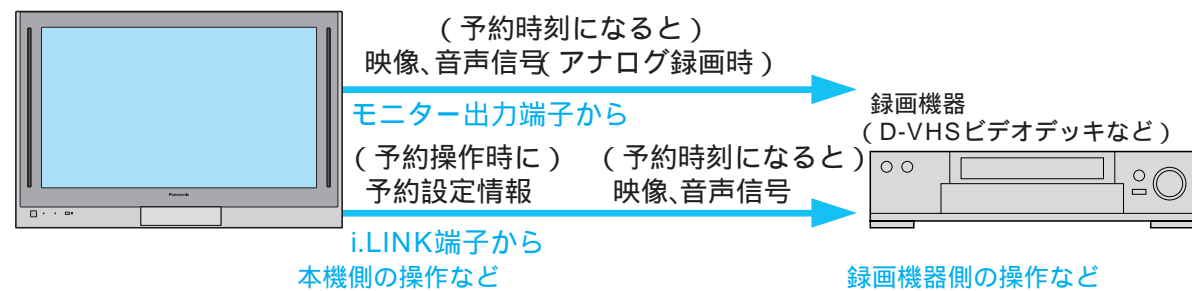
●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは（☞ 26ページ）
●番組を録画したいときは（☞ 32ページ）

録画予約の前に

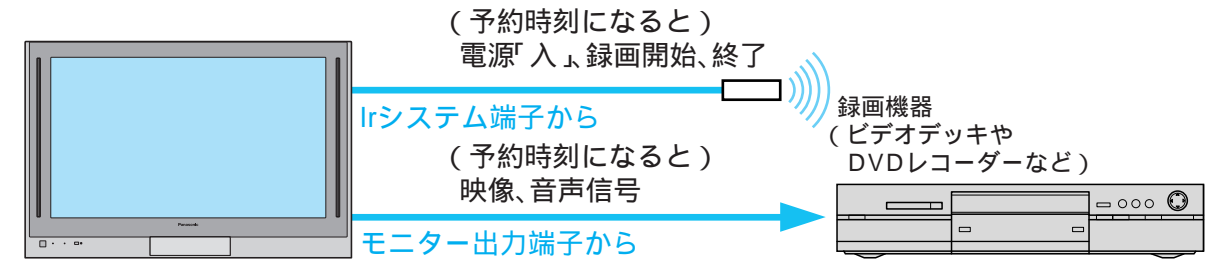
- 録画予約を行ったときは、本体の電源を「切」にしないでください。録画予約が実行されません。
  電源はリモコンで「切」にしてください。（地上アナログ放送のタイマー予約を除く）
- 録画機器を接続した状態に合わせて、次の操作をしてください。
  （96ページの「録画・再生機器の接続の前に」および、録画機器の取扱説明書もよくお読みください）

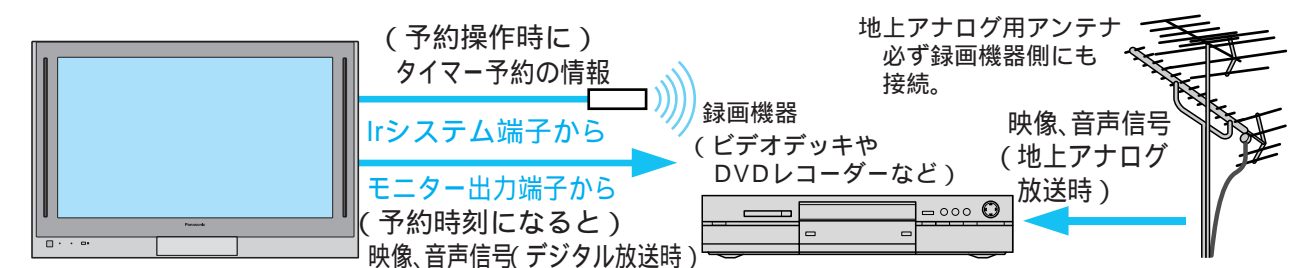
i.LINKやIrシステムで接続していないとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で、録画したい番組を選ぶ ●32ページ「上記以外の機器で録画する」の操作を行う	●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画開始、終了時刻を設定し、予約する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

i.LINKで接続したとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で、録画したい番組を選ぶ ●32ページ「D-VHSビデオデッキやHDRで録画する」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープを入れる
予約操作が終わると	i.LINKで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、予約状態になる （ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画はi.LINKの使用をお勧めします。それ以外の方法では、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 有料番組（☞ 54ページ）の予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。
- 地上デジタルやCSデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに放送（地上デジタルやCS）やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。（当社製NV-HDR1000、NV-DH1／DHE10、NV-DH2／DHE20、NV-HVH1など）

Irシステムで接続し「連動予約」をするとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で録画したい番組を選ぶ ●32ページ「連動予約」の操作を行う	予約実行開始の2分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	●Irで電源「入／切」と録画開始信号が送られる （終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される （終了時刻に電源が切れる）

Irシステムで接続し「タイマー予約」をするとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で、録画したい番組を選ぶ ●32ページ「タイマー予約」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープやディスクを入れる
予約操作が終わると	Irで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、タイマー予約状態になる （ご確認ください）
予約時刻になると	（デジタル放送時） 予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

- タイマー予約は1995年以後発売の当社製タイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダーのみ使用できます。（W-VHSを除く）
- 深夜番組など日付が変わって放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また24時間以上の録画はできません。このような場合は、連動予約をお使いください。

番組表から録画予約する

番組表を使って、ビデオなどに録画予約する

まず

- 機器の接続はお済みですか？（☞ 96ページ）
- 操作の全体手順は「録画予約の前に」（☞ 30ページ）をご覧ください。

選択／決定ボタン

番組表

1 「番組表」を押す

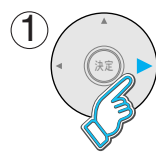
2 番組表から、予約したい番組を選び、決定する

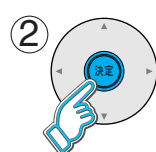
①

②

番組表（☞ 26ページ）

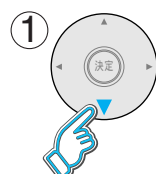
例：選んでいる番組が黄色になる

3 「予約する」を選び、決定する

① ●放送中の番組のとき

戻る｜予約する｜今すぐ見る

② ●放送予定の番組のとき

戻る｜予約する

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 52ページ）

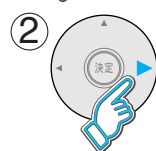
4 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ

①

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ｜録画
録画機器	ビデオ（タイマー）
録画モード	標準
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

②

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

Irシステムで接続したビデオやDVDレコーダーで録画する

連動予約

各項目ごとに、設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ｜録画
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	−−
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

●「ビデオ（連動）」または「DVDレコーダー（連動）」

●DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が3分以内のときは、1つの番組として録画されることがあります。

タイマー予約

各項目ごとに、設定する

●「ビデオ（タイマー）」または「DVDレコーダー（タイマー）」

●ビデオのとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ

●DVDレコーダーのとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

●本機と録画機器のチャンネル設定は同一にしてください。同一でない場合、タイマー予約時に異なった番組が録画されることがあります。

i.LINKでつないだD-VHSビデオデッキやHDR（ハードディスクビデオレコーダー）で録画する

●新しいタイプのi.LINK機器が発売された場合に、本機のダウンロード機能を用いて、機能向上を行い、その機器を操作可能とすることがあります。この場合は設定項目が変更または追加されます。

各項目ごとに、設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ｜録画
録画機器	D-VHS1
録画モード	標準
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

●「D-VHS＊」または「HDR＊」（104ページで「使用」を「する」にした機器名を表示）

●「自動※」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ

※録画モードの「自動」は、デジタル放送のときのみ選べます。高画質なモードを優先して録画します。
- デジタルハイビジョン放送→「HS」で録画
- デジタル標準テレビ放送 →「STD」で録画

（放送局側の設定により変わることがあります）
- デジタル録画できない場合
→録画機器で設定しているモードでアナログ録画

●HDRの場合、標準はSP、3倍はLP、5倍はEPでMPEG2-TSエンコード録画します。（NV-HDR1000）

上記以外の機器で録画する

●画面上で「録画機器」を選び、▶で「−−」に設定する。

設定が終わったら…

「予約する」を選び、決定する

予約設定
予約する
予約方式
録画機器
録画モード

●確認画面または、エラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

●タイマー予約時の再送信は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

■録画機器側の操作をしてください（☞ 30ページ）

■さらに詳細な設定をしたいときは

●映像や音声が複数ある番組を録画するときは
→「信号設定」（☞ 34ページ）

●放送時間の変更に合わせて予約を変更したいときや予約の時間を微調整したいときなどは
→「その他の設定」（☞ 34ページ）

お知らせ

録画モードについて

●録画機器の取扱説明書をご覧ください。

●「5倍」に対応していない録画機器では「標準」で録画されます。

●「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

録画予約時のご注意

録画予約後のエラーメッセージ

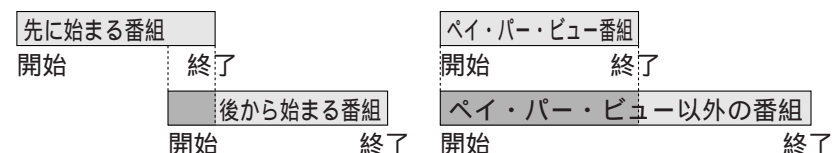
表示	説明
予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●予約は24件までです。予約一覧で不要な予約を取消してください。（☞ 36ページ）
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。

●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、上記のエラーメッセージは出ません。
●そのまま実行すると、次のように録画されます。
　▭ 部分は録画されません。

●放送開始時刻の早い番組を優先

先に始まる番組　開始　終了
後から始まる番組　開始　終了

●開始時刻が同じ場合
ペイ・パー・ビュー（有料番組）を優先

ペイ・パー・ビュー番組　開始　終了
ペイ・パー・ビュー以外の番組　開始　終了

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画。

正しく録画するために

●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。（当社製品での一例）
　●ビデオデッキ：約15秒
　●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒
　●DVDレコーダー：約90秒
●番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
●年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。

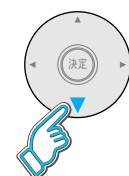
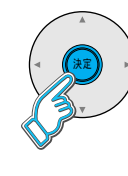
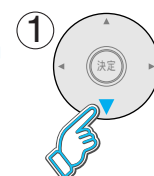
録画中のご注意

●地上アナログ放送を録画中（タイマー予約を除く）は
→2画面の両方で地上アナログ放送を見ると右画面は録画中の番組に固定されます。
●デジタル放送の録画中は
→デジタル放送は現在録画中のデジタル放送のチャンネルのみご覧いただけます。

録画の詳細設定

マルチビュー放送や複数の映像、音声がある番組で
録画する信号を選ぶ
信号設定

●マルチビュー放送
（☞ 48ページ）

1 32ページ手順4の画面で、「信号設定」を選び、決定する

予約方式
録画機器
録画モード
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

2 各項目ごとに、録画する信号（映像、音声）を選ぶ

①②

信号設定	戻る	
マルチビュー	主番組	●マルチビュー放送のとき
映像	映像1	●映像が複数あるとき
音声	音声1	●音声が複数あるとき
二重音声	主＋副	●二重音声のとき
データ	データ1	●データが複数あるとき
字幕	オフ / オン	●字幕を表示させたいとき
字幕言語	日本語 / 英語	●字幕の言語を選ぶとき
追加購入選択	追加金額：500円	

■番組の中に購入が必要な信号があるとき
➡ ▲▼で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選ぶ。

●信号設定で表示される項目と設定内容は番組によって変わります。
●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

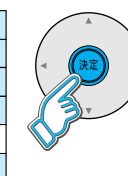
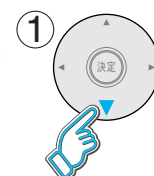
（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 32ページ〉）

●番組の時間変更に合わせて予約時間を変更する（時間変更追従）
●別のチャンネルでの延長番組を録画する（イベントリレー）
●予約の時間を微調整する
●マルチビュー番組を録画する
その他の設定

1 32ページ手順4の画面で、「その他の設定」を選び、決定する

予約方式
録画機器
録画モード
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

2 各項目ごとに、設定する

①②

その他の設定	戻る	
時間変更追従	しない / する	
イベントリレー	オフ / オン	
開始時刻修正 16:03	＋3分	
終了時刻修正 16:49	－5分	
マルチビュー録画	オフ / オン	

●デジタル放送番組の時間変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
（局からの情報があるときのみ3時間まで追従）
番組の時間変更に関係なく最初の予約設定時間で予約を実行したいとき→「しない」
（予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。）

●デジタル放送の延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する→「オン」
（局からの情報があるときのみ）

ご注意
●時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。

●マルチビュー番組のとき
●信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」
（i.LINK対応機器のみ）

●予約時刻を微調整する
（開始時刻：－1分まで、終了時刻：＋1分まで）
※開始時刻～終了時刻が7分以上あることが必要です。

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

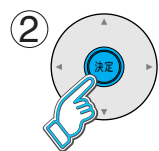
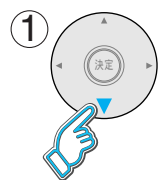
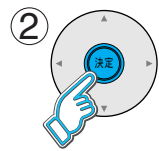
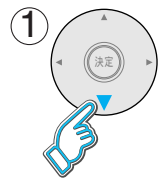
（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 32ページ〉）

日時を指定して予約する（プログラム予約）／予約の確認・変更／事前設定（録画・視聴設定）

まず
●「プログラム予約」をするときは、予約したい放送（地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2）を選局してください。

1 「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

2 「予約する」を選び、決定する

①
番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

②

3 各項目を選び、決定する

①

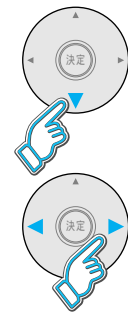
②

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

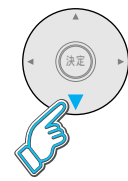
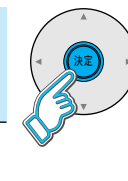
日時を指定して予約する
プログラム予約

●視聴に年齢制限をしているときは暗証番号入力画面が表示されます。（数秒経つと消えます）
暗証番号を入力しないと、以下の設定をしても年齢制限のある番組は視聴や録画できません。

① 各項目ごとに、設定する

		予約せず戻る	
予約方式		見るだけ	録画
放送種別		BS	
予約チャンネル		200	
曜日／日		12月18日（火）	
開始時刻	12月18日	20：00	
終了時刻	12月18日	21：00	
録画機器		D－VHS	
録画モード		自動	
信号設定			
その他の設定			
予約する			

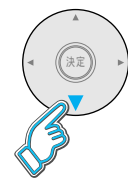
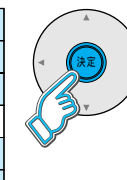
●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
●放送種別を選ぶ
●チャンネルを選ぶ
●曜日／日を選ぶ※
●開始時刻を選ぶ
●終了時刻を選ぶ
●録画機器を選ぶ（詳しくは☞32ページ）
●録画モードを選ぶ（詳しくは☞32ページ）

※曜日／日は◀▶を押すたびに切り換わります。
「日付指定（1カ月先まで）」↔「毎日」↔「毎週（月～土）」
↕
「毎週（日）」～「毎週（土）」↔「毎週（月～金）」
（青ボタンと赤ボタンでも、切り換わります）

② 「予約する」を選び、決定する

信号設定
その他の設定
予約する

●確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
●タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

予約の確認や変更、取消しをする
予約一覧

変更や取消したい項目を選び、決定する

予約一覧
予約の状態をアイコン表示（☞120ページ）

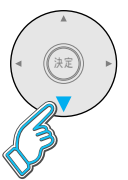
●地上アナログ放送の「タイマー予約」は表示されません。

予約内容や実行結果を表示
●実行済みの予約は「履歴削除」を選んで決定すると履歴の削除ができます。
●実行前の予約は「変更」「取消し」を選んで決定すると、予約の変更や取消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します。）
●「タイマー予約」の変更、取消しは録画機器側でも行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

「時間変更追従」「マルチビュー録画」を事前に設定する
録画・視聴設定

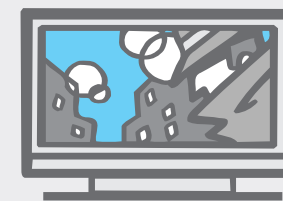
各項目ごとに、設定する

録画・視聴設定		戻る
時間変更追従	しない	する
マルチビュー録画	オフ	オン

●デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」
（詳細は、☞34ページ）
●マルチビュー番組のとき
・すべての信号を録画する→「オン」
・信号設定で設定した信号だけを録画する→「オフ」
（i.LINK対応機器のみ、詳細☞34ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

画質の調整

選択／決定ボタン
メニュー

元の画面

1 調整を行いたい放送または外部入力の画面にして、
「メニュー」を押す

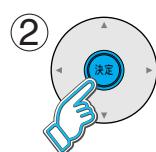
メニュー

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 「画質の調整」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

（右ページの選択へ続く ☞）

●メモリーカードの表示画面上では、メニューから「画質の調整」が行えません。「便利機能」を押して表示されたメニューから行ってください。
●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

部屋の明るさや番組に合わせて
映像を選ぶ
映像メニュー

「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整 1／2	戻る
標準	ビデオ1
映像メニュー	ユーザー
ピクチャー	20
黒レベル	0
色の濃さ	0

●「ユーザー」時に放送および入力信号の種類を表示

オート	周囲の明るさに応じた見やすい画面に
スタンダード	標準の映像。
シネマ	映画に向いた映像。
ダイナミック	明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
ユーザー	お好みに合わせてきめ細かく調整。

●映像メニューは、放送および入力信号の種類ごとに記憶されます。（終わったら 元の画面 を押す）

映像メニューをお好みで調整する
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
色温度

各項目ごとに、調整する

●工場出荷時の設定に戻す
（工場出荷時の設定のときは「標準」と表示）
●部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに
●夜の画面や髪の毛などを見やすく
●やや薄めの色に
●肌色をきれいに
●映像の輪郭を見やすく
●お好みの色調に ●暖色→「低」 ●寒色→「高」

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

画質の調整 1／2	戻る
標準に戻す	ビデオ1
映像メニュー	ユーザー
ピクチャー	30
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0

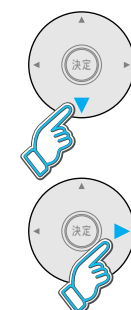
画質の調整 2／2	戻る	
色温度	低	中	高
テクニカル	切	入

例 映像メニュー「ユーザー」のとき
（終わったら 元の画面 を押す）

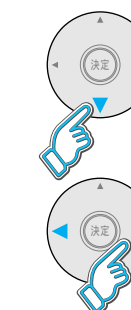
●ピクチャーを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。
●調整値は、ユーザーを選んだ場合にのみ、放送および入力信号の種類ごとに記憶されます。

放送および入力信号の種類:地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、パソコン、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、メモリーカード、Tナビ

「映像メニュー」がユーザーのとき、
きめ細かく画像を調整する
テクニカル

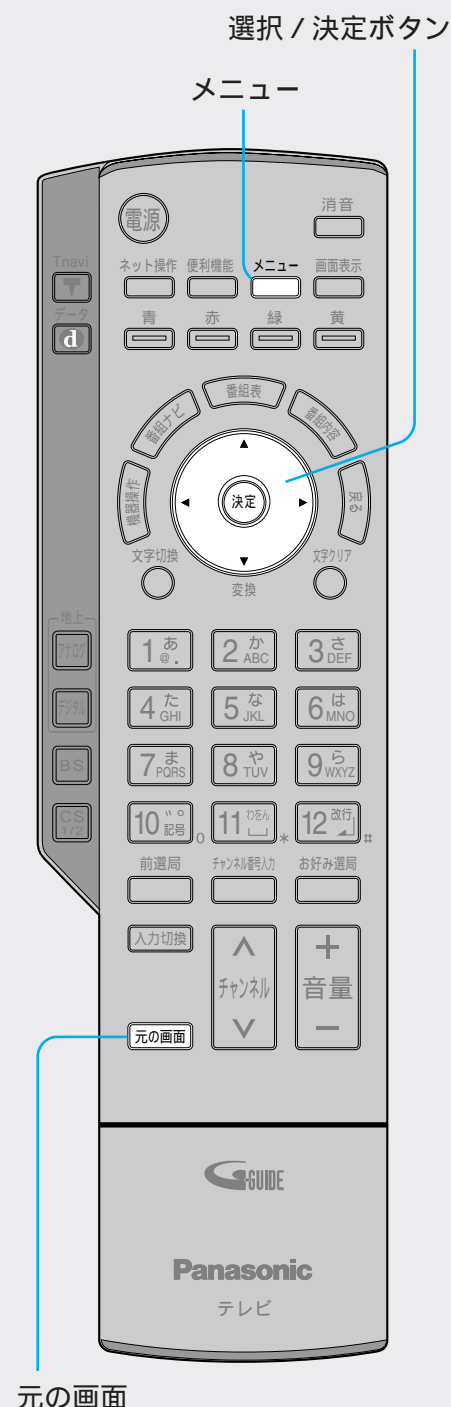
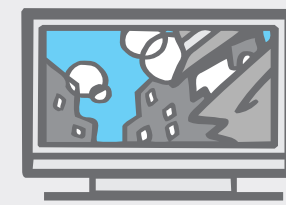
①「テクニカル」を選び、「入」にする

画質の調整 2／2	戻る	
色温度	低	中	高
テクニカル	切	入

②「テクニカル」画面を出す

③ 各項目ごとに、調整する

テクニカル	戻る	
標準に戻す	ビデオ1	
輪郭強調	オフ	オン
ガンマ補正	強1	
黒伸長	+15	
Rドライブ	+30	
Bドライブ	+30	
Rカットオフ	+30	
Bカットオフ	+15	
明るさ補正	オフ	オン

—放送および入力信号の種類

輪郭強調	縦線の輪郭の強調度合を調整。
ガンマ補正	明るさ感を調整します。強2:ダイナミック、中:スタンダード、弱:シネマに相当
黒伸長	中間より暗い部分の階調変化を調整。
Rドライブ	赤色の明るい部分の色温度を調整します。
Bドライブ	青色の明るい部分の色温度を調整します。
Rカットオフ	赤色の暗い部分の色温度を調整します。
Bカットオフ	青色の暗い部分の色温度を調整します。
明るさ補正	「オン」にすると暗い所での映像を見やすくします。

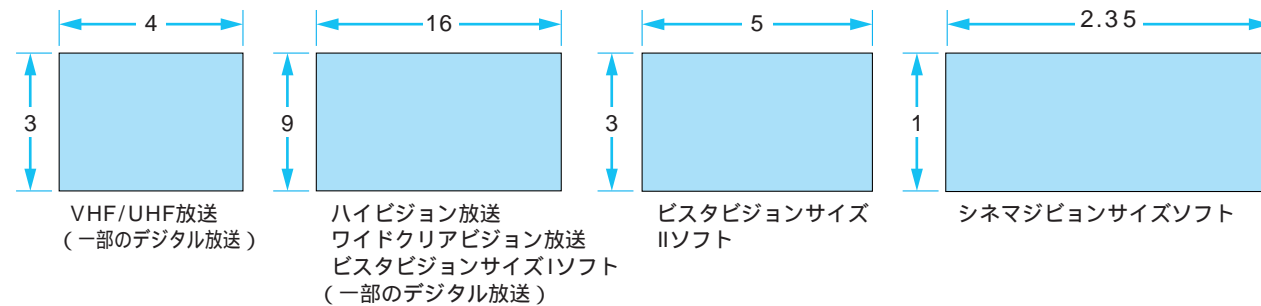
（終わったら 元の画面 を押す）

画面のサイズを変える

地上波放送の横縦比4：3のオリジナル画像などを、本機の横縦比16：9の画面に表示します。

■映像の横縦比（アスペクト比）

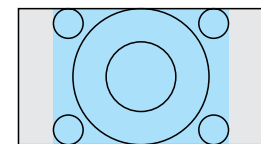
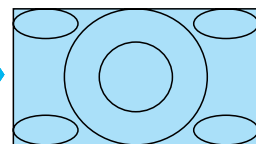
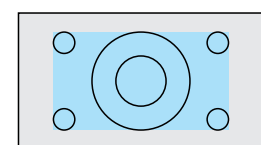
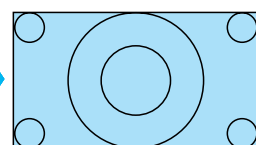
●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。

画面モード

自動で拡大画面にする

セルフワイド

画面モード **1回押す**

●自動拡大例

（オリジナル画像）　（自動的に…）

横縦比4：3の画像 → 左右を拡大し、違和感の少ない映像になる。

上下に黒帯のある画像 → 黒帯の量により、最適な画面に拡大

お知らせ

- ●横縦比4：3の画像を、オリジナルのまま表示したいときは（☞ 44ページ）
- ●デジタル放送やDVDレコーダーで見る映像のときは、「セルフワイド」が、働かない場合があります。（525pの場合）
- ●コマーシャルのときや番組が変わると画面サイズが変わり、見にくくなることがあります。気になる場合は、手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）

お好みにより手動で画面モードを変える

- ノーマル
- ジャスト
- ズーム
- フル

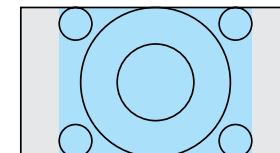
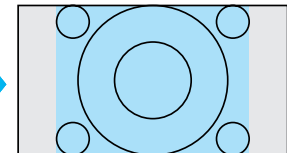
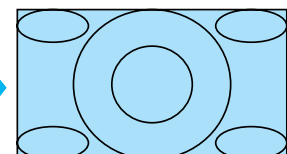
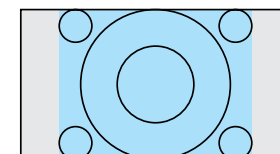
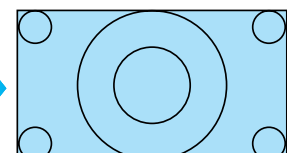
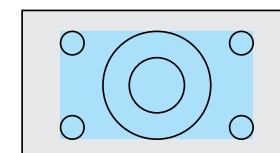
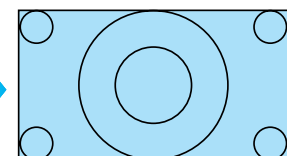
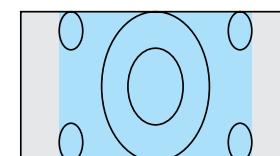
●さらに細かく調整したいとき
（☞ 42ページ）

画面モード **押すたびに切り換わる**

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

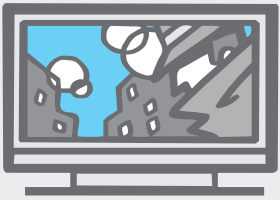
（オリジナル画像）　（設定すると…）

ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

ジャスト
違和感の少ない映像に拡大する。

ズーム
全体を拡大する。

フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

お知らせ

- ●画面モードは、地上アナログ放送または、デジタル放送（またはD-VHS）、ビデオ1〜4、PC（パソコン）、色差ビデオ1〜2ごとに記憶します。
- ●ハイビジョン放送の750p（720p）、1125i（1080i）の場合は、画面いっぱいの表示に固定されます。
- ●画像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。（☞ 44ページ）
- ●「ノーマル」で長時間ご覧になるとパネルに映像の焼き付き（残像現象）を起こす恐れがありますので、ご注意ください。（ブランク輝度設定☞ 44ページ）
- ●525p（480p）信号のときは「セルフワイド」には切換わりません。
- ●ID-1信号やED2信号を検出したときも、画面サイズが切換わります。（☞ 44ページ）

ご注意

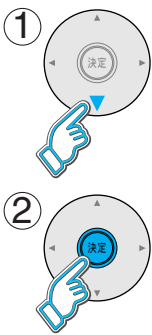
- ●このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面の位置やサイズの微調整

1 「メニュー」を押す

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

2 「画面の設定」を選び、決定する

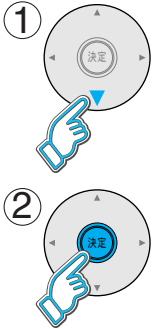
①

②

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「画面位置／サイズ」を選び、決定する

①

画面の設定　1／2		戻る
画面位置/ｻｲｽﾞ		
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

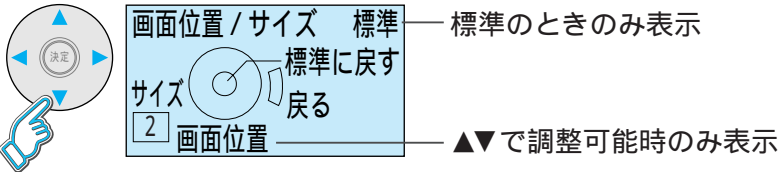
②

（右ページへ続く ☞）

画面の位置、サイズを細かく調整する

●画面モードによって動作が変わります。

画面を見ながら操作する

標準のときのみ表示

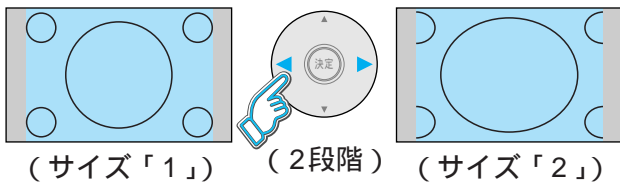
▲▼で調整可能時のみ表示

■標準に戻すときは
➡ 決定 を押す

■「ノーマル」画面の調整

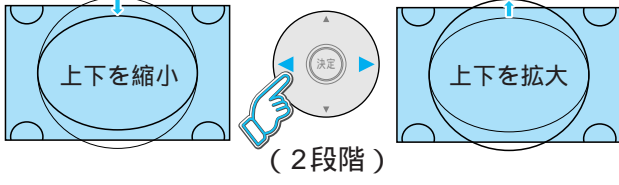
●映像の上下左右両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にしてください。

（サイズ「1」）

（2段階）

（サイズ「2」）

■「フル」画面の調整（1125i映像の場合のみ）

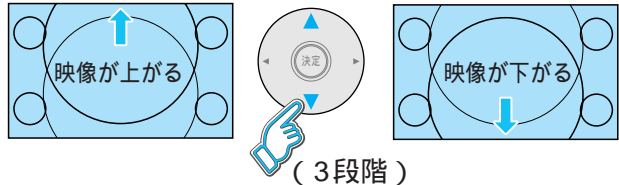
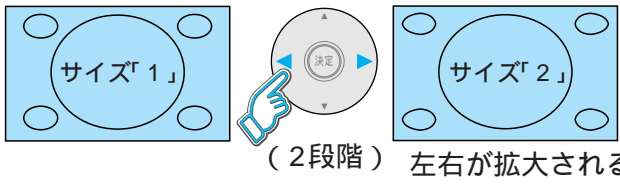
●画面の上下の幅を拡大、縮小する。

（2段階）

■「ジャスト」画面の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を拡大する。

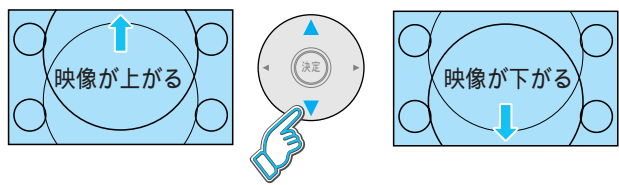
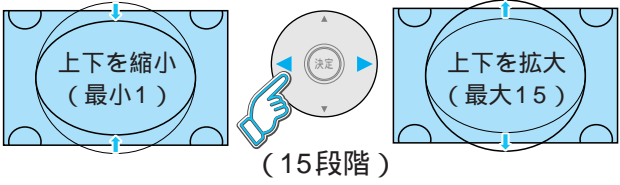
（2段階）　●左右が拡大される。

●画面外にはみ出た画像を見る。

（3段階）

■「ズーム」画面の調整

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。

（15段階）

●画面外にはみ出た画像を見る。

●ワイドクリアビジョンも調整できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

■1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)、525i(480i)とは

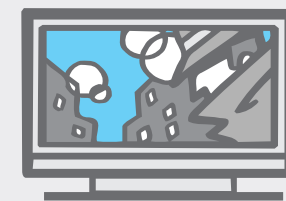
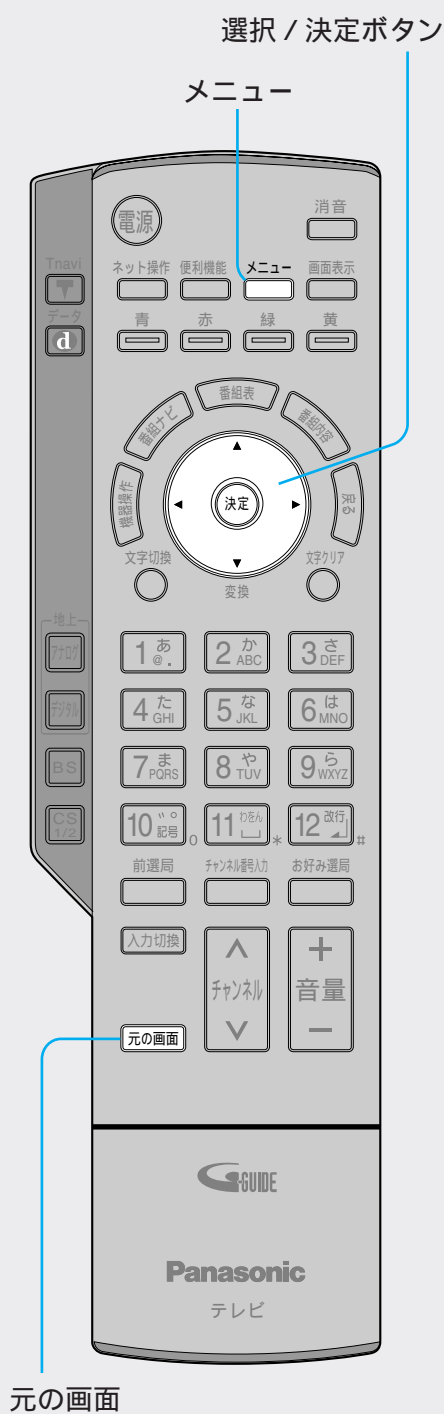
●映像信号の総走査線数（有効走査線数）と走査方式の略称を表しています。

●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。走査線数が多いほど、高精細に表示されます。

●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース（飛び越し走査）は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ（順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

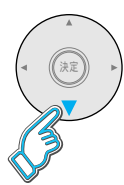
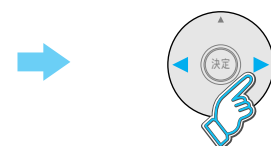
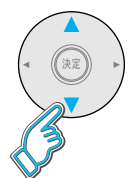
名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1125iと750pをハイビジョン放送と呼びます。

画面の設定

1 「メニュー」を押す

メニュー

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 「画面の設定」を選び、決定する

3 各項目ごとに、設定する

画面の設定　1／2	◂ 戻る	
画面位置/ｻｲｽﾞ		
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

画面の設定　2／2	◂ 戻る	
3次元Y/C分離	オフ	オン
ID-1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン
ﾃﾞｼﾞﾀﾙｼﾈﾏﾘｱﾘﾃｨ	オフ	オン
525p色ﾏﾄﾘｯｸｽ	1	2
ブランク輝度設定	高	

（右ページの選択へ続く ☞）

ワイドクリアビジョンについて

現行のテレビ放送（横縦比4：3）と画面のワイド比（横縦比16：9）の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。
本機は自動的に画面を拡大します。

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

画面が気になるとき
お好みで調整する

- セルフワイド
- NR(ノイズリダクション)
- MPEG NR
- 3次元Y/C分離
- ID-1検出
- ED2検出
- デジタルシネマリアリティ
- 525p色マトリックス
- ブランク輝度設定

※画面位置／サイズの設定は42ページにあります。

▼を繰り返し押すと、次のページになります。

画面の設定　1／2	◂ 戻る	
画面位置/ｻｲｽﾞ		
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

画面の設定　2／2	◂ 戻る	
3次元Y/C分離	オフ	オン
ID-1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン
ﾃﾞｼﾞﾀﾙｼﾈﾏﾘｱﾘﾃｨ	オフ	オン
525p色ﾏﾄﾘｯｸｽ	1	2
ブランク輝度設定	高	

●「セルフワイド」のとき4：3映像を
- ●オリジナルのまま見る→「ノーマル」
- ●自動拡大して見る→「ジャスト」

●映像のざらつきを少なくする→「オン」

●ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）を軽減させる→「オン」

●黒帯部分の明るさを変えたいとき
- ●光らせずに暗い状態にする→「オフ」
- ●少し明るくする→「低」
- ●「低」よりさらに明るくする→「中」
- ●「中」よりさらに明るくする→「高」

※パネルの焼き付き軽減のため、ふだんは「高」でお使いください。

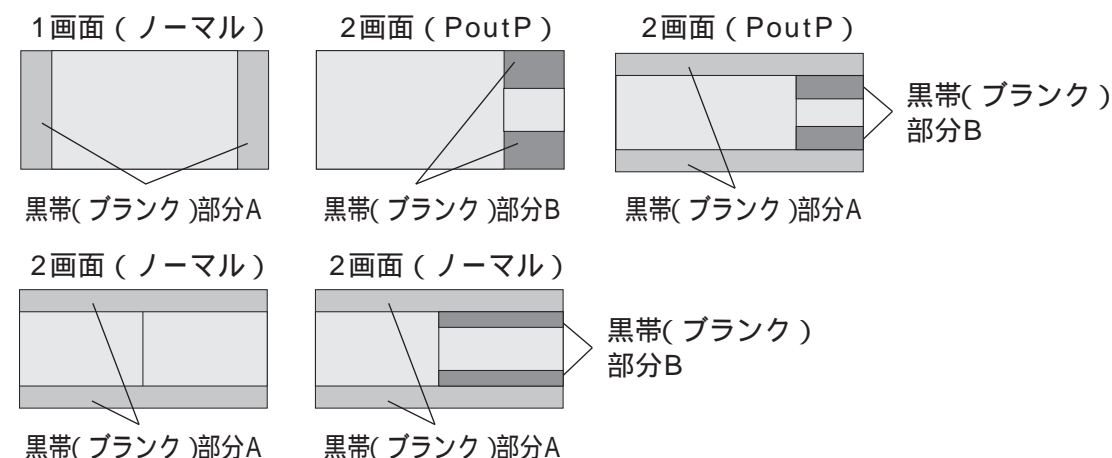
●虹模様や、つぶ状のノイズを軽減させる→「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」

●ビデオなどの映像に合わせて画面を自動拡大する→「オン」

●ワイドクリアビジョンのとき、画面を自動拡大する→「オン」

●毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現する→「オン」
映像が不自然なとき→「オフ」

●525p（480p）で出力する機器を接続したときのみ、機器に合わせる
- ●NTSC（SD）方式（通常）→「1」
- ●HD方式→「2」

●「3次元Y/C分離」は、デジタル放送、D-VHS、色差ビデオ1～2のときは設定できません。
●「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」は2画面のときやワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
●「デジタルシネマリアリティ」は525i（480i）信号の場合のみ設定できます。
●「525p色マトリックス」は、1125i（1080i）や525i（480i）、750p（720p）の出力の機器を接続する場合には関係ありません。
●「ブランク輝度設定」は「オフ」以外に設定したときの黒帯部分Bの明るさは、黒帯部分Aの明るさとは輝度に差があります。また、番組内容によっては黒帯部分A・Bの明るさが変化する場合があります。
※元々のオリジナルな映像に含まれている無画部分（映像のない部分）は輝度設定できません。

●NRやMPEG NR、デジタルシネマリアリティの設定は、放送および入力信号の種類ごとに記憶されます。

放送および入力信号の種類：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、デジタル放送など（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル、i.LINK入力、メモリーカード、Tナビ）

（終わったら 元の画面 を押す）

音声の調整／音声を切り換える

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「音声の調整」を選び、決定する

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

音声を切り換える

音声切換

押すたびに切り換わる

●2ヵ国語(二重)放送のとき

主(日本語) → 副(外国語) → 主＋副(日本語＋外国語)

●ステレオ放送のとき(地上アナログ放送のみ)

ステレオ → モノラル(雑音のあるときに聞きやすく)

●デジタル放送のとき

音声 1 → 音声 2 → 音声 3

お知らせ

●2ヵ国語放送のときに電源を「切」「入」すると、「主」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。ただし、i.LINK接続のD-VHSでデジタル録画したデジタル放送の番組は、本機で切り換えられます。
●デジタル放送では、切り換えた音声が有料の場合もあります。

お好みの音声を選ぶ

音声メニュー

「音声メニュー」を選び、設定する

音声の調整 1／2	戻る
標 準	
音声メニュー	オート
バス	7
トレブル	7
バランス	0
サラウンド	オフ
イコライザー	オフ　オン

- **オート** 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整。
- **スタンダード** 送られてくるそのままの音。
- **ダイナミック** メリハリ感を強調。
- **快聴** 音の高域部分(4kHz付近)を強調。※高齢の方におすすめ。

●音声メニューは、放送や入力の種類にかかわらず、共通です。

音声メニューをお好みで調整する

バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

音声の調整 1／2	戻る
標 準	
音声メニュー	オート
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	モノラル
イコライザー	オフ　オン

●工場出荷時の設定に戻す(工場出荷時の設定のときは「標準」と表示)
●低音を調整
●高音を調整
●左右の音量を調整
●臨場感を楽しみたいとき
　●アナログ放送→「モノラル」「ワイド」
　●デジタル放送、i.LINKからの入力→「アドバンスド」
　●音がひずむ場合は→「オフ」

●スピーカーの性能を最大限にする→「オン」

音声の調整 2／2	戻る
標 準	地上アナログ
音量補正	0

●放送や入力の種類の略称を表示
●放送や入力の種類を切り換えたときに、音量が変化するとき。(調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから調整してください。)右イヤホンには、反映されません。

●「サラウンド」は、地上アナログ放送の2ヵ国語放送で「主＋副」音声のときは、働きません。
●「イコライザー」は、イヤホンなどを左のイヤホン端子に接続したときには働きません。
●「アドバンスド」サラウンドとは
　●音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
　●本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
　●ヘッドホン／イヤホン端子やモニター出力、光出力(PCM時)からの音声にも働きます。i.LINK端子からの出力時の音声には働きません。
●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
●音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ1、色差ビデオ2、i.LINK入力ごとに記憶します。
●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

(終わったら 元の画面 を押す)

番組内の映像を切り換える

チャンネルボタン　選択／決定ボタン
放送切換　便利機能
入力切換
画面モード　2画面　右画面操作
左右入換

複数の映像がある番組のとき
好みの映像に切り換える

1 デジタル放送を見ているときに「便利機能」を押す

便利機能

2 「信号切換」を選び、決定する

①

②

視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル
枝番選局

●放送の状態により表示されない項目があります。

3 「マルチビュー」または「映像」を選び、決定する

①

②

信号切換		
マルチビュー	主番組	
映像	映像1	
音声	音声1	
二重音声	主＋副	
データ	データ1	
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語

●信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
●マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は番組によって変わります。
●マルチビュー放送のとき
例：3つの番組があるとき

主番組1 → 副番組1 → 副番組2

（副番組は最大で2つあります）
●各番組はそれぞれに信号(映像、音声)があります。
●マルチビュー放送の例

主番組 1　副番組 1　副番組 2

お知らせ
●切り換えた映像が有料の場合もあります。
（☞ 54ページ）
●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

お知らせ
●マルチビュー対応の放送は2003年10月現在行われておりません。

2画面で楽しむ

■2画面にしたときは
●モニター出力端子からは左画面の映像が出力されます。
●チャンネルを変えると、左画面が切り換わります。
●左右同じ映像は映せません。

2画面にする

2画面

●デジタル放送2つ、i.LINK入力2つ、またはデジタル放送とi.LINK入力の組み合わせはできません。
●PC(パソコン)画面、メモリーカード表示およびTナビのときは、2画面になりません。
●もう一度押すと1画面に戻ります。（電源の「切」「入」でも戻ります）

画面モードを選ぶ

画面モード **押すたびに切り換わる**

2画面ノーマル
上下に黒帯ができる。

PoutP
左画面のみを大きくする。

●2画面(ノーマル)や2画面(Pout P)で長時間ご覧になるとパネルに映像の焼き付き(残像現象)を起こす恐れがありますので、ご注意ください。(ブランク輝度設定 ☞ 44ページ)

画面の左右を入れ換える

左右入換 **押すたびに切り換わる**

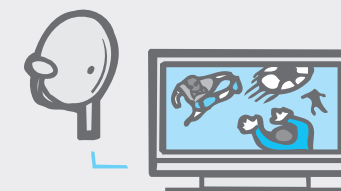
右画面のチャンネルを変える または ビデオなどに切り換える

① 右画面操作

●右画面操作を優先したいときは
（☞ 50ページ）

② **の表示がある間**(約10秒間)**に、放送切換ボタンで放送を選ぶ**
③ **チャンネルボタンを押す**
■ビデオなどを見るときは、②の手順で入力切換ボタンを押す

選択／決定ボタン
メニュー

元の画面　字幕　右画面操作

1 「メニュー」を押す

メニュー

画質の調整 ▸
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 「システム設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定 ▸
初期設定

（右ページの選択へ続く ☞）

- 文字入力設定は、Tナビで使用します。
  →T navi編をご覧ください。
- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

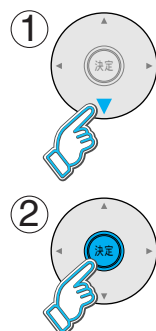
2画面のとき 右画面の操作をしやすくする 右画面操作

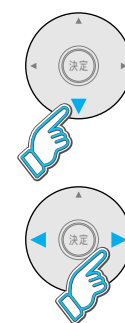
「右画面操作」を選び、「ロック」を選ぶ

システム設定	◂ 戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
右画面操作	解除	ロック

ロック
右画面操作ボタンを押したとき、再度ボタンを押すまで右画面をリモコンで操作できる。
（メニューボタンなどを押して の表示が消えたときは操作できません）

解除
右画面操作ボタンを押してから、約10秒間操作しないときは、左画面の操作に戻る。

（終わったら 元の画面 を押す）

チャンネルボタン（チャンネルボタン）を押して 順送りできるデジタル放送チャンネルを選ぶ 選局対象

「選局対象」を選び、設定する

システム設定	◂ 戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
右画面操作	解除	ロック

お好み	リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定（☞ 84ページ）で設定した13～36までのチャンネル。
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ	ラジオ放送（音声のみ）のチャンネルのみ。地上デジタル放送では予定されていません。
データ	データ放送のチャンネルのみ。
すべて	現在放送されている、すべてのチャンネル。

（終わったら 元の画面 を押す）

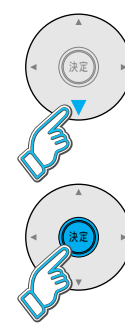
デジタル放送の中に 字幕や文字スーパーが有る場合に表示する 字幕 字幕言語 文字スーパー 文字スーパー言語

①「字幕の設定」を選び、決定する

システム設定	◂ 戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
右画面操作	解除	ロック

② 各項目ごとに、設定する

字幕の設定	◂ 戻る	
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

- 字幕のオン／オフ
- 字幕の言語
- 文字スーパーのオン／オフ
- 文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

字幕
押すたびに、字幕のオンとオフの設定が切り換わる

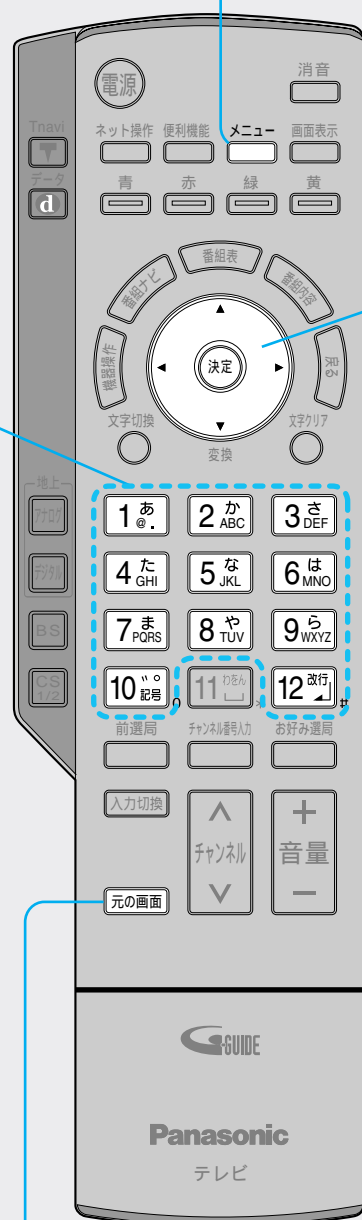
（終わったら 元の画面 を押す）

システム設定

システム設定

（視聴可能年齢）　（一番組限度額）（暗証番号変更）（暗証番号取消し）

■視聴制限とは…
- 年齢や購入金額の上限を設定できます。
- 上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。

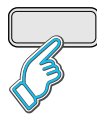
選択／決定ボタン
暗証番号入力　メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「システム設定」を選び、決定する

①

②

3 「制限項目設定」を選び、決定する

①

②

システム設定　戻る
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- 右画面操作　解除　ロック

4 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

- 初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。番号は必ずメモをしておいてください。

（右ページの選択へ続く ☞）

- 入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。

視聴できる年齢を制限する
視聴可能年齢

「視聴可能年齢」を選び、年齢の上限を決める

- 制限できる年齢は
→「4才」～「19才」（1才単位）、「無制限（工場出荷時）」

（終わったら 元の画面 を押す）

■設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと
➡（1）暗証番号の入力画面が表示される。

視聴制限があります。
暗証番号を入力してください。

（2）10～9 を押して、暗証番号を入力する。
- 12 を押すごとに最後の桁が取り消される。

（3）番組が映る。
- 「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

有料番組のとき1番組の購入金額を制限する
一番組限度額

「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

制限項目設定　戻る
- 視聴可能年齢　無制限
- 一番組限度額　無制限
- ブラウザ制限　無制限
- 暗証番号変更
- 暗証番号取消し

- 制限できる金額は
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限（工場出荷時）」

（終わったら 元の画面 を押す）

制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する
暗証番号変更

① 「暗証番号変更」を選び、決定する

② 新しい暗証番号を4桁で入力し、決定する

- 入力が無いと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面上の指示に従って
再度暗証番号を4桁で入力する

- 忘れないように、メモをしておいてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

暗証番号を取り消す
暗証番号取消し

① 「暗証番号取消し」を選び、決定する

制限項目設定　戻る
- 視聴可能年齢　無制限
- 一番組限度額　無制限
- ブラウザ制限　無制限
- 暗証番号変更
- 暗証番号取消し

② 「はい」を選び、決定する

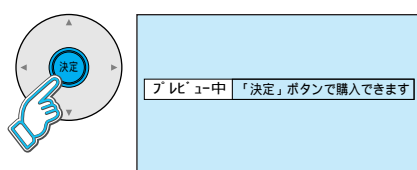
- 約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。
- 視聴制限は、無効になります。

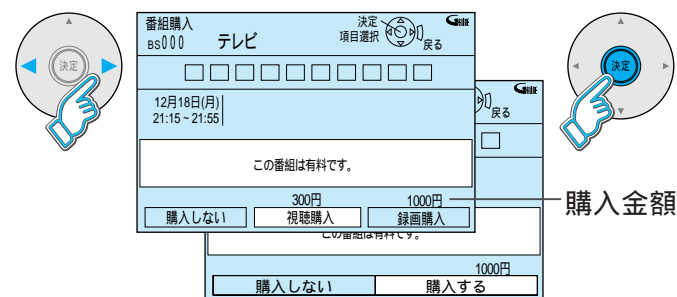
（終わったら 元の画面 を押す）

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を見る

●衛星デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、放送会社との契約が必要です。
●ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴、録画するには、放送会社とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
●電話回線の接続(☞ 73ページ)が必要です。

1 ペイ・パー・ビューの番組を選局したとき
(番組によっては、プレビューが表示される)

決定ボタンを押す

●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定する

●番組により、選べる項目が変わります。

購入する
番組を購入したことになり視聴できます。
コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない
番組を購入しません。

視聴購入 (料金を払うと視聴できるときのみ表示)
視聴できますが、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入 (料金を払うと録画できるときのみ表示)
視聴および、録画ができます。

お知らせ

●**コピーガードについて**
デジタル放送には、ビデオデッキなどで録画できないようにしている(コピーガードのある)番組があります。その番組は正常に録画できません。
コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。
ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を見る

データ放送を見る

■**データ放送の番組では…**
●デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

画面上の指示で使用
選択／決定ボタン
データ
番組内容
元の画面

データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…

「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。(アイコンが表示されない番組もあります)

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

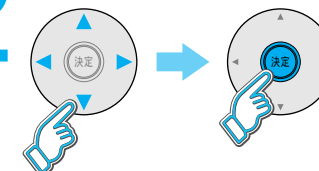
●確認したら、再度 番組内容 を押す。
(データ放送を見る場合は、押して元の画面にしてから、下記の操作でご覧ください。)

データ放送を見る

1 「データ」を押す

(画面イメージ)

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定する

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
●お好みページへの登録の案内がでることがあります。
(使い方は☞ 68ページ)

■**デジタル放送に戻るときは**
➡ 元の画面 を押す。

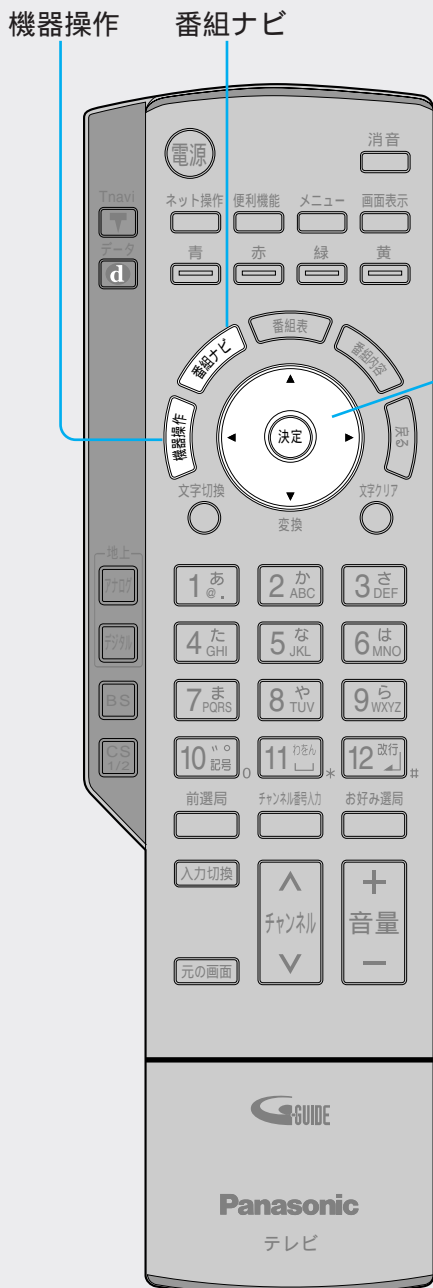
●独立したデータ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。

お知らせ

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中(回線使用中ランプが赤点灯 ☞ 17ページ)には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキやHDR（ハードディスクビデオレコーダー）を　操作する

まず
●i.LINKの接続と設定はお済みですか?
（☞102、104ページ）

選択／決定ボタン
機器操作　番組ナビ

2通りの方法があります

1「機器操作」を押す

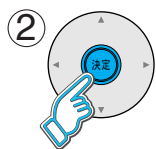
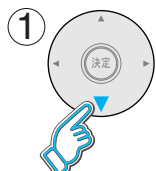
●押すたびに、表示される機器操作パネルが切り換わる。
●i.LINK接続設定（☞ 104ページ）で「使用」を「する」にした機器のパネルを表示。

（右ページの選択へ続く ☞）

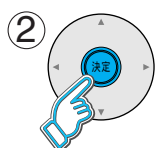
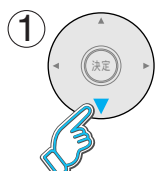
1「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

2「機器を操作する」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

3 操作する機器を選び、決定する

①
②

D-VHS 1
HDR 2

●i.LINK接続設定（☞ 104ページ）で「使用」を「する」にした機器名を表示。

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

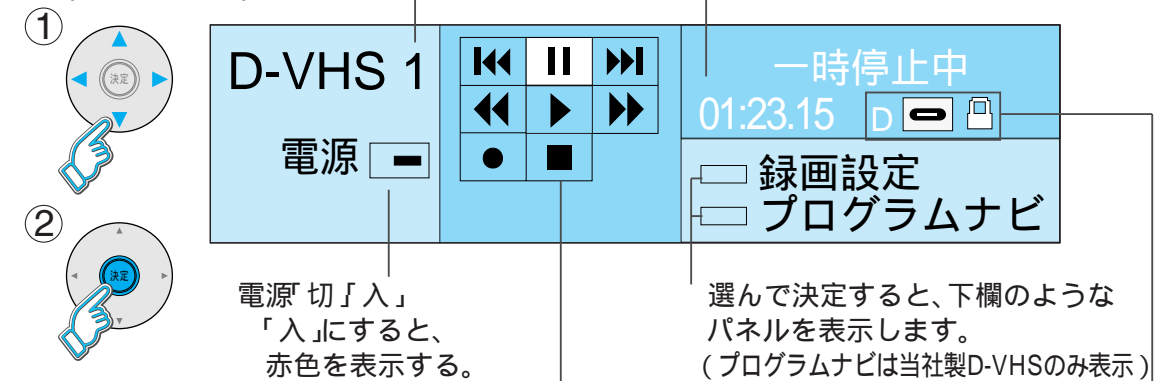
画面の操作パネルで当社製D-VHSビデオデッキやHDRを操作する

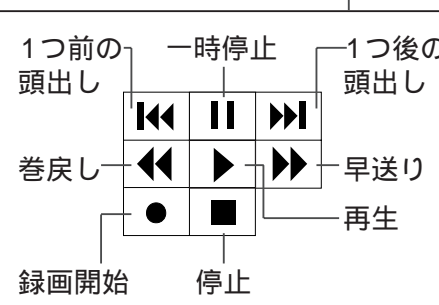
画面に表示された機器操作パネルで
操作したい機能を選び、決定する

■**操作パネル**
（D-VHSの例）

①
②

機器名　機器の状態や録画時間（カウンター）

D-VHS 1　電源　一時停止中　01:23.15　D　録画設定　プログラムナビ

電源「切」「入」
●「入」にすると、赤色を表示する。

●選んで決定すると、下欄のようなパネルを表示します。
（プログラムナビは当社製D-VHSのみ表示）

D　ビデオテープの種類
●D：D-VHSテープ　●S：S-VHSテープ
●表示なし：VHSテープ
ビデオテープが入っているとき
録画できないビデオテープのとき
（誤消去防止用「つめ」が折れた状態）
※HDR操作パネルでは、この表示は出ません。

■**録画設定について**（D-VHSの場合）

録画設定	◂ 戻る
録画終了時間	番組終了まで
録画モード	標準
マルチビュー録画	オフ　オン

●「番組終了まで」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「指定なし」（停止させるかテープの終端まで録画）から選ぶ
●「自動」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ（☞ 32ページ）
※選択した録画モードのないD-VHSの場合はD-VHSに設定されている録画モードで録画されます。
●マルチビュー番組のとき
●便利機能の信号切換のマルチビューで設定した信号のみを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」
（☞ 48ページ）

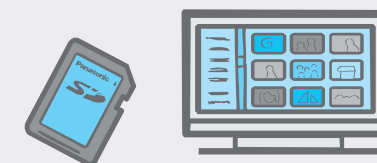
■**プログラムナビについて**

プログラムナビ　番組選択　頭出し再生　戻る

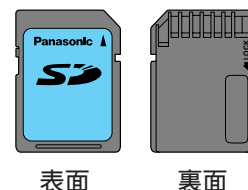
BS 101	1/1 (月)	19:00 1h00m	○○スポーツ
BS 103	1/2 (火)	20:00 2h30m	○○ミュージック

●i.LINK機器で録画された内容の一覧
再生したいプログラム（番組）を選んで、決定ボタンを押すと、その番組の頭出し再生ができます。

お知らせ
●地上アナログ放送は、操作パネルでは録画できません。
●予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。
●i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。
●i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。
●新しいタイプのi.LINK機器が発売された場合に、本機のダウンロード機能を用いて機能向上を行い、その機器を操作可能とすることがあります。この場合は新しいパネルが表示されます。

メモリーカードの画像を見る

■本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された画像データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。DCF規格※1の画像データに限ります。（当社製のデジタルカメラ「LUMIX」などは対応）
※1：JEITA（電子情報技術産業協会）が制定した画像ファイルフォーマット

■SDメモリーカードについて

●24mm×32mm×2.1mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
●miniSD™カードを本機にて使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。

表面

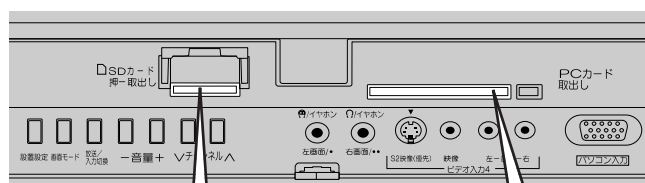
裏面

■PCカード（およびアダプター）について

●PCカードとは、ノートパソコンをはじめとする小型情報機器に使用できるクレジットカードと同じサイズ（85.6mm×54.0mm）の情報メディアです。厚さは、3.3mm、5.0mm、10.5mmの3種類があり、短辺方向に68ピンのコネクタがついています。
●本機では厚さ5.0mmのPCカード（およびアダプター）がご利用になれます。

■パソコンで編集したデータも見ることができます

●JPEG形式のファイルを見ることができます。（全ディレクトリー内を探して表示します。）拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
●画素数が160×120～2560×1920の画像データが表示できます。
●同じファイル名があった場合や、DCF規格上表示をしないファイル名の場合は、それらを表示しません。
●パソコンでフォーマットする場合は、「FAT12」「FAT16」形式を推奨します。
●ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

本機で使えるメモリーカード

SDカード挿入口
●SDメモリーカード
●miniSD™カード※2

※2：miniSD™カードのご使用は専用のminiSD™アダプターが必要です。

PCカード挿入口（TYPE ⅡのPCカードのみに対応）
●SDメモリーカード※3
●xDピクチャーカード※3
●コンパクトフラッシュ※3
●スマートメディア※3
●メモリースティック※3
●メモリースティックプロ※3

※3：PCカードスタンダードに準拠したPCカードアダプター（市販）が必要です。

お知らせ

プロテクトについて
●書き込み禁止スイッチのついたカードでは、スイッチを「LOCK」側にすると、書き込みや消去ができなくなります。

●静止画（画素数：160×120～2560×1920）の再生のみできます。DCF規格に準拠していない静止画、動画（MOTION JPEGなど）、音声、JPEG形式以外の静止画（TIFF形式など）は表示できません。
●指定されたメモリーカード以外は使用しないでください。
●カードによっては一部使用できない場合があります。
●カード型のハードディスク（Micro Driveなど）には対応していません。

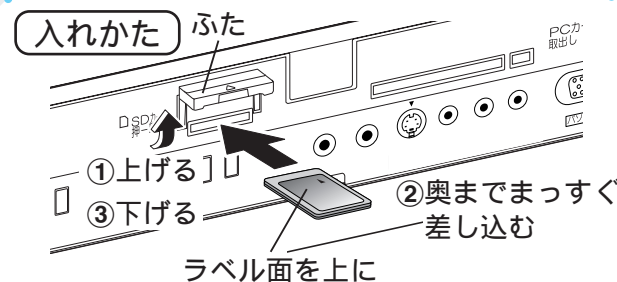
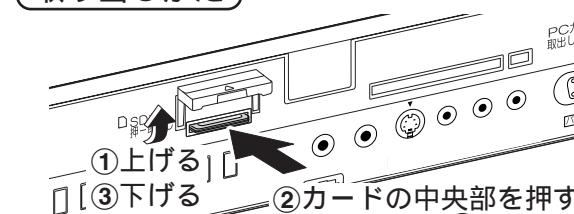
右記のホームページに関連情報を掲載予定です。http://panasonic.jp/tv/

メモリーカードの出し入れ

●アクセス表示中は、カードの読み取り、書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。本機が正常に動作しない場合やカードの内容が破壊されたりすることがあります。

■SDカード挿入口

入れかた

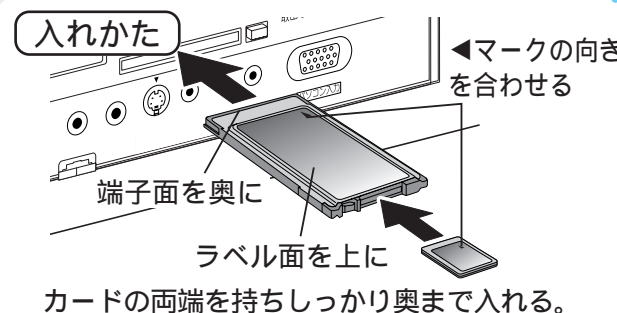
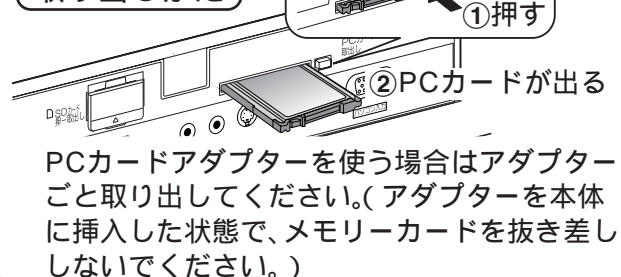
取り出しかた

■PCカード挿入口

●PCカードの出し入れは、本機の電源を切った状態で行ってください。
●「入」の状態で行うと、PCカードやデータが破壊されたり、本体が正常に動作しない場合があります。

入れかた

●カードの両端を持ちしっかり奥まで入れる。

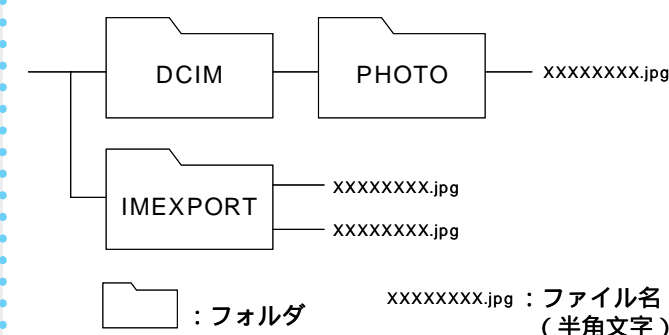
取り出しかた

●PCカードアダプターを使う場合はアダプターごと取り出してください。（アダプターを本体に挿入した状態で、メモリーカードを抜き差ししないでください。）

■ご利用可能なメモリーカードとその容量

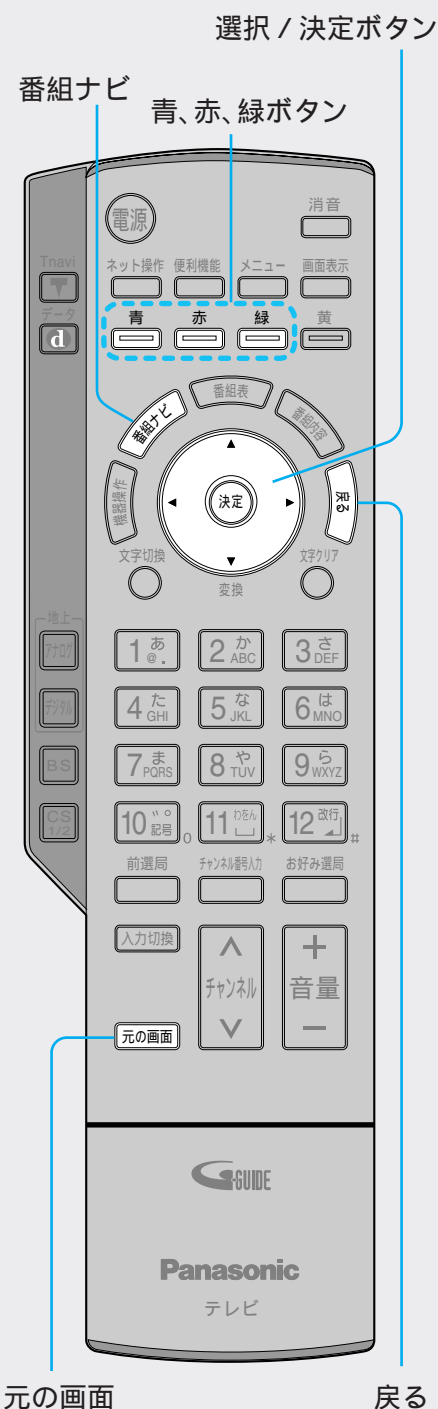
メモリーカード名	利用可能な容量
SDメモリーカード	～512MBまで
コンパクトフラッシュ	～1GBまで
スマートメディア	～128MBまで

メモリーカード名	利用可能な容量
メモリースティック	～128MBまで
メモリースティックプロ	～1GBまで
xDピクチャーカード	～128MBまで

■フォルダ構造について

（フォルダ構造の例）

●本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
●DPOF設定できる画像は、フォルダ名、ファイル名が半角英数字、「-」「_」、「~」を使用する画像のみになります。
ただし、パソコンで編集した画像は基本的には設定できません。
●マルチ表示でのファイル名は、先頭から半角で8文字を表示します。
ただし、パソコンで編集した画像は表示されない場合があります。
●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

メモリーカードの画像を見る

●録画中は、操作できません。
●Tナビ中の操作は「T navi編」をご覧ください。
●音楽や音声など、音の再生はできません。
●DCF規格に準拠していない静止画は再生できません。

メモリーカードで画像を見る

ご注意

●SDカード挿入口には、ふたがついています。挿入または取り出し時以外はふたを閉めてお使いください。

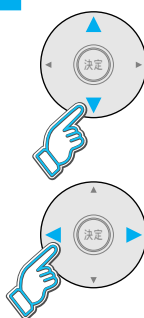
1 カードを挿入する

SDカードの場合

①電源「入」の状態で、ふたを上げる。
②カードを入れて、ふたを下げる。

PCカードの場合

①電源「切」の状態で、カードを入れる。
②電源を入れて、番組ナビ を押す。
③▲▼で「メモリーカード」を選び決定ボタンを押す。

2 SD・PC両方のカードが入っている場合は、カードを選択する

表示方法選択	戻る
メモリーカード選択	SDカード PCカード
マルチ表示（DPOF設定）	
シングル表示	
スライド表示	

3 表示方法を選び、決定する

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

■再度表示したいとき

➡ ①番組ナビ を押す。
②▲▼で「メモリーカード」を選び決定ボタンを押す。

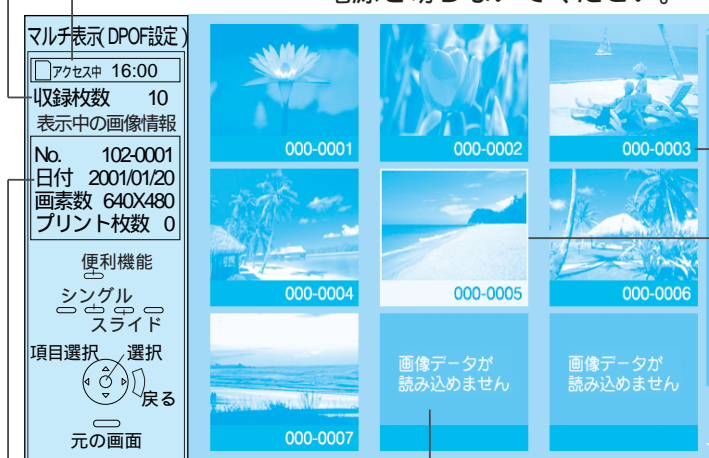
■カードを抜くとき

➡ ①元の画面 を押す。（テレビ画面に戻る）
②カードを抜く。
※PCカードの場合は、必ず電源を切った状態で、出し入れしてください。（詳しくは☞59ページ）

メモリーカードの画像を9枚ずつ見る

マルチ表示（DPOF設定時）

■画像表示画面の見かた（「マルチ表示（DPOF設定）」のとき）

押して、カーソルを移動させて画像を確認する

●No：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
●日付：画像がメモリーカードに書き込まれた日
●画素数：横×縦
●プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数。（☞62ページ）

■表示方法を変えたいとき

●画像を1つずつ見るとき（シングル表示） ➡ 赤 （赤ボタン）を押す。（☞63ページ）
●画像を連続して見るとき（スライド表示） ➡ 緑 （緑ボタン）を押す。（☞63ページ）
●マルチ表示に戻すとき ➡ 青 （青ボタン）を押す。

■画質調整をおこなうとき

●便利機能ボタンを押して「画質調整メニュー」を選んでください。

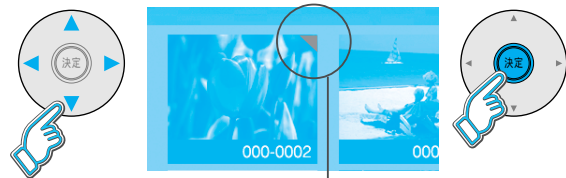
（☞38ページ）

メモリーカードの画像を見る

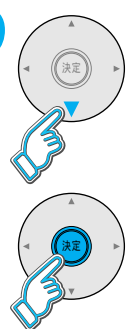
写真現像店などに出すときに

画像のプリント枚数を設定する

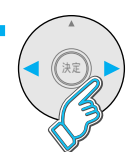
●DCF規格の画像とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、~(チルダ)です。
(パソコンで編集したデータは基本的には設定できません)

1 マルチ表示画面で プリントしたい画像を選び、決定する

●選んだ画像に赤い三角の印が付く(再度押すと設定解除)
但し、DPOF規格に準拠していない画像は設定できません。

2 「便利機能」を押す

3 「枚数設定」を選び、決定する

便利機能
枚数設定
全選択
全選択解除
画質調整メニュー

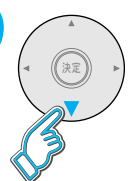
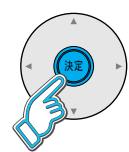
- 全選択 ●選択可能な全画像を選択します。
- 全選択解除 ●全選択を解除します。
- 画質調整メニュー ●画質調整を行うときに選択します。

4 枚数を設定する

枚数設定

メモリーカードにプリント(DPOF)設定を行います。メモリーカードアクセス中は、カードの抜き差しをしないでください。
設定解除の場合は、0枚で設定してください。

プリント枚数	3枚
設定	キャンセル

●0～999枚まで設定
(0枚にすると設定解除)

5 「設定」を選び、決定する

プリント枚数	3枚
設定	キャンセル

「DPOF」と枚数を表示
(メモリーカードに記録される)

●画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示／非表示が切り換わります。
表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

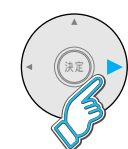
■別の画像のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順1～5をくり返す。
(終わったら 元の画面 を押す)

メモリーカードの画像を1枚ずつ見る シングル表示

60ページの手順3で「シングル表示」を選んだとき

押すたびに画像が切り換わる

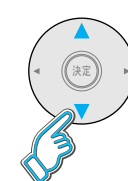
画面表示ボタンを押すと消える。
(再度押すと表示)

■画像を回転するには

●押すたびに90 °ずつ時計回り回転。

■回転した状態で保存するには
(1)決定ボタンを押す。
(2)「はい」を確認して、決定ボタンを押す。
●マルチ表示時やDPOF自動再生ファイルには、反映されません。

メモリーカードの画像を連続して見る スライド表示

60ページの手順3で「スライド表示」を選んだとき

1 各項目ごとに、設定する

全画像再生		戻る
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

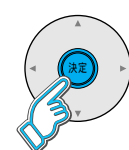
再生モード
リモコンの▲▼を押して画像を切り換えるとき
→「手動」
自動的に画像を切り換えるとき
→「自動」

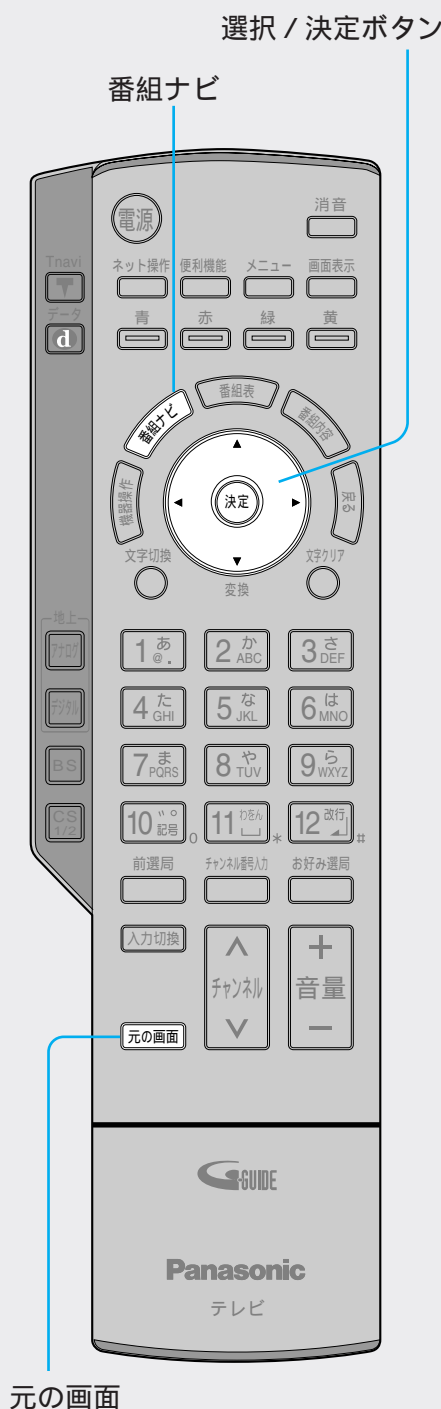
画像表示間隔(秒)
再生モードが「自動」のとき、画像を切り換える間隔。
●画像サイズが大きいときは、間隔が設定より長くなります。

■DPOF自動再生ファイル(将来デジタルカメラがサポートする予定)**があるときは、まず再生方法を選ぶ**

自動再生ファイル選択	戻る
全画像再生	
DPOF自動再生ファイル1	
DPOF自動再生ファイル2	
DPOF自動再生ファイル3	

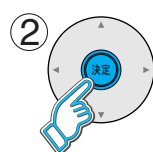
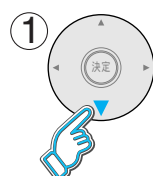
- 全画像再生：すべてを連続再生するとき
- DPOF自動再生ファイル：ファイルを選んで、自動で再生するとき

2 「開始」を選び、決定する

スライド表示が始まる

■止めるとき ➡ 決定ボタンを押す。
■止めた後に再開するとき ➡ ▲▼を押す。
■終了するとき ➡ 戻る を押す。

1 「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

■未読の放送メールが有る場合に表示

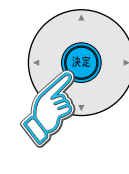
2 「メール/情報」を選び、決定する

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

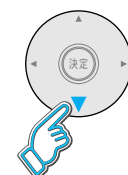
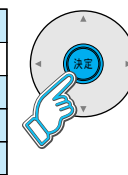
（右ページの選択へ続く ☞）

デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る 放送メール

●インターネットメールではありません。

① 「放送メール」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧

●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② 確認したいメールを選び、決定する

既読	BS	メールタイトル1
既読	BS	メールタイトル2
既読	BS	メールタイトル3
未読	CS1	メールタイトル4
未読	CS2	メールタイトル5
未読	地上D	メールタイトル6

未読、既読を表示　地上デジタル放送

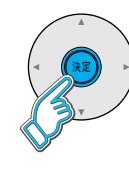
メールの内容が表示される

●メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。（☞ 94ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

購入した有料番組を確認する 購入記録

「購入記録」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード

購入した番組が表示される

12月12日(水)からの累計金額 3800円 — 累計金額

CS1 777	12月18日(水) 9:15～10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	1000円
CS2 105	12月17日(木) 10:15～10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
BS 101	12月16日(金) 9:03～ 9:55	W杯モーグル大会 予選通過速報	300円
BS 155	12月15日(土) 9:15～ 9:55	W杯エアリアル大会 名場面・珍場面	500円

最新の25番組を表示

■**累計金額をリセットする**（0円に戻す）**には**

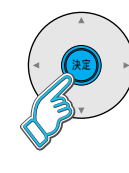
➡ （1） 12 を押して、リセット画面を表示する。
（2） ◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送で回線を使用した履歴などを確認する 購入記録送信結果

「購入記録送信結果」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード

最新の送信記録が表示される

購入記録送信結果
番組の購入記録を送信しました。
送信
カスタマーセンターとの通信に成功しました。

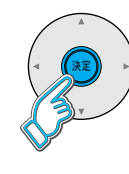
現在の状況を表示
●前回の送信結果で、再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び決定すると、送信ができます。

前回の送信結果を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

双方向通信の結果一覧を見る 双方向通信一覧

「双方向通信一覧」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード

一覧が表示される

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月15日(水) 10:15	123456******	
12月14日(水) 10:15	123456******	
12月13日(水) 10:15	123456******	
12月12日(水) 10:15	123456******	

(空白)は、成功
電話番号の上6桁を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな情報を見る B-CASカード ID表示 ボード トピックス

放送局からのお知らせや役立つ情報の表示

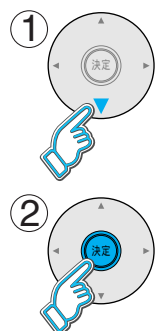
ソフトの情報を表示
選択／決定ボタン
番組ナビ
ルート証明書の情報を表示
元の画面

1 「番組ナビ」を押す

番組ナビ

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メモリーカード
- メール／情報

2 「メール/情報」を選び、決定する

①
②

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メモリーカード
- メール／情報

（右ページの選択へ続く ☞）

B-CASカードの番号などを見る
B-CASカード

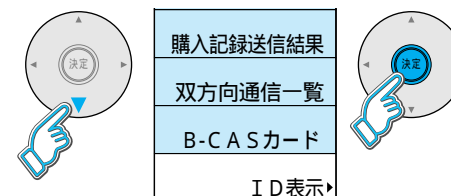
「B-CASカード」を選び、決定する

カードの状況が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のソフトに関する情報などを見る
ID表示

「ID表示」を選び、決定する

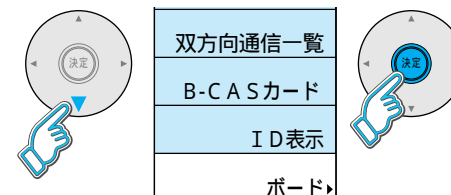
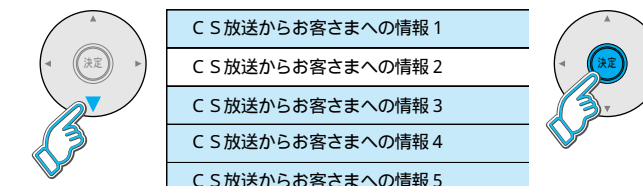
●テレビを見ている時に 番組ナビ ボタンを5秒以上押してもID表示します

デコーダーIDなどの情報が表示される

● 青 (青ボタン)を押すと本機のソフト情報を表示します
● 赤 (赤ボタン)を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します

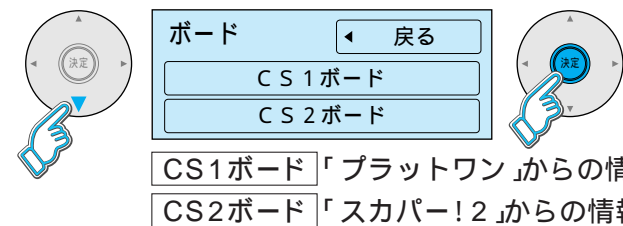
（終わったら 元の画面 を押す）

110度CSデジタル放送から送られる情報を見る
ボード

① 「ボード」を選び、決定する

- 双方向通信一覧
- B-CASカード
- ID表示
- ボード

③ 確認したい情報を選び、決定する

内容が表示される

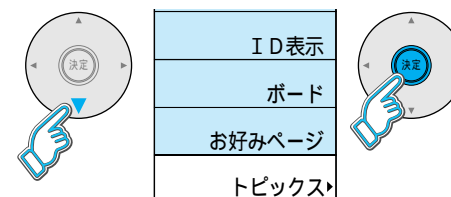
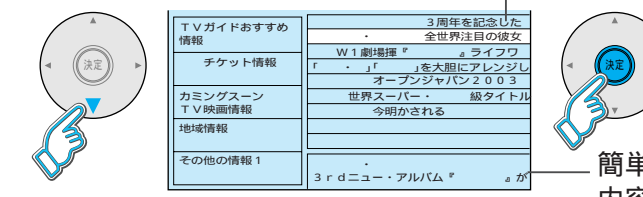
② 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定する

- ボード　戻る
- CS1ボード
- CS2ボード

CS1ボード 「プラットワン」からの情報
CS2ボード 「スカパー！2」からの情報

（終わったら 元の画面 を押す）

お勧め番組や映画などの情報を見る
トピックス

① 「トピックス」を選び、決定する

- ID表示
- ボード
- お好みページ
- トピックス

② 見たいカテゴリを選び、決定する

カテゴリ

③ 見たい情報を選ぶ

情報のタイトル
簡単な内容の紹介

詳細情報が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送からの お好みページ

●データ放送の画面上で指示があって操作したときに、「お好みページ」が本機に登録されます。
今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。
（2003年10月現在）

データ放送からのお好みページを使う

お好みページ

※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

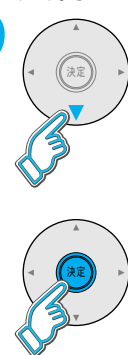
■まず、66ページの手順1から2を行う

1 お好みページを選び、決定する

Tナビのお好みページが表示される

2 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える

●「Tナビ」に戻すときは、
青ボタンを押します。

3 実行したい「タイトル」を選び、決定する

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		

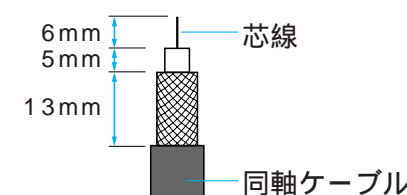
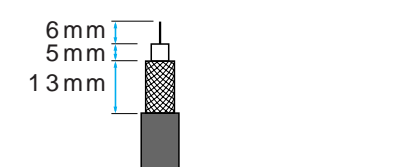
●登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
- 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
- インターネット上の（特殊な言語で構成された）ページを表示します。
Tナビの画面ではありません。（外枠が消えます）
（ブロードバンド環境の無い場合は動作しません。）
- 接続時にエラーメッセージが表示されたときは（☞ T navi編22ページ）

■お好みページの削除または消去の設定
手順3で、「便利機能」ボタンを押す。
●削除する場合は▼▶で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
●データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は、「消去許可設定」を▶で「許可」にし、▼▶で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

アンテナ線の接続

アンテナ線の加工〔アンテナ（壁面端子）側〕

1 同軸ケーブル（別売）を加工する

●5Cタイプ（外径約7.5mm）

●4Cタイプ（外径約6mm）

2 アンテナプラグ（付属）に取り付ける

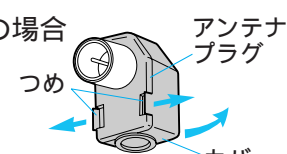
●カバー一体型の場合

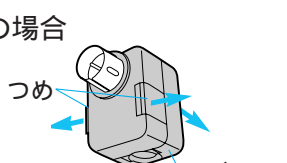
①カバーを開ける。

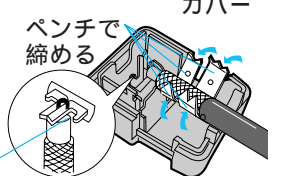
つめ
アンテナプラグ
カバー

②同軸ケーブルを付ける。

ペンチで締める

芯線をはさみこみ、周りに接触しないように巻きつける。

●カバー分離型の場合

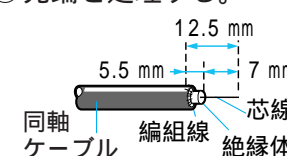
①カバーを外す。

②同軸ケーブルを付ける。

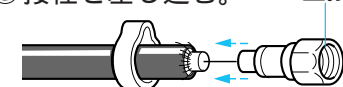
芯線をはさみこみ、周りに接触しないように巻きつける。

●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
●ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
●芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

アンテナ線の加工（テレビ側）

3 地上アナログアンテナ用の F型接栓（付属）を取り付ける

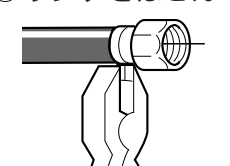
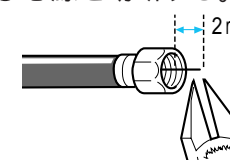
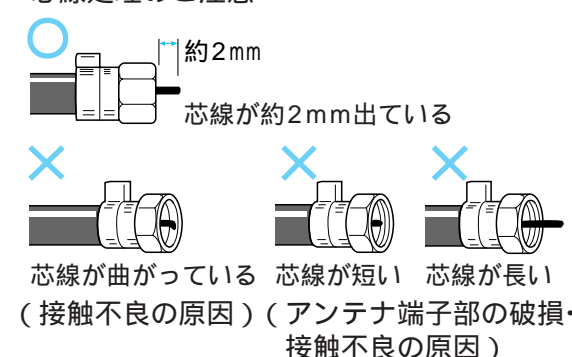
●2種類のF型接栓（4C、5C）を付属しています。付属のF型接栓をお使いの際は、同軸ケーブルの太さに合わせたタイプをお使いください。

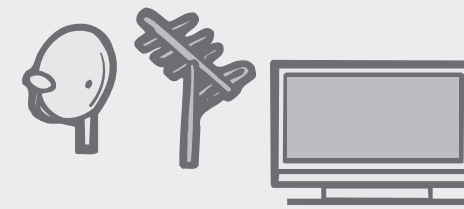
①先端を処理する。

②リングを通す。

③接栓を差し込む。

④リングをはさんで、しめつける。

⑤芯線を切断する。

●芯線処理のご注意

芯線が曲がっている（接触不良の原因）　芯線が短い　芯線が長い（アンテナ端子部の破損・接触不良の原因）

●衛星デジタルや地上デジタルのアンテナ線も同様の手順で加工してください。

アンテナ接続 地上アナログ（VHF／UHF） 衛星（BS／110度CS） 地上デジタル（UHF）

初めて設置するとき必ず行ってください

マンションなどの共同受信の場合（VHF、UHF、BS、CS混合）

●ネジ付の場合

アンテナプラグ（付属）
VHF、UHFアンテナ端子
本体背面
F型接栓（付属）
BS・CS/U・V分波器（付属）
衛星アンテナ端子
BS・110度CS－IF入力
アンテナ電源（DC15V最大4W）（DC11V最大3W）

●ネジなしの場合

●衛星アンテナ電源を「オフ」にしてください。（☞ 88ページ）

個別受信の場合

地上アナログアンテナ（VHF、UHF混合）

VHF、UHFが別々の場合は、アンテナ混合器が必要です。
（販売店にご相談ください）

●ネジ付の場合

アンテナプラグ（付属）
本体背面
F型接栓（付属）
VHF、UHFアンテナ端子

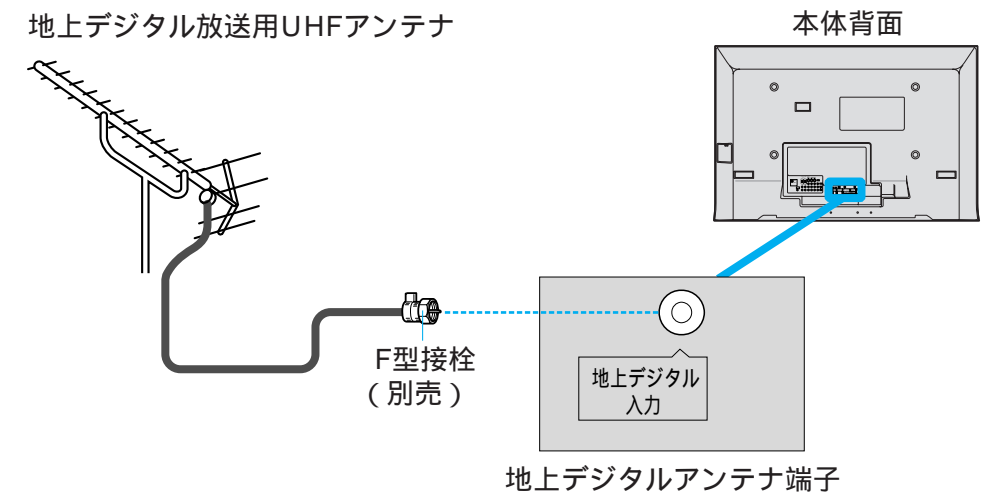
●ネジなしの場合

衛星アンテナ

衛星デジタル放送アンテナ（110度CS対応）
本体背面
衛星アンテナ端子
衛星室内用F型接栓（別売）
BS・110度CS－IF入力
アンテナ電源（DC15V最大4W）（DC11V最大3W）
110度CS対応ケーブル（別売）

●衛星アンテナ電源を「オン」にしてください。（☞ 88ページ）

●電波が強すぎて映像が不安定になったり、映像や音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。
●衛星アンテナはビデオを経由せず、直接本機に接続してください。
必要な場合は110度CS対応の分配器で本機とビデオに分配してください。

地上デジタルアンテナ（UHF）

●地上デジタル放送は現在の地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で開始されますので、受信エリアは限定されます。
●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
●専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。

■地上デジタル放送について

●放送開始と放送エリア
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の施策として決定されています。

●チャンネルが変更になると
本機では、地上デジタル放送の電波の送出が変更される情報（新規の開局など）を電波を通して受信すると、電源を「入」時にお知らせのメッセージを表示します。この場合は、地上デジタル放送のチャンネルの再設定をしてください。（地上アナログ放送などの電波の送出の変更に関しては、メッセージは出ませんので、新聞やテレビなどでの告知にご注意ください。）

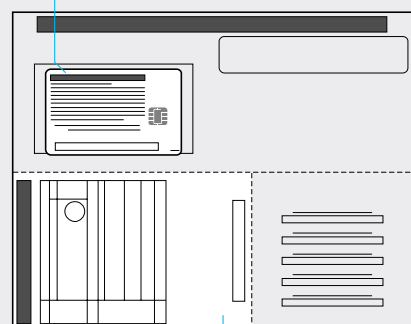
■CATVを受信する場合

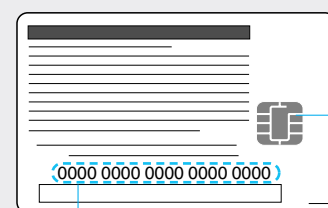
●CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
●詳しくはCATV会社にご相談ください。

B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

●デジタル放送をご覧になる場合は、カードの説明書に記載の文面をよくお読みの上必ず挿入してください。
●挿入しないと、有料番組はご覧になれません。
●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

添付台紙上の記載内容および構成は、変更される場合があります。

ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

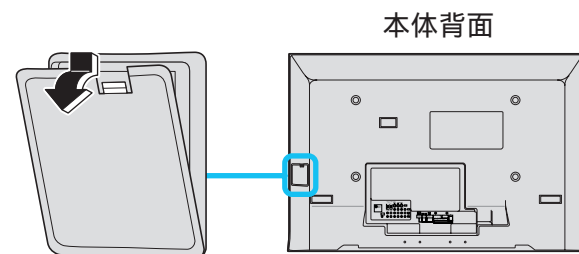
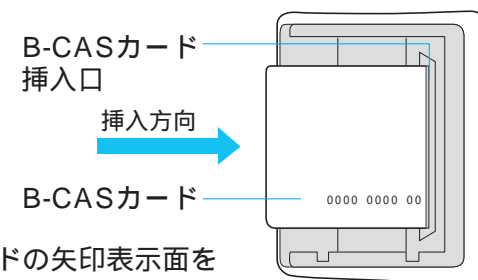
■B-CASカード取り扱い上の留意点

●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC（集積回路）部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせは

（株）ビーエス・コンディショナルアクセス・システムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

2 背面の扉を開ける

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める

カードの矢印表示面を前面（画面側）に向けて、矢印方向へ挿入が止まるまでゆっくりと押し込む。

〈背面から見た図〉

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは
（☞ 92ページ）

■B-CASカードを抜くとき

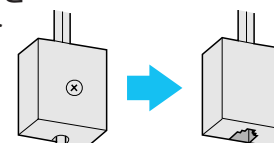
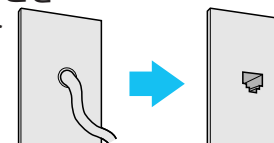
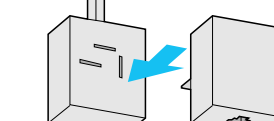
➡（1）本体の電源ボタンを「切」にする。
（2）ゆっくりとB-CASカードを抜く。

●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 127ページ）
●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞ 92ページ）

電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●直付型ローゼットのとき
モジュラーコンセントへの工事が必要です。

●埋め込み型プレートのとき
モジュラーコンセントへの工事が必要です。

●3ピンジャックコンセントのとき
3ピン変換アダプター（別売）が必要です。

■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。

■以下の電話回線の場合は、接続できないことがあります。

●ホームテレフォンやビジネスフォンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）
➡ ご購入の販売店もしくはお使いの電話機メーカーにご相談ください。

■工事をされる場合は

●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■接続するときは

電話回線コンセント

ご注意
●電話用のモジュラーケーブルを、10BASE-T端子に、誤挿入しないでください。故障の原因となります。

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

電話機

●Tナビをお使いになる場合は、「T navi編」をご覧ください。

■接続上のお願い

●モジュラー分配器について
•本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
•1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
●モジュラーケーブルについて
•設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
•付属品（10m）で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合や、当社製デジタルコードレス電話機でワイヤレスリンク接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（☞ 90ページ）

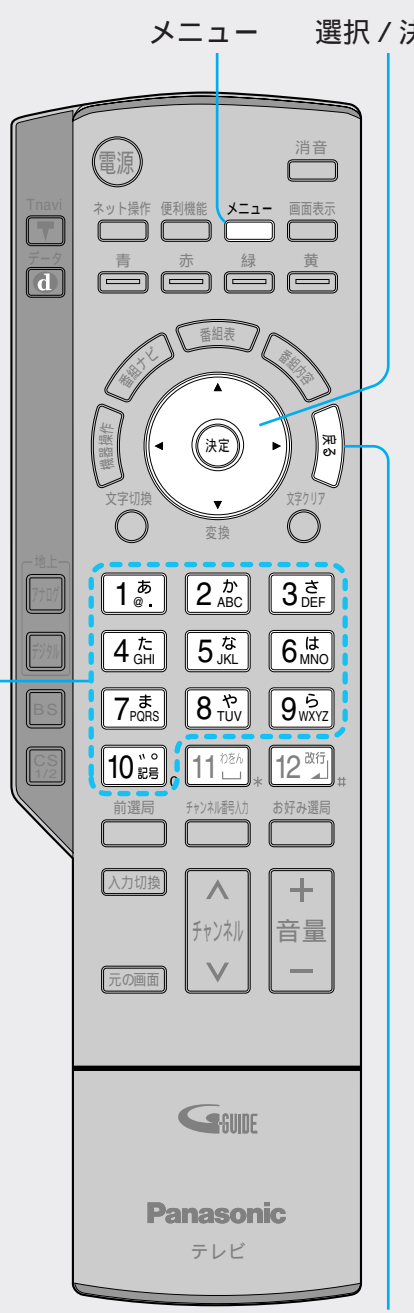
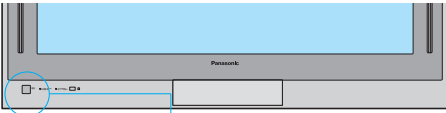
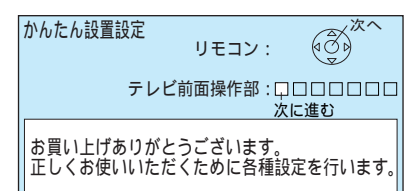
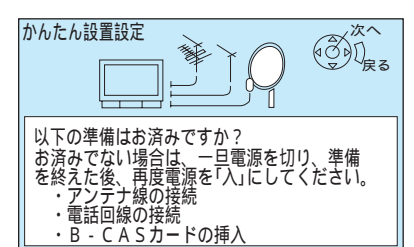
かんたん設置設定

初めて設置するとき必ず行ってください

まず

- **アンテナの接続はお済みですか？**（☞ 69～71ページ）
- **B-CASカードは挿入されていますか？**（☞ 72ページ）
- **電話回線の接続はお済みですか？**（☞ 73ページ）
- **リモコンの電池は入っていますか？**（☞ 12ページ）

メニュー　選択／決定ボタン

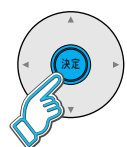
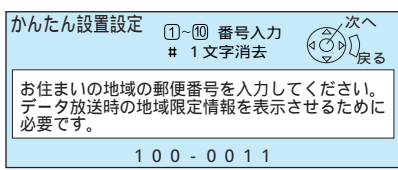
市外局番や郵便番号の入力　戻る

ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、設置設定を行ってください
●引っ越しなどでやり直すときは（☞ 79ページ）

1 本体の電源を入れる

2 「決定ボタン」を押す

3 アンテナを接続済のときは「決定ボタン」を押す

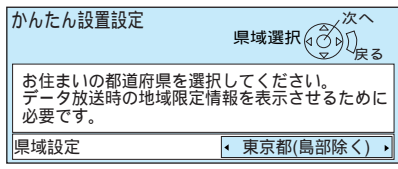
■アンテナが接続されていないときは
➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。（☞ 69～71ページ）

地域の情報を受信するために
地域を登録する
地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

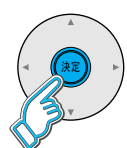
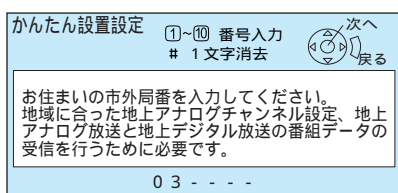
～ 10 記号 0（ゼロ）

かんたん設置設定　①～⑩ 番号入力　# 1文字消去　次へ　戻る
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100－0011

●間違えたときは ➡ 12 改行 # を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定する

●伊豆、小笠原諸島地域は
→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は
→「鹿児島県島部」

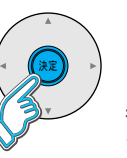
6 お住まいの地域の市外局番（☞ 114ページ）を入力し、決定する

～ 10 記号 0（ゼロ）

かんたん設置設定　①～⑩ 番号入力　# 1文字消去　次へ　戻る
お住まいの市外局番を入力してください。
地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。
03－－－－

●間違えたときは ➡ 12 改行 # を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は→表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

地上アナログ放送のチャンネルを受信する
受信チャンネル設定

7 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

●オートサーチします

番組表で表示させるためには正しい放送局名が必要です。
●表示されていない場合は（☞ 下記）

■修正したいときは（共同受信でチャンネルがずれているときなど）

（1）◀▶で「修正」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で修正したい行を選び、決定ボタンを押す。
（3）◀▶で修正したい項目を選び、右記の方法で修正する。

かんたん設置設定　1／3　次へ　項目選択　戻る

サーチ	修正	入替	終了	
リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン

●▲▼で、ゴーストリダクションオン／オフを切り換える。（☞ 80ページ）

●決定ボタンを押し（入力画面を表示）、118ページを見て放送局コードを入力する。（「放送局名」を表示）
•例：NHK総合東京は「2128」
•▲▼で数字を選び、◀▶で桁を移動させる。

●リモコンの番号（修正できません）

●▲▼で、選局時に表示される番号を選ぶ。
→スキップ0〈飛び越し〉→1～99→C13～C39→表示なし←BS-1～BS-15←VTR1～VTR9←VTR← の順に変化。

（4）修正が終わったら 戻る を押す。

●▲▼で、リモコンのボタンで選局するチャンネルを選ぶ。
→1～62 → C13～C39 → の順に変化。

（次ページへ続く ☞）

●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が設定され、順送り選局時は飛び越し（スキップ）されます。

かんたん設置設定（つづき）

■ 地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて

地上デジタルの放送は、UHF帯の周波数（13～62ch）を使って行われます。この放送局ごとの周波数を**物理チャンネル**と呼んでいます。

●3桁チャンネル番号

デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、▲▲放送は、物理チャンネルの25chを使って、「101」～「103」の3つの放送を提供します。この「101」、「102」、「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。（この場合「101」）
2003年12月のデジタル放送開始時は、代表チャンネルのみの放送となる放送局が多いと予想されます。

●リモコンのチャンネルボタン

テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁（上記の場合は「10」）は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。（本機はできる限り自動でこの割り当てを行います）
即ち、この場合であれば 10 を押すと、3桁チャンネル番号の「101」（その放送局の代表チャンネル）が選局されるように設定されます。この割り当ては お住まいの地域により異なります。
（☞116ページ）

●代表チャンネル以外の選局

右の手順10の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。
また、お好み選局に無い場合でも、∧ チャンネル ∨ やチャンネル番号入力により、選局ができます。

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合

将来、多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。
例：「011」、「011-1」、「011-2」

選択／決定ボタン

戻る

地上デジタル放送のチャンネルを受信する

受信チャンネル設定

8 「はい」を選び、決定する

●設定しないときは ➡ 「いいえ」を選び決定ボタンを押し手順12へ

かんたん設置設定
項目選択 次へ 戻る
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。
いいえ　はい

9 お住まいの地域を選び、決定する

地域設定
県域選択 次へ 戻る
地域に合った地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が消去されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　◂ 東京 ▸

お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。（チャンネルスキャン）

10 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	ＮＨＫ総合	テレビ
2	021	ＮＨＫ教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	ＴＢＳ	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	ＭＸテレビ	テレビ
10	----	ーーーー	ーーー
11	----	ーーーー	ーーー
12	----	ーーーー	ーーー

放送局名
3桁チャンネル番号
リモコンの選局ボタン
（13～36に設定されたチャンネルは、∧∨ボタンやお好み選局で選べます）
放送サービスの種類
（テレビ、データなど）

●修正したいときは
➡「修正」を選び決定ボタンを押し下記へ

●受信エリア外の場合などは受信できません（☞71ページ）

■修正したいときは

（1）▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選び、

（2）◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正（変更）する。

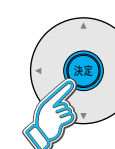
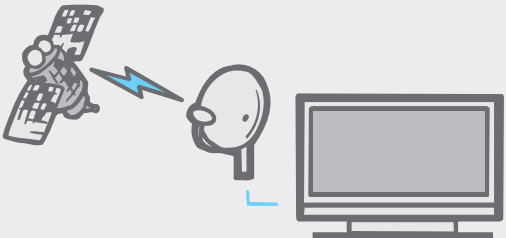
（3）修正が終わったら 戻る を押す。

（4）終了を選び決定ボタンを押す。

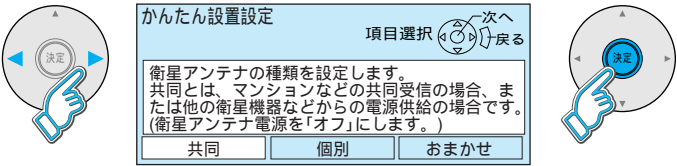
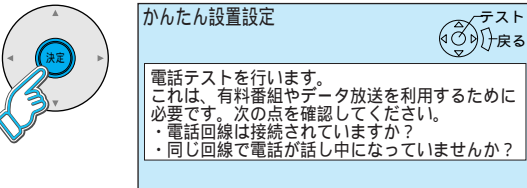
チャンネル設定
修正　入替　終了

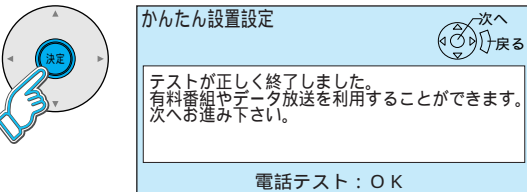
リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	ＮＨＫ総合	テレビ
2	021	ＮＨＫ教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	ＴＢＳ	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	ＭＸテレビ	テレビ
10	----	ーーーー	ーーー
11	----	ーーーー	ーーー
12	----	ーーーー	ーーー

11 「はい」を選び、決定する

設定確認
項目選択 決定 戻る
「はい」を選択した場合、設定は反映されます。
「いいえ」を選択した場合、設定は無効になります。
いいえ　はい

かんたん設置設定(つづき)

衛星アンテナの種類を設定する
衛星アンテナ設定

12 衛星アンテナの種類(共同または個別)を選び、決定する

電話回線を接続しているとき
電話回線が正しく接続されているか確認する
電話テスト

13 決定ボタンを押す(電話テストが開始される)

●電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

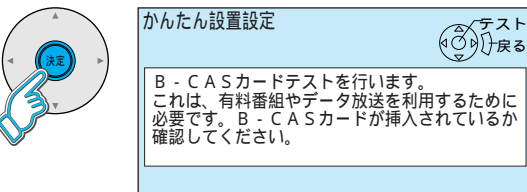
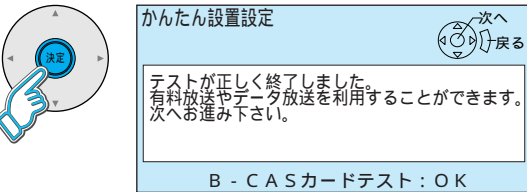
14 「OK」の表示を確認し、決定する

■「NG」が出たときは

➡ そのまま手順15に進み、手順18終了後に電話設定を行う。(☞90ページ)

●視聴者参加番組、有料番組(ペイ・パー・ビュー)や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。この時は、「NG」が出ますが問題ありません。

B-CASカードの動作を確認する
B-CASカードテスト

15 決定ボタンを押す(B-CASカードテストが開始される)

かんたん設置設定　テスト　戻る
B-CASカードテストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。B-CASカードが挿入されているか確認してください。

16 「OK」の表示を確認し、決定する

■「NG」が出たときは

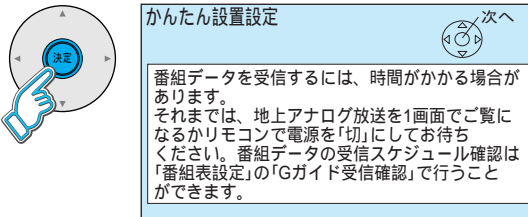
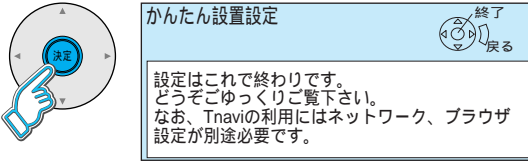
➡ そのまま手順17に進み、手順18終了後にB-CASカードを正しく挿入(☞ 72ページ)し、再テストを行う。(☞92ページ)

「かんたん設置設定」を終了する

17 番組表の注意事項を確認し、決定する

かんたん設置設定　次へ
番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
それまでは、地上アナログ放送を1画面でご覧になるかリモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の「Gガイド受信確認」で行うことができます。

18 決定ボタンを押して、終了する

かんたん設置設定　終了　戻る
設定はこれで終わりです。
どうぞごゆっくりご覧下さい。
なお、Tnaviの利用にはネットワーク、ブラウザ設定が別途必要です。

●実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

➡ (1) メニューボタンを押す。
(2) 「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
(3) 「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
(4) 75ページの手順4に続く。

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

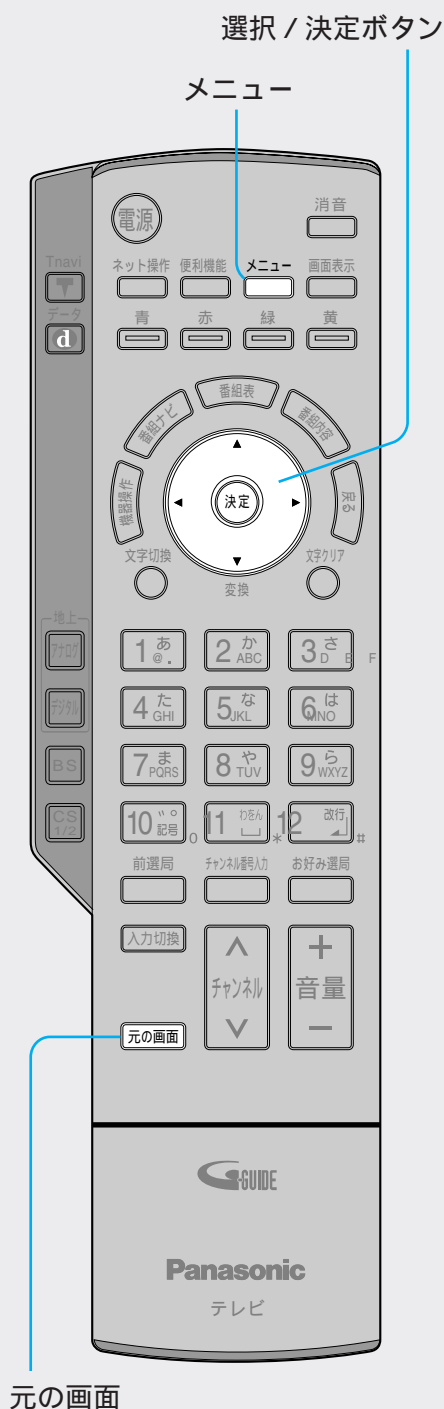
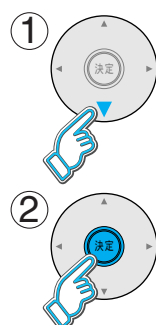
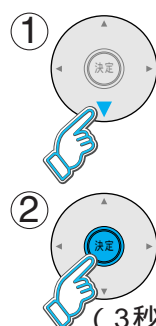
■メニューから一部の項目を設定する

➡ やり直したい項目を選ぶ。(☞80〜93ページ)

■本機を工場出荷時の状態に戻す

➡ (1) 『■メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順(1)〜(4)を行う。
(2) 75ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
(3) 確認の画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
(4) 電源を「切」にし、再度「入」にする。(「かんたん設置設定」手順1の画面を表示)

地上アナログ放送の チャンネル修正

地上アナログ放送の受信状況が変わったときに…

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定 ▸

3 「設置設定」を選び、決定する

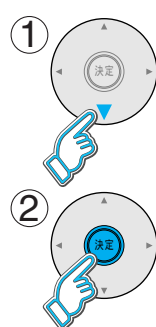
①

②（3秒以上押す）

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定 ▸
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

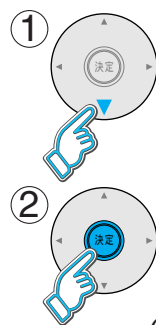
4 「チャンネル設定」を選び、決定する

①

②

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

5 「地上アナログ」を選び、決定する

①

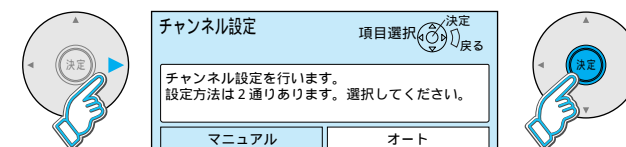
②

チャンネル設定
地上アナログ
地上デジタル
BS
CS1
CS2

（右ページの選択へ続く ☞）

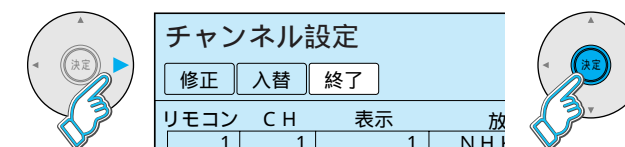
地上アナログ放送の受信状況が変わったとき

受信できる局を自動で探す

オート

①「オート」を選び、決定する

●チャンネルオートサーチ中の画面になり数分程度、乱れた映像になります。

●自動受信できた放送局を空きチャンネルに追加します。

② 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは（☞ 下記の手順②へ）

●追加された放送局があった場合は、マニュアルで放送局名を設定してください。

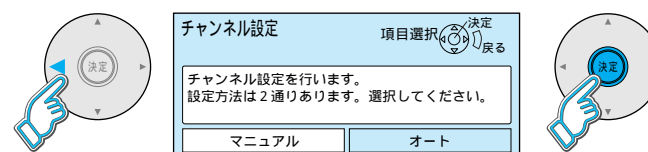
（終わったら 元の画面 を押す）

自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき

マニュアル

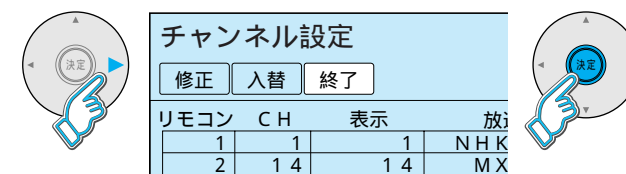
微調整

ゴーストリダクション（GR）

①「マニュアル」を選び、決定する

②「修正」を選び、決定する

③ 74ページの手順7の(2)(3)を行う

④「戻る」を押す

⑤「終了」を選び、決定する

■リモコン番号ごとに設定した項目（「CH」や「表示」など）**を全て入れ替えたいときは**

➡ (1) 「入替」を選び、決定ボタンを押す。
(2) ▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
(3) ▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
(4) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

■映りが悪いときは（微調整）

➡ (1) 74ページの手順7の(2)で、微調整したいチャンネルを選び、メニューボタンを3秒以上押す。
(2) ▲▼で見やすくなるように調整する。
(3) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

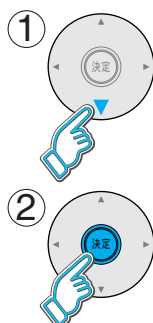
■ゴースト（映像が2重、3重に映る）**が気になるときは**

➡ ▶で「GR」の項目を選び、▼で「オン」にする。

お知らせ

●「オン」にすると選局して約3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後、残ったゴーストを順次軽減します。

●以下の映像には働きません。
- ビデオなどの再生画像。
- 衛星デジタル放送の映像。
- 画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示されるとき。
- 2画面でどちらも地上アナログ放送のときの右画面。
- 予約録画中のモニター出力

●以下の場合、「オフ」にしてください。
- アンテナの設置や調整時。
- アンテナが正確に設置や調整されていないとき（室内アンテナなど）。
- 多数（10波以上）または過大なゴーストのとき。
- 飛行機に反射しているなど、変化しているゴーストのとき。

地上デジタル放送の チャンネル修正

地上デジタル放送の受信状況が変わったときに…

メニュー
選択／決定ボタン

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

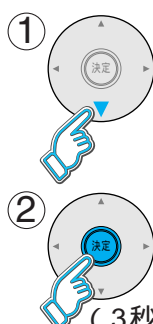
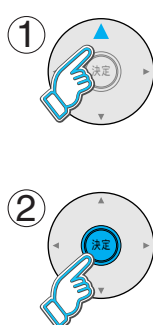
画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

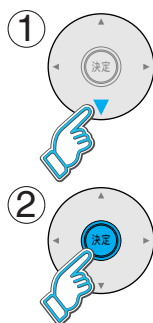
①
②（3秒以上押す）

画質の調整 / かんたん設置設定
音声の調整 / 設置設定
画面の設定 / 省エネ設定
システム設定 / 接続機器関連設定
初期設定 / 自動更新設定 / 設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

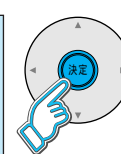
①
②

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

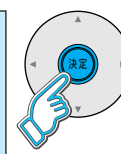
5 「地上デジタル」を選び、決定する

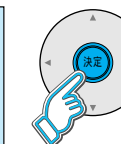
①
②

チャンネル設定
地上アナログ
地上デジタル
BS
CS1
CS2

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき
改めて自動で受信設定する
初期スキャン

① 「初期スキャン」を選び、決定する

設定方法選択
設定を行なう前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

② お住まいの地域を選び、決定する

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が消去されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京

●チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（今までの設定はすべてリセットされます）
●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

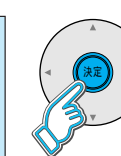
③ 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

④ 設定確認画面で、「はい」を選び決定する。

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で追加
再スキャン

① 「再スキャン」を選び、決定する

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加します。

② 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

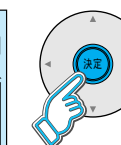
③ 設定確認画面で、「はい」を選び決定する。

自動で設定したチャンネル設定を
修正したいとき
マニュアル

① 「マニュアル」を選び、決定する

② 「修正」を選び、決定する

③ 77ページの手順10の(1)～(3)を行う

④ 「終了」を選び、決定する

⑤ 設定確認画面で、「はい」を選び決定する。

■リモコン番号ごとに設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を全て入れ替えたいときは

➡ (1)「入替」を選び、決定ボタンを押す。
(2) ▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
(3) ▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
(4) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタル放送のチャンネル修正

（衛星チャンネル設定）（お好み設定）

衛星デジタル放送のチャンネル設定を変えるときに…

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

お好み選局

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定▸

3 「設置設定」を選び、決定する

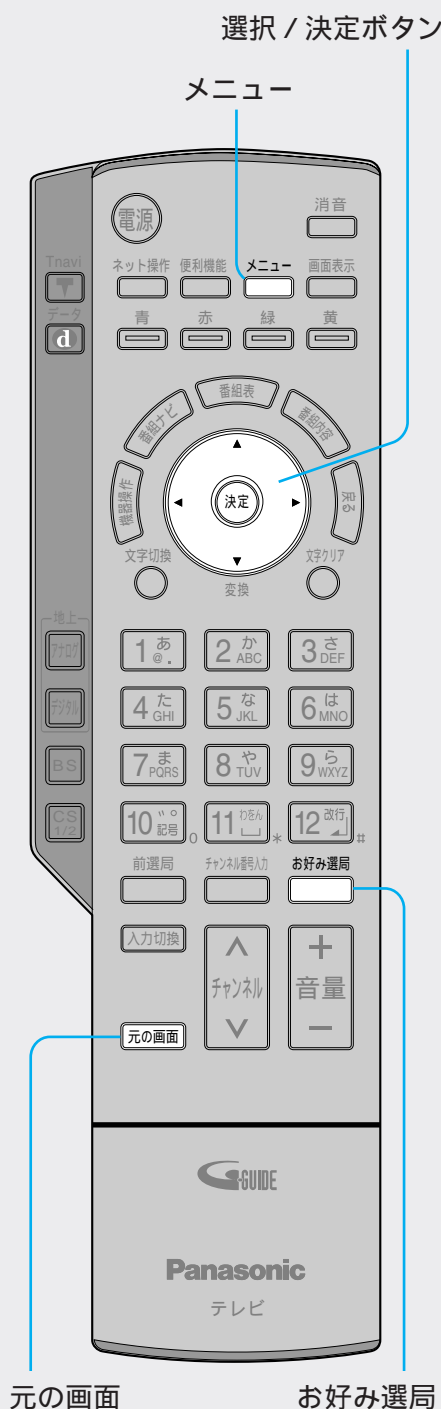
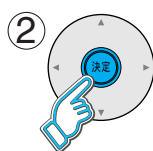
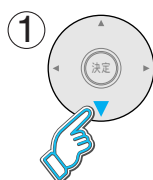
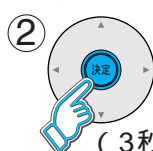
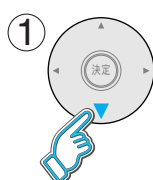
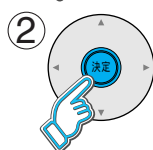
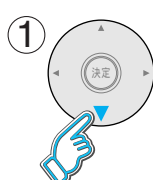
①

②（3秒以上押す）

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定▸
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

①

②

設置設定１／２
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- アンテナ設定
- 電話設定
- B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く☞）

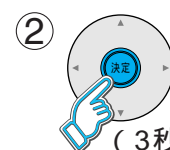
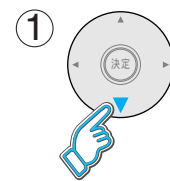
リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタル放送のチャンネルを変える

衛星チャンネル設定

「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、決定する

①

チャンネル設定
- 地上アナログ
- 地上デジタル
- ＢＳ
- ＣＳ１
- ＣＳ２

②（3秒以上押す）

③ 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	ＣＨ	種類	チャンネル名
1	１０１	テレビ	NHK BS1
2	１０２	テレビ	NHK BS2
3	１０３	テレビ	NHK h
4	１４１	テレビ	BS日テレ
5	１５１	テレビ	BS朝日1
6	１６１	テレビ	BS-iテレビ

●BS、CS1、CS2それぞれ36個まで設定できます。

④「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	ＣＨ	種類	チャンネル名
1	１０１	テレビ	NHK BS1
2	１０２	テレビ	NHK BS2
3	１０３	テレビ	NHK h
4	２００	テレビ	スターチャンネル
5	１６１	テレビ	BS朝日1
6	１５１	テレビ	BS-iテレビ

（終わったら 元の画面 を押す）

お好み選局 ボタンでチャンネルを設定するとき

お好み設定

- ●地上デジタル
- ●BSデジタル
- ●110度CSデジタル（CS1、CS2）

① 設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする。

お好み設定　ＢＳ　101 LOGO

１／３ページ			２／３ページ			３／３ページ		
1 101 LOGO	2 102 LOGO	3 103 LOGO	1 300 LOGO	2 316 LOGO	3 320 LOGO	1 900 LOGO	2 910 LOGO	3 933 LOGO
4 141 LOGO	5 151 LOGO	6 161 LOGO	4 744 LOGO	5 755 LOGO	6 766 LOGO	4 940 LOGO	5 955 LOGO	6 963 LOGO
7 171 LOGO	8 181 LOGO	9 191 LOGO	7 777 LOGO	8 780 LOGO	9 791 LOGO	7	8	9 999 LOGO
10 200 LOGO	11 700 LOGO	12 701 LOGO	10 800 LOGO	11 333 LOGO	12 633 LOGO	10	11	12

▲▼◀▶ 選択 決定 登録　お好み選局1秒押し削除

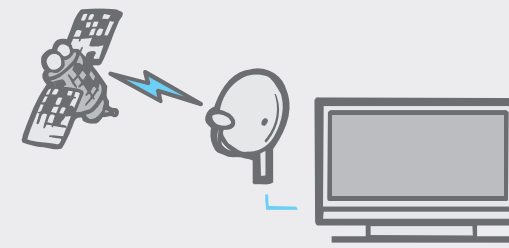
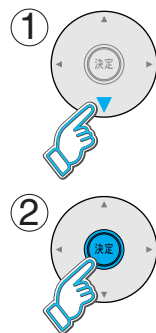
お好み設定画面

② ▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、決定ボタンを押す。

- ●受信中のチャンネルが、選んだボタンに登録されます。
- ●設定したチャンネルを削除するとき
  →▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

デジタル放送のチャンネル設定について

- ●本機の受信チャンネルは、お好みに合わせて変更することができます。
  - ●BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されています。
  - ●地上デジタル放送は「かんたん設置設定」で自動的に設定されます。
- ●よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- ●チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。（同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します）

番組表設定／地域設定

選択／決定ボタン
郵便番号入力
元の画面

1 「メニュー」を押す

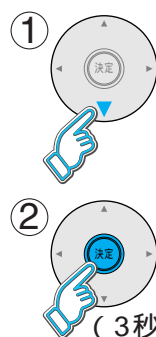
メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

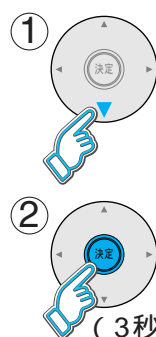
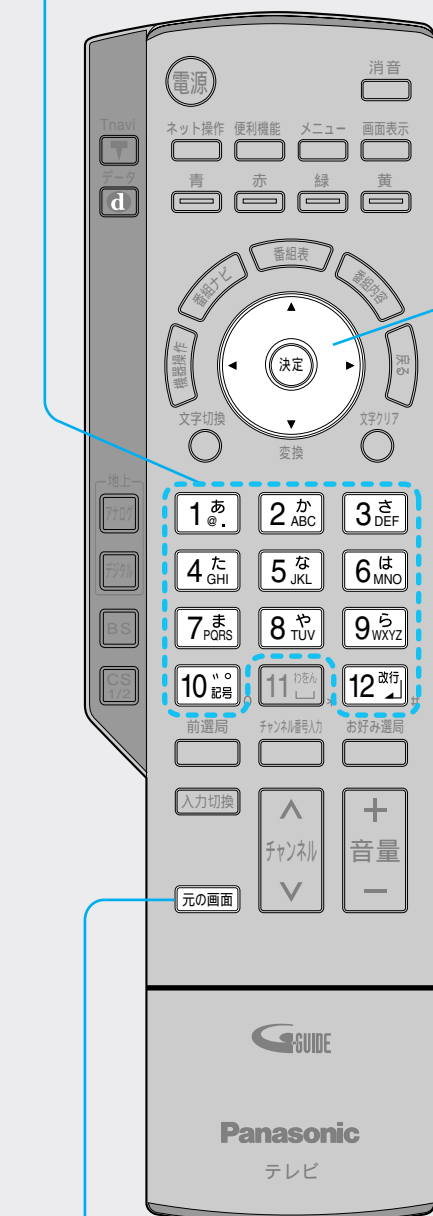
①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②（3秒以上押す）

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

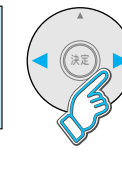
4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、決定する

①
②（3秒以上押す）

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

番組表設定

お住まいの地域に合った放送局を番組表に表示させる　Gガイド地域設定

「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

番組表設定　戻る
Gガイド地域設定　東京23区
番組表受信設定　BS908
Gガイド受信確認

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。設定を変更した場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。（☞ 74～79ページ）

ご注意

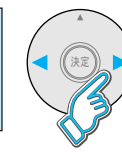
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表（☞ 119ページ）で必ずお確かめください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表を受信する放送局を変更するとき　番組表受信設定

「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ

番組表設定　戻る
Gガイド地域設定　東京23区
番組表受信設定　BS908
Gガイド受信確認

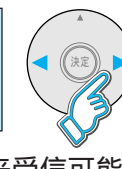
●Gガイド番組表はBS908のメガポート放送より受信しています。（2003年10月現在）

お願い

●放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表のデータの受信スケジュールを確認する　Gガイド受信確認

「Gガイド受信確認」を選び、決定する

番組表設定　戻る
Gガイド地域設定　東京23区
番組表受信設定　BS908
Gガイド受信確認

地上デジタルのGガイド番組表は、将来受信可能になれば表示します。（2003年10月現在）

確認結果が表示される

Gガイド受信確認　戻る
Gガイド受信スケジュール
地上アナログ　xx：xx～xx：xx
地上デジタル　xx：xx～xx：xx
BS　xx：xx～xx：xx
CS1　xx：xx～xx：xx
CS2　xx：xx～xx：xx
テレビの視聴、または予約実行などによって、予定時間に番組データが受信できないことがあります。

Gガイド受信確認　戻る
番組データの受信ができません。

●BSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する　地域設定

① 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定　戻る
県域設定　東京都（島部を除く）
郵便番号　－－－－－－－
地域設定取消し

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

② 「郵便番号」を選び、決定する

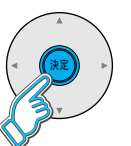
地域設定
県域設定
郵便番号
地域設定取消し

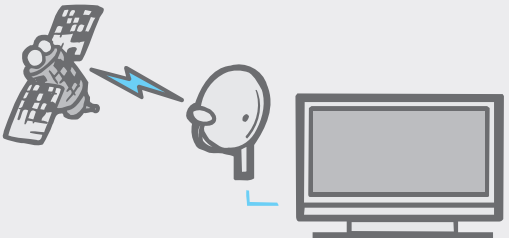
郵便番号を入力し、決定する

1 ～ 10

郵便番号
①-⑩、#ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
100－0011

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

■地域設定を工場出荷時に戻すには
➡（1）▼で「地域設定取消し」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

アンテナ設定

アンテナを調整するとき

選択／決定ボタン
メニュー
元の画面

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①

②（3秒以上押す）

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

4 「アンテナ設定」を選び、決定する

①

②

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞）

地上アナログ放送の電波が強過ぎて映像が不安定になるとき
アッテネーター

① 「地上アナログ」を選び、決定する

アンテナ設定
地上アナログ
地上デジタル
衛星

② 「アッテネーター」を選び、「オン」を選ぶ

- 強すぎる電波を弱めます。
- デジタル放送には働きません。

（終わったら 元の画面 を押す）

地上デジタルのアンテナ入力レベルを最大にする
地上デジタル（アンテナ設定）

① 「地上デジタル」を選び、決定する

アンテナ設定
地上アナログ
地上デジタル
衛星

- 受信中は、その放送局を表示します。それ以外のときはNHK総合またはNHK教育が選択できます。

② アンテナの向きを調整し、アンテナの入力レベルを最大値にする

（終わったら 元の画面 を押す）

アンテナが個別のときアンテナの入力レベルを最大にする
衛星（アンテナ設定）

- 共同アンテナのときは不要。

① 「衛星」を選び、決定する

アンテナ設定
地上アナログ
地上デジタル
衛星

② 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

衛星アンテナ設定　戻る
アンテナ電源　オフ　オン
アンテナレベル　BS Digital 受信中　現在 52　最大 60

- 「オン」にすると衛星アンテナへ電源を供給します。

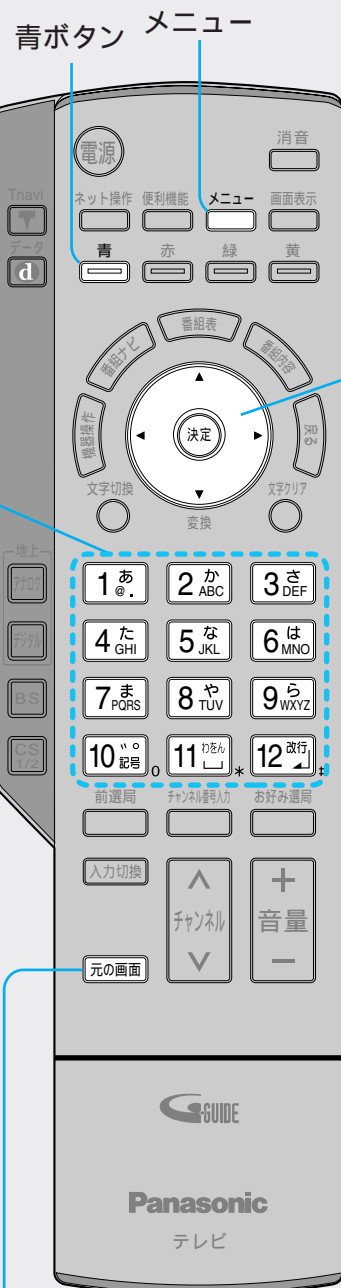
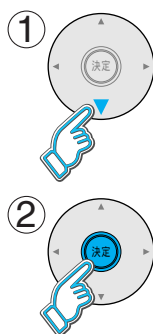
③ アンテナの向きを調整し、アンテナ入力レベルを最大値にする

受信可能レベルに達したときに表示。
- 「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

お知らせ
- アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
- アンテナの入力レベルは、天候、季節、地域などにより異なります。

（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

まず ●電話回線の接続はお済みですか？
（☞73ページ）

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

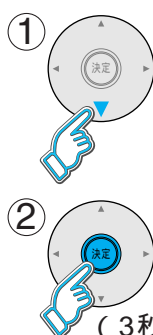
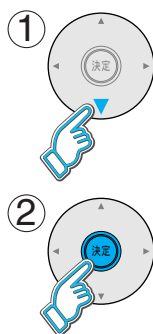
①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②（3秒以上押す）

4 「電話設定」を選び、決定する

①
②

設置設定２／２
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

「回線設定」を選び、設定する

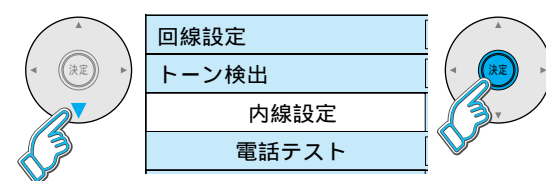
電話設定１／２
回線設定 自動
トーン検出 しない する
内線設定 9
電話テスト －－

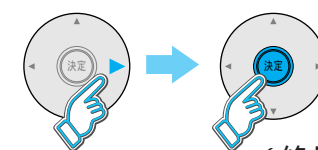
●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき
→●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
→●出ない場合は「ダイヤル20（20pps）」か「ダイヤル10（10pps）」を選ぶ。

●通常ご使用のとき→「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

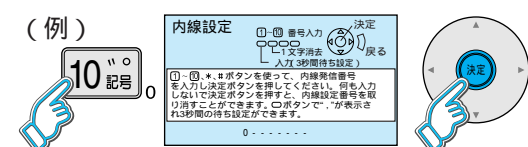
（終わったら 元の画面 を押す）

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき
内線設定

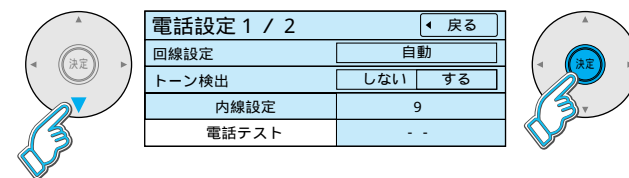
①「内線設定」を選び、決定する

回線設定
トーン検出
内線設定
電話テスト

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

（終わったら 元の画面 を押す）

② 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定する

（例）

●間違えたときは ➡ （赤ボタン）を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
➡ （青ボタン）を押す。（画面に「，」を表示。1つで3秒の待ち時間）

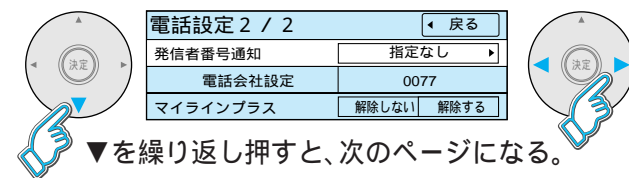
電話設定が正しく設定されているか確認する
電話テスト

「電話テスト」を選び、決定する

電話設定１／２
回線設定 自動
トーン検出 しない する
内線設定 9
電話テスト －－

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。（最大約3分間かかります）

（終わったら 元の画面 を押す）

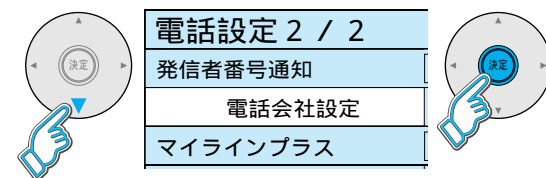
相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知

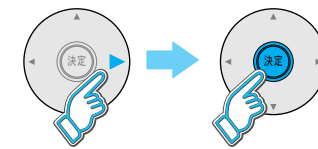
「発信者番号通知」を選び、設定する

電話設定２／２
発信者番号通知 指定なし
電話会社設定 0077
マイラインプラス 解除しない 解除する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

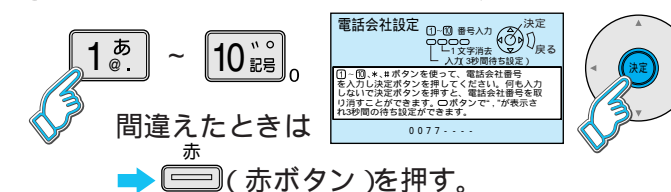
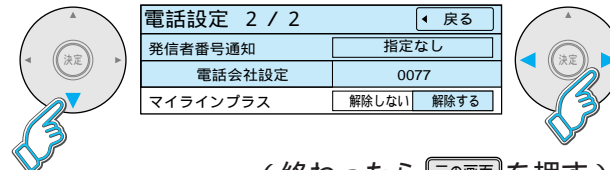
通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき
電話会社設定
マイラインプラス

①「電話会社設定」を選び、決定する

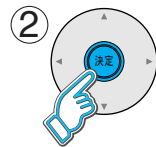
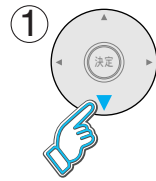
電話設定２／２
発信者番号通知
電話会社設定
マイラインプラス

② 電話会社の番号を入力し、決定する

●間違えたときは
➡ （赤ボタン）を押す。

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

④ マイラインプラスを契約のとき、「解除する」を選ぶ

電話設定 ２／２
発信者番号通知 指定なし
電話会社設定 0077
マイラインプラス 解除しない 解除する

（終わったら 元の画面 を押す）

受信設定／B-CASカードテスト

地上デジタル（受信設定）　衛星デジタル（受信設定）　B-CASカードテスト

選択／決定ボタン

物理チャンネル入力　メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

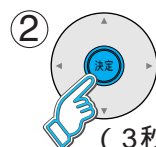
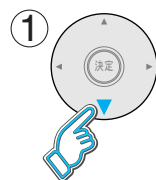
①②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①②（3秒以上押す）

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

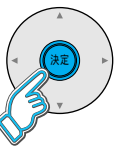
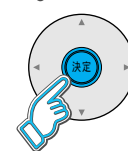
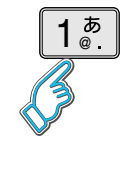
（右ページの選択へ続く ☞）

物理チャンネルのアンテナ入力レベルを確認する

地上デジタル（受信設定）

① 「受信設定」を選び、決定する

設置設定２／２
ネットワーク設定
ブラウザ設定
受信設定

② 「地上デジタル」を選び、決定する

受信設定
地上デジタル
衛星

③ 「物理チャンネル選択」を選び、決定する

④ 「物理チャンネル」を入力し、決定する

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

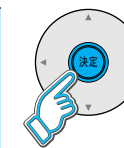
（終わったら 元の画面 を押す）

放送局から案内が有る場合のみ 衛星周波数などを変える

衛星デジタル（受信設定）

① 「受信設定」を選び、決定する

設置設定２／２
ネットワーク設定
ブラウザ設定
受信設定

② 「衛星」を選び、決定する

受信設定
地上デジタル
衛星

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

●放送局からの案内に従って、操作してください。
●案内がない限り、変えないでください。視聴できなくなることがあります。

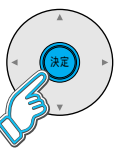
（終わったら 元の画面 を押す）

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

① 「B-CASカードテスト」を選び、決定する

設置設定１／２
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

テスト結果が表示される

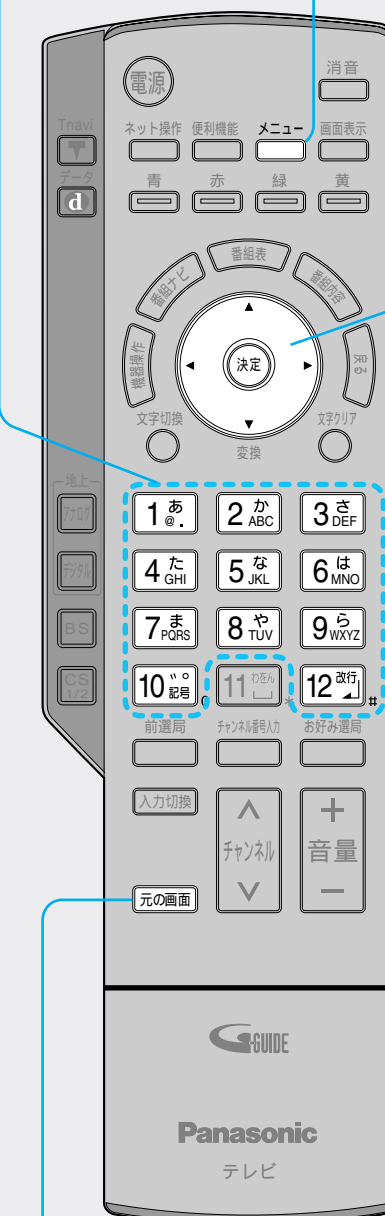
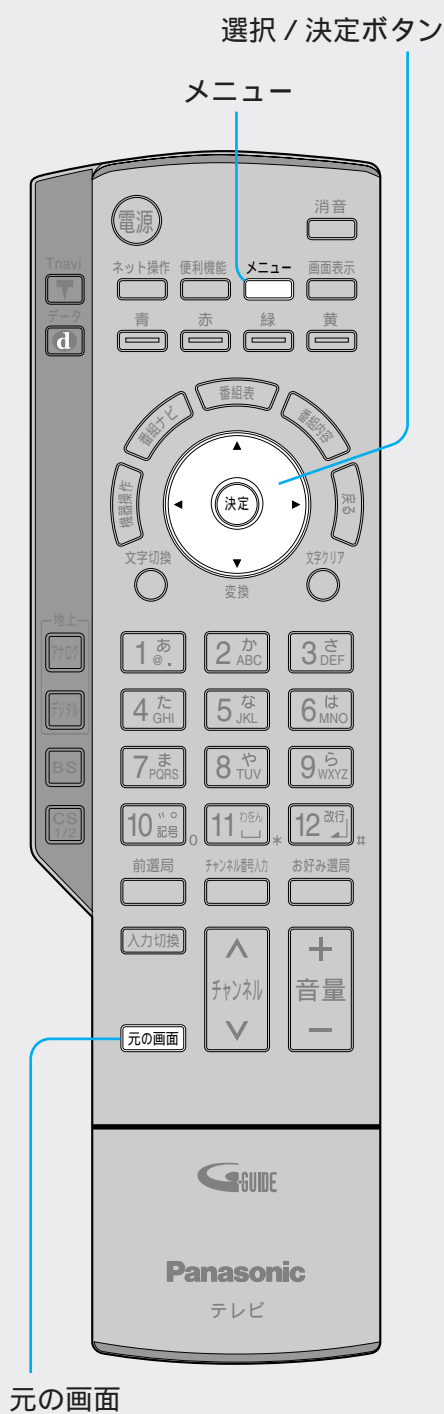
●NGがでたら、B-CASカードの挿入を確認してください。
（☞ 72ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

自動更新設定／設定リセット

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、決定する

①
②

（3秒以上押す←設定リセットの場合）

（右ページの選択へ続く ☞）

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

ダウンロード予約

「自動」か「手動」を選ぶ

ダウンロードについて
- 衛星からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

自動	情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードする。（通常は「自動」）
手動	情報が届いた場合は、メールで知らせる。 ➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。 （☞ 64ページ、「放送メール」手順①〜②）

（終わったら 元の画面 を押す）

設定リセット

アンテナ設定（衛星デジタル）、電話設定の設定値を工場出荷状態に戻す

設定項目リセット

① 「設定項目リセット」を選び、決定する

② 「はい」を選び、決定する

- 「アンテナ設定（衛星デジタル）」「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機を廃棄される時などに、情報をすべて消去する

個人情報リセット

① 「個人情報リセット」を選び、決定する

- 本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて消去されます。
- 本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

② 「はい」を選び、決定する

個人情報リセット

受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て消去しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。

いいえ　はい

ご注意
- 廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

録画・再生機器の接続の前に

外部機器の接続・設定の前にお読みください

●録画時の信号の流れについては（☞ 30ページ）

背面端子部（映像・音声入出力端子）

録画機器の接続と設定

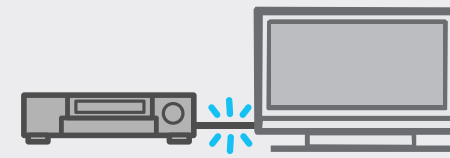
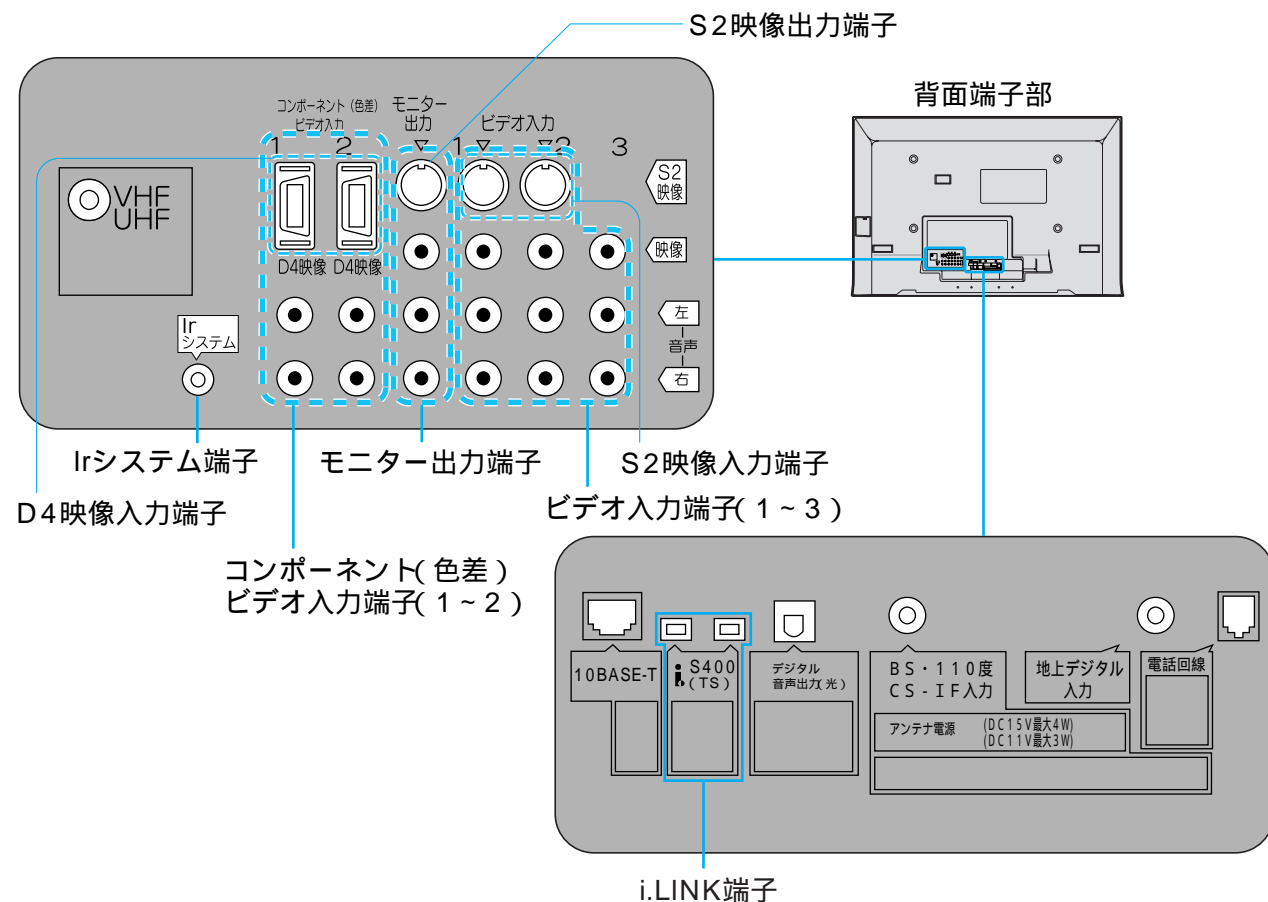
●VHSやD-VHSのビデオデッキ、DVDレコーダー、ハードディスクビデオレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。
●地上アナログ放送を録画できる機器は1台のみです。（本機のモニター出力端子は1組です）

再生専用機器の接続と設定

●DVDプレーヤーやビデオカメラ、デジタルカメラなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。
●前面に1台、背面に5台まで接続できます。（録画機器用を含みます）

前面に接続する機器を決める（頻繁に取り外しをする機器）

再生専用機器の接続（☞ 110ページ）

再生専用機器の設定（☞ 111ページ）

■i.LINK端子（2組）

●i.LINKは、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の入出力を可能にし、本機から接続機器（D-VHSビデオデッキなど）の録画や再生など基本操作もできる大変便利な機能です。
●ハイビジョン映像やマルチビュー放送（☞ 48ページ）などのデジタル映像に対応しています。
●本機では地上アナログ放送などの画像には対応していません。
●本機では、2台までの当社製i.LINK機器を制御できます。録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。

■Irシステム端子

●Irシステムは、ビデオデッキやDVDレコーダーなどのリモコンの赤外線信号（Infrared）を利用して、本機からビデオデッキなどの電源「入」「切」や録画の開始など、一部の操作ができる機能です。
●付属のIrシステムケーブルを接続します。

■モニター出力端子（1組）

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
●以下の信号を出力します。
・本機で受信できるテレビ放送
・ビデオ入力1～4に接続した各機器の映像
・i.LINK端子に接続した各機器の映像
・コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2に接続した機器の音声（映像信号は出ません）
●予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。
●ビデオデッキなどの録画機器を接続した場合は、「モニター出力停止設定」が必要です。（☞ 109ページ）

ご注意

●**S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。**
●メモリーカードの画像を見るときは、映像信号は出力されません。
●地上アナログ放送の予約録画出力時は、GR（ゴーストリダクション）の機能は働きません。

■ビデオ入力端子

（背面：ビデオ1～3、前面：ビデオ4）

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の出力端子に接続します。

S2映像入力端子

●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続してください。
・S端子　：色のにじみが少ない
・S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
・S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が映ります。
●ビデオ入力3には、「S2映像」入力端子はありません。
●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

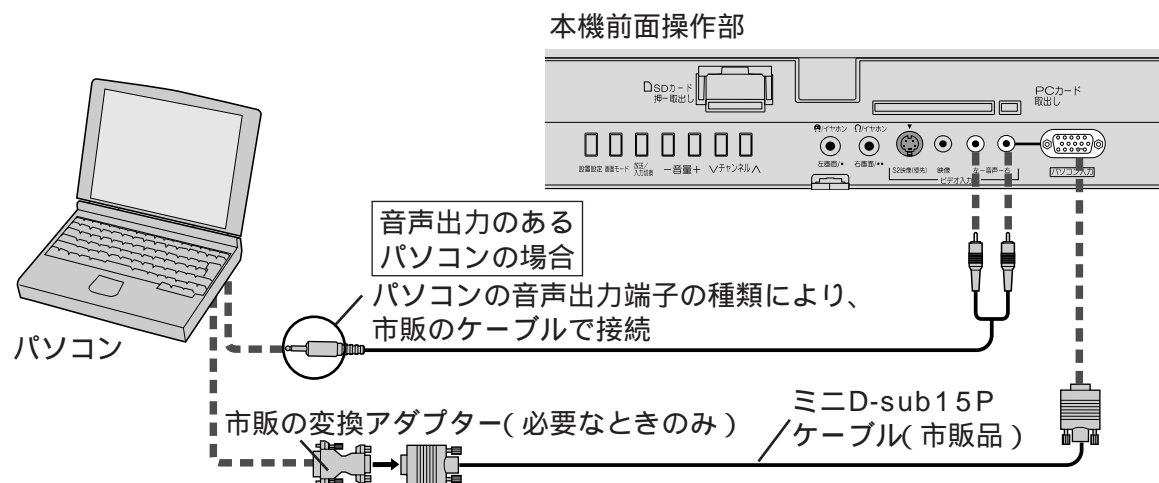
■コンポーネント（色差）ビデオ入力端子

（色差ビデオ1～2）

●ビデオデッキなどの「D1～D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

D4映像入力端子

●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
●「D1～D4映像」のいずれかの端子と接続してください。
●ビデオデッキなどの「Y、P_B、P_R」「Y、C_B、C_R」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とは、D端子ピンケーブル（RP-CVCDG15：別売）で接続できます。
・対応している信号：525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)

パソコンの接続

※音声入力は「ビデオ入力4」の端子を使用します。なお、モノラル音声の場合は「左」の端子に接続してください。左右スピーカーから同じ音声が出力されます。
※イラストのパソコンは接続例です。

■接続できるパソコン信号の種類

●本機は表に記載の代表的な18種類のパソコン信号について、あらかじめ調整値を記憶しています。表に記載されていないパソコン信号は、最大8種類まで記憶します。（対応周波数は水平：15kHz～110kHz、垂直：48Hz～120Hzです。）

〈本体に記憶済みのパソコン信号一覧表〉

640×400：70Hz	852×480：60Hz	800×600：85Hz	1024×768：75Hz	1280×1024：75Hz	640×480：67Hz
640×480：60Hz	800×600：60Hz	1024×768：60Hz	1024×768：85Hz	1280×1024：85Hz	832×624：75Hz
640×480：75Hz	800×600：75Hz	1024×768：70Hz	1280×1024：60Hz	1600×1200：60Hz	1152×870：75Hz

●解像度は表に記載のドット数が表示可能です。

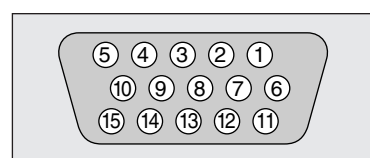
50V型	画面モードが「ノーマル」のとき 1024×768	画面モードが「フル」のとき 1366×768（16：9画面）
42V型	画面モードが「ノーマル」のとき 768×768	画面モードが「フル」のとき 1024×768（16：9画面）
37V型	画面モードが「ノーマル」のとき 768×720	画面モードが「フル」のとき 1024×720（16：9画面）

垂直解像度が上記の表を超えるものは簡易表示になり、細かい表示が十分判読できない場合があります。
●対応周波数を超える信号を入力すると、正常な映像を表示できません。なお、範囲内でも一部正常な映像を表示できない場合があります。

お知らせ

●パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
●D-sub15P端子の機種のパソコンを接続する場合は、必要に応じて変換アダプター（市販品）をお使いください。
※パソコンのミニD-sub15P端子がDOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。

■パソコン入力端子（ミニD-sub15P）の信号名

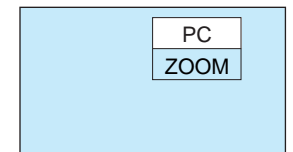
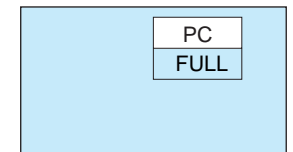
ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	R	⑥	GND（アース）	⑪	GND（アース）
②	G	⑦	GND（アース）	⑫	NC（無接続）
③	B	⑧	GND（アース）	⑬	HD
④	GND（アース）	⑨	NC（無接続）	⑭	VD
⑤	GND（アース）	⑩	GND（アース）	⑮	NC（無接続）

パソコン入力端子のピン配列

パソコン画面の調整・設定

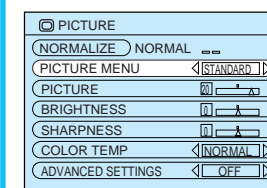
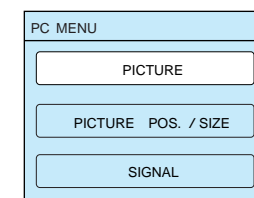
画面の位置や大きさなどが正常でないときは、パソコンに合わせた調整・設定を行ってください。

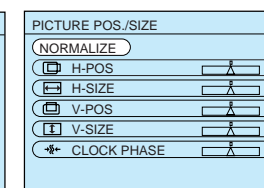
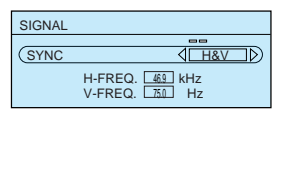
入力切換　選択／決定ボタン　メニュー

画面モード

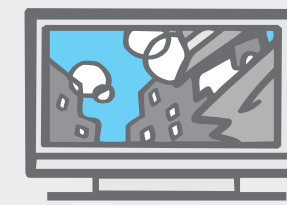
1 「入力切換」を押して、PC画面にする

2 「画面モード」を押して、調整／設定したい画面にする

3 「メニュー」を押して、「PC MENU」を出す

4 調整したい項目を選び、決定する

PICTURE
NORMALIZE　NORMAL
PICTURE MENU　STANDARD
PICTURE
BRIGHTNESS
SHARPNESS
COLOR TEMP　NORMAL
ADVANCED SETTINGS　OFF

「PICTURE」画面（100ページ）

PICTURE POS./SIZE
NORMALIZE
H-POS
H-SIZE
V-POS
V-SIZE
CLOCK PHASE

「PICTURE POS.／SIZE」画面（101ページ）

「SIGNAL」画面（101ページ）

（100、101ページの選択へ続く☞）

パソコン画面の調整・設定

最適な映像を選ぶ

99ページの手順4で「PICTURE」を選択

①「PICTURE MENU」を選ぶ　②ご希望の映像メニューを選ぶ

「PICTURE」画面

AUTO ……周囲の明るさに応じた画面
STANDARD ……標準の明るさ
DYNAMIC ……明暗がはっきりしたメリハリのある画面
CINEMA ……少し暗めの画面

お好みの画質に調整する

99ページの手順4で「PICTURE」を選択

① 調整したい項目を選び調整する

（調整中の画面）

お知らせ

- 「ADVANCED SETTINGS」を「ON」にすると、より細かな調整ができます。詳しくは下記のテクニカル調整をご覧ください。
- 「OFF」にするとテクニカル調整の内容は反映されません。

テクニカル調整

99ページの手順4で「PICTURE」を選択

①「ADVANCED SETTINGS」を選び、「ON」にする

「PICTURE」画面

▼マークが出ます。

②「ADVANCED SETTINGS」画面にし、調整したい項目を選び調整する

「ADVANCED SETTINGS」画面

■「画質の調整」画面に戻すとき▲▼で「NORMALIZE」より上、または「GAMMA」より下を選ぶ。

項　目	内　容
W/B HIGH R[R ドライブ]	赤色の明るい部分の色温度を調整します
W/B HIGH B[B ドライブ]	青色の明るい部分の色温度を調整します
W/B LOW R[R カットオフ]	赤色の暗い部分の色温度を調整します
W/B LOW B[B カットオフ]	青色の暗い部分の色温度を調整します
GAMMA[ガンマ]	明るさ感を調整します 通常は「2.2」でご使用ください

- 調整範囲は－30～30（「GAMMA」は、S CURVE/2.0/2.2/2.5）

お知らせ

- 調整内容は電源を「切」、「入」しても記憶します。
- 約1分以上操作をしないと調整画面が消えます。
- 各調整レベルを標準値に戻すには「NORMALIZE」を選び、決定を押します。

画面の位置や大きさ（サイズ）の調整

H-POS
H-SIZE
V-POS
V-SIZE

99ページの手順4で「PICTURE POS. / SIZE」を選択

① 調整したい項目を選び調整する

「PICTURE POS. /SIZE」画面

■水平位置[H-POS]

◀：画面が左へ移動。
（▶：右へ移動。）

■水平サイズ[H-SIZE]

◀：画面の左右が狭まる。
（▶：左右に広がる。）

■垂直位置[V-POS]

◀：画面が下へ移動。
（▶：上へ移動。）

■垂直サイズ[V-SIZE]

◀：画面の上下が狭まる。
（▶：上下に広がる。）

クロック位相合わせ

CLOCK PHASE

99ページの手順4で「PICTURE POS. / SIZE」を選択

画面に輪郭がにじんだり、ぼやけるときに調整してください。

①「CLOCK PHASE」を選び、見やすいように調整する

「PICTURE POS. /SIZE」画面

パソコン画面を安定させる

SIGNAL

99ページの手順4で「SIGNAL」を選択

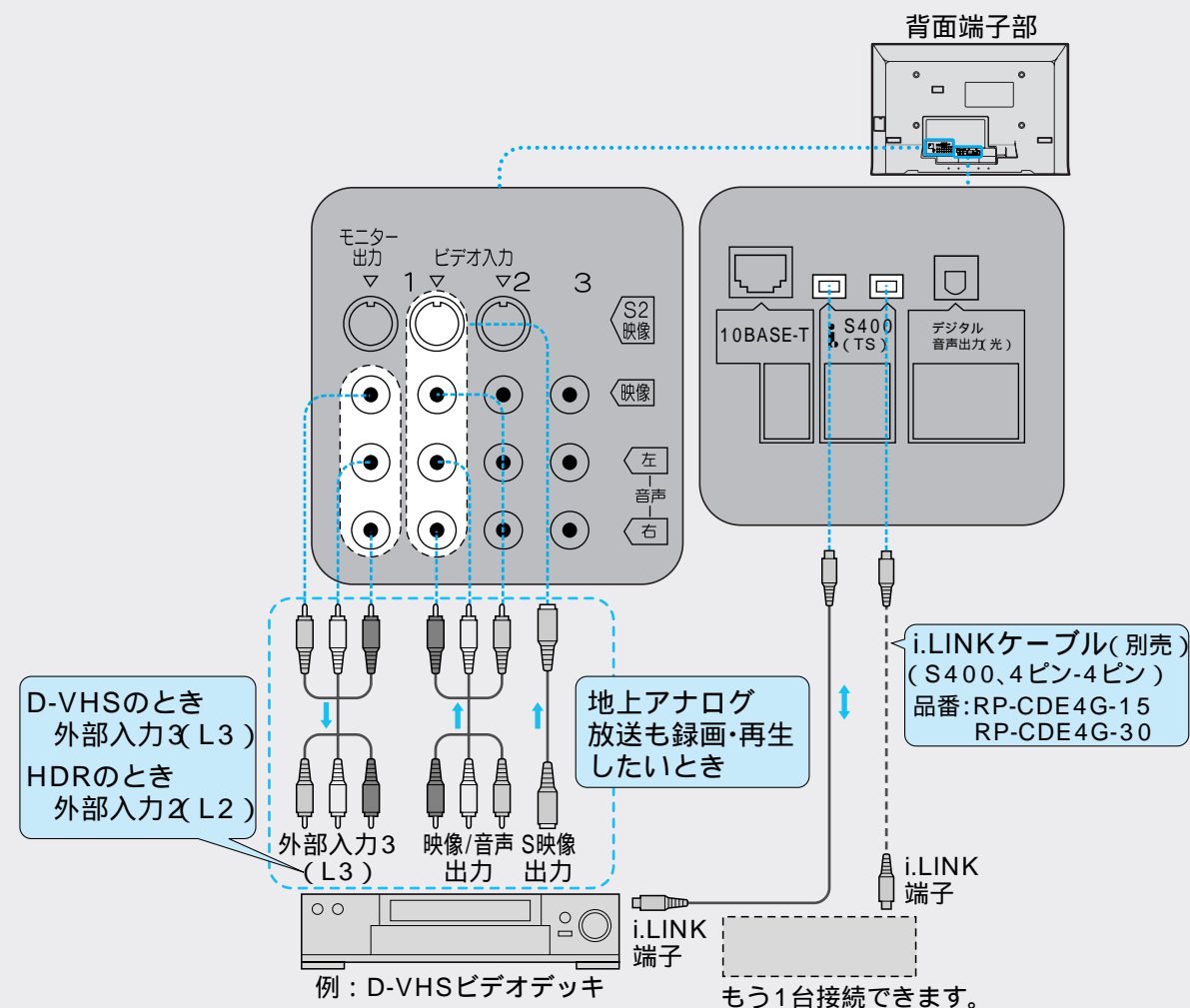
① 設定する

「SIGNAL」画面

SYNC H&V …ふだんは「H＆V」で。
ON G …パソコンが"SYNC ON G"のときはこの表示に。

現在接続しているパソコン・信号の周波数を表示します
- H-FREQ. －水平走査周波数（kHz）
- V-FREQ. －垂直走査周波数（Hz）

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキ、HDR（ハードディスクビデオレコーダー）の接続

●D-VHS、HDRの設定（☞104ページ）

※機器により異なる場合があります。
（録画機器の取扱説明書をご覧ください。）

■i.LINKを接続すると

- デジタル放送の録画・再生ができます。
- 本機から、当社製のD-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー（HDR）を操作できます。（☞56ページ）

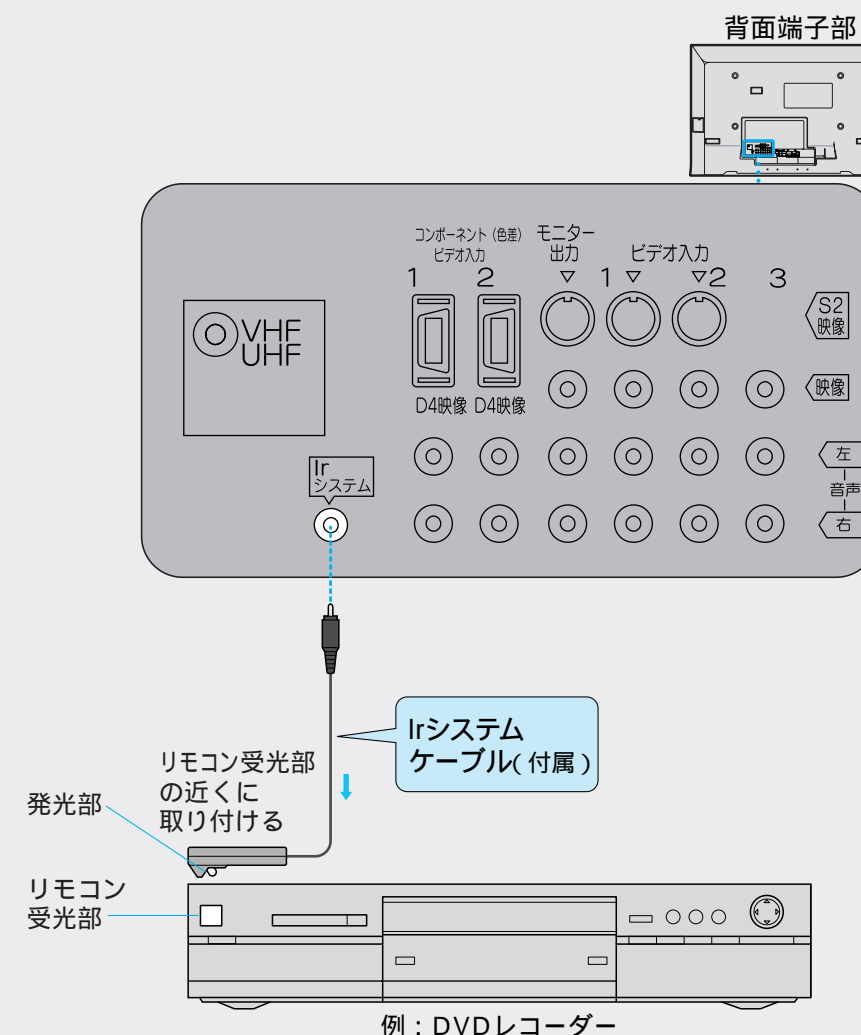
■接続上のお願い

- ケーブルを購入する際は「S400対応の4ピンのi.LINK（アイリンク）ケーブル」とご指定ください。
- D端子付きの機器の場合は、上図のビデオ入力端子の代わりに、D4映像端子に接続することをおすすめします。（☞108ページ）
- i.LINK端子はどちらも同じように使えます。
ただし、接続が輪（ループ）になったり、i.LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。

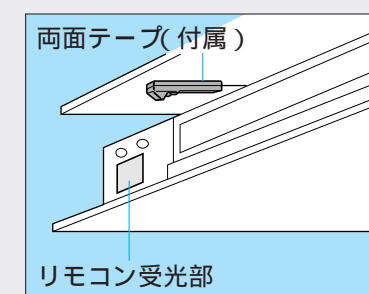
ご注意

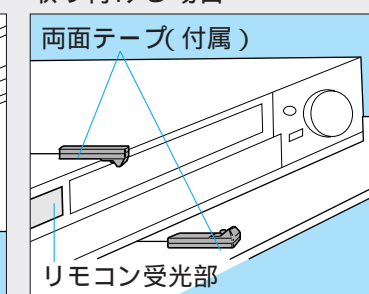
- i.LINK端子からは、地上アナログ放送は出力されません。
- i.LINK未対応のHDR（ハードディスクビデオレコーダー）もあります。（当社製DMR-HS2など）
- 地上アナログ放送時には、本機のモニター出力のS2映像出力端子から映像が出力されません。
地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。

Ir（アイアール）システムの接続

●Irシステムの設定（☞106ページ）

■Irシステムケーブルの取り付け例

天板に取り付ける場合

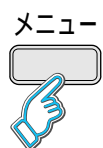
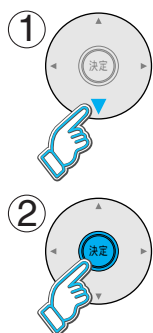
両面テープ（付属）
リモコン受光部

録画機器または棚に取り付ける場合

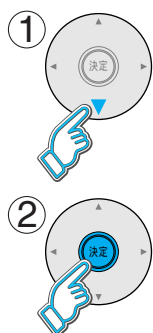
両面テープ（付属）
リモコン受光部

- 録画機器のリモコン受光部の位置を確認してください。
- 両面テープは、貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- Irシステムケーブルに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合があるので、ご注意ください。

■録画機器の接続、設定も必要です（☞108ページ）

ハードディスクビデオレコーダー

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキ、HDRの設定

1 「メニュー」を押す

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

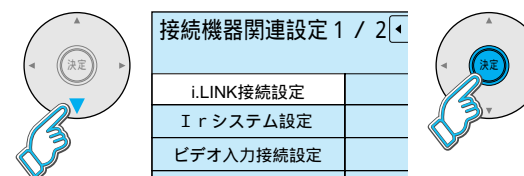
画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

i.LINK接続した機器が使用できることと本機に登録された機器名を確認する
i.LINK接続設定

① 「i.LINK接続設定」を選び、決定する

接続機器関連設定１／２
i.LINK接続設定
Ｉｒシステム設定
ビデオ入力接続設定

② 使いたい機器（2台まで）の「使用」が「する」になっているか確認する

	機器	メーカー	機種	接続状態	使用
1	D-VHS1	Panasonic	AVC-123456	オン	する
2	HDR2	Panasonic	AVC-12345	未接続	しない
3					

本機に登録された機器名

メーカー名と機種名

「オン」電源オン
「オフ」電源オフ（本機で操作可能）
「未接続」一度接続したが現在はしていない状態。

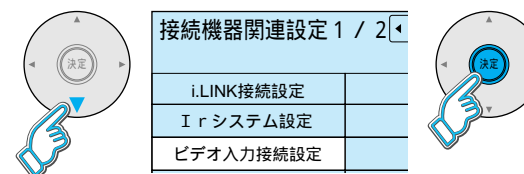
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」になっている。

使用する機器→「する」
使用しない機器→「しない」
使用できない機器→「不可」

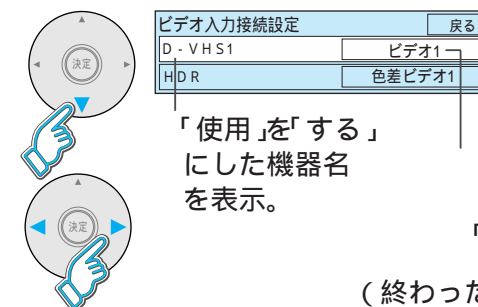
●「する」「しない」を変えるには
（1）▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
（2）「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。
●「未接続」の機器を選んだときには、「削除する」を選び決定ボタンを押すと、登録を消すことができます。

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換でi.LINK機器を選ぶだけでデジタルとアナログを自動切換して再生する
ビデオ入力接続設定

① 「ビデオ入力接続設定」を選び、決定する

接続機器関連設定１／２
i.LINK接続設定
Ｉｒシステム設定
ビデオ入力接続設定

② 接続しているビデオ入力端子名を選ぶ

ビデオ入力接続設定	戻る
D－VHS1	ビデオ1
HDR	色差ビデオ1

●「使用」を「する」にした機器名を表示。

●102ページの接続例では「ビデオ1」を選ぶ。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のリモコンで電源オフ時もi.LINK信号に応答したいとき
i.LINK待機

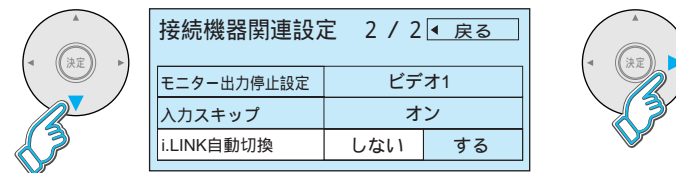
「i.LINK待機」を選び、「する」を選ぶ

i.LINK待機	しない	する
デジタル音声出力	PCM	
デジタル音声予約録画連動	しない	する

「しない」…リモコンで電源「切」時の消費電力を少なくする。
「する」……電源「切」時に、電源ランプ（☞17ページ）が橙色に点灯。
（通常は「しない」をおすすめします）

（終わったら 元の画面 を押す）

i.LINK機器の再生時自動で行わない
i.LINK自動切換

「i.LINK自動切換」を選び、「しない」を選ぶ

接続機器関連設定 ２／２	戻る
モニター出力停止設定	ビデオ1
入力スキップ	オン
i.LINK自動切換	しない　する

「しない」…i.LINK機器の操作で本機の入力切換および自動表示を行わない。
「する」……i.LINK機器の再生時に、入力切換を自動的に行い、その再生画面を自動で表示させる。またi.LINK待機が「する」時には、リモコンで電源オフの場合、自動で電源オンにして再生表示を行う。

（終わったら 元の画面 を押す）

録画、予約に便利な Ir(アイアール)システムの設定

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

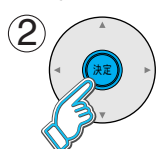
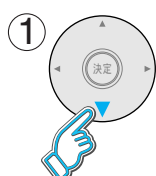
①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定 ▸

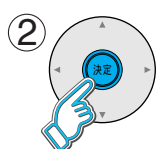
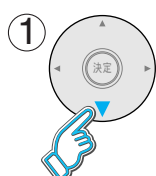
3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①

②

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定 ▸
自動更新設定
設定リセット

4 「Irシステム設定」を選び、決定する

①

②

接続機器関連設定１／２
i.LINK接続設定
Ｉｒシステム設定
ビデオ入力接続設定

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

Irシステムで接続した機器を使えるように設定する

Irシステム

メーカー

リモコン種別

外部入力

各項目ごとに、設定する

Irシステム設定	◂ 戻る
Irシステム	オフ / オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ１
外部入力	外部入力１
テスト	ーー

●「オン」にする。

●接続した機器のメーカーを選ぶ。

●下記のテストで、うまく動作しないとき、切り換える。

●当社製のビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」をするときのみ、設定してください。
→本機に接続した、ビデオデッキ／DVDレコーダー側の外部入力端子の番号（1、2、3）に合わせる
（他メーカーの機器では設定できません）

●本機で設定できるメーカーは以下の通りです。
松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC、パイオニア
※一部、使用できない商品もあります。

●「リモコン種別」について
メーカーにより、リモコン信号が複数あり、種別が異なります。
下記のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン信号に切り換えてください。

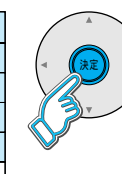
●リモコン種別を「DVDレコーダー1～3」に設定した場合は、番組表から録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトル情報が送られます。この番組タイトル情報を受信して表示できる当社製のDVDレコーダーは、DMR-E50、DMR-E60、DMR-E70V、DMR-E80H、DMR-E100H、DMR-E200Hの6機種です。（2003年10月現在）
ただし、番組タイトル情報に、N、二、天 などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。

（終わったら下記のテストを行う）

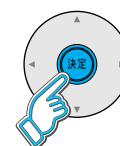
Irシステムで接続した機器が正しく動作するか確認する

テスト

①「テスト」を選び、決定する

Irシステム設定	◂ 戻る
Irシステム	オフ / オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ１
外部入力	外部入力１
テスト	ーー

② 録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する

●「送信中」が表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。

③ 決定ボタンを押す

（くり返し送信が終了）

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは

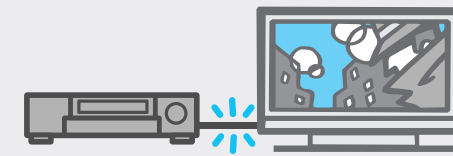
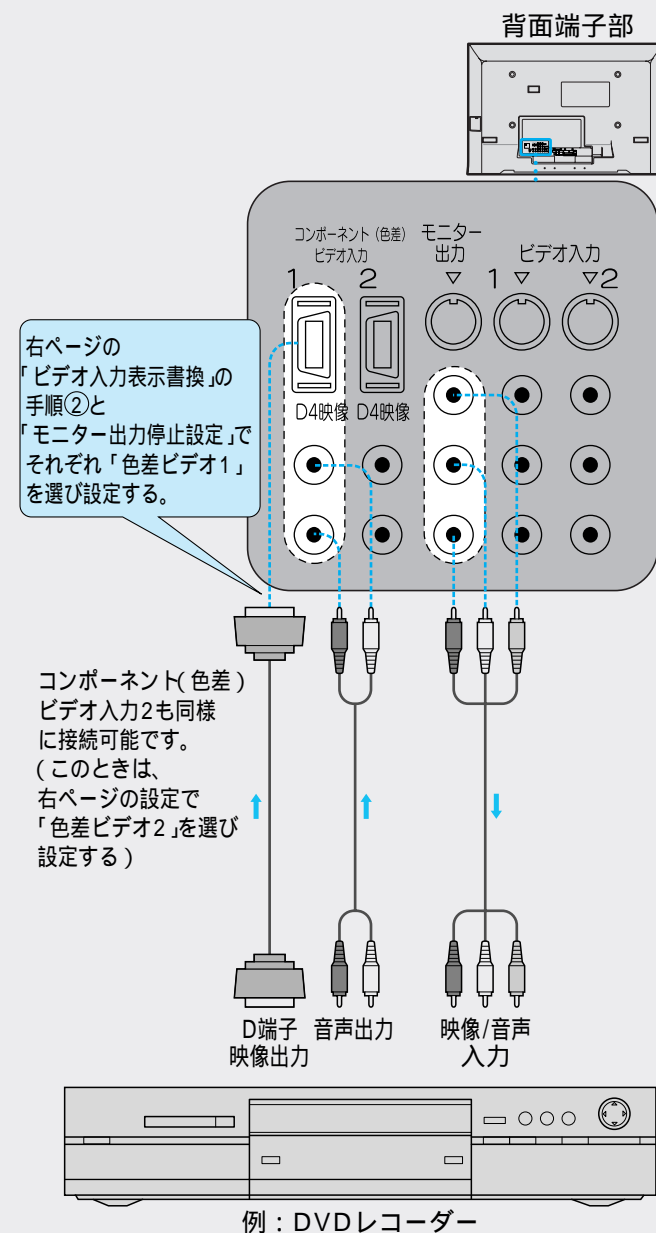
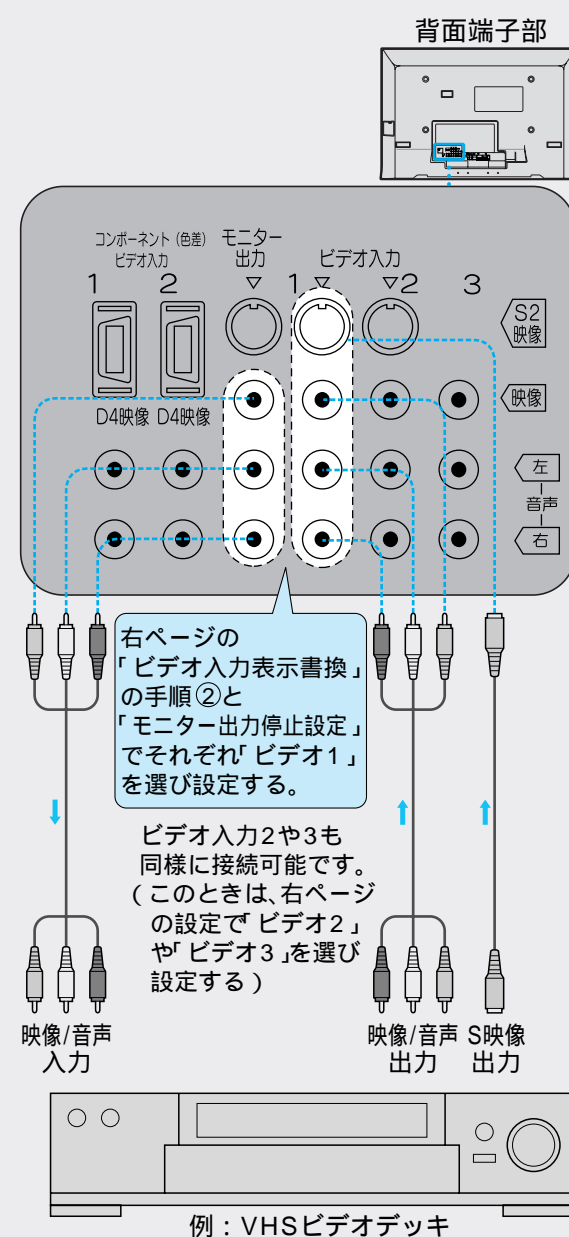
➡ ●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（☞ 103ページ）
●リモコン種別を変える。（上記）

（終わったら 元の画面 を押す）

D端子付きの録画機器の接続（例）

●コンポーネント（色差）ビデオ入力2も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「色差ビデオ2」を選び設定する）

D端子のない録画機器の接続（例）

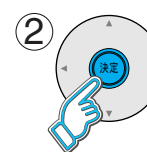
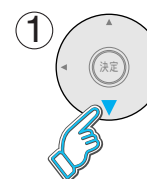
●ビデオ入力2や3も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「ビデオ2」や「ビデオ3」を選び設定する）

ご注意

●**地上アナログ放送時には、本機のモニター出力のS2映像出力端子から映像が出力されません。地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。**

お知らせ

●ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。
●接続機器にD端子がなく、コンポーネント信号のみの場合は、別売の変換ケーブルで接続できます。

1 「メニュー」を押す

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

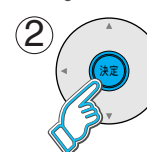
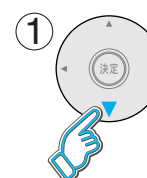
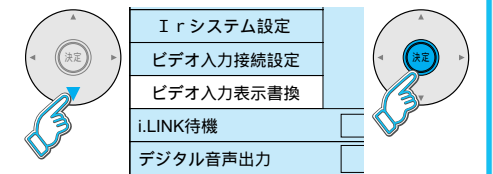
3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①
②
かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右の選択へ続く ☞）

入力端子に接続した機器に合わせて表示を変える

ビデオ入力表示書換

●i.LINK接続した機器は不要。

①「ビデオ入力表示書換」を選び、決定する

② 録画機器を接続した**ビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ**

ビデオ入力表示書換	戻る
ビデオ1	VTR
ビデオ2	ビデオ2
ビデオ3	ビデオ3
ビデオ4	ビデオ4
色差ビデオ1	DVD

●▶を押すたびに切り換わります。

（終わったら 元の画面 を押す）

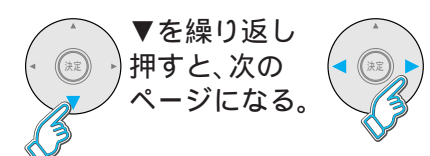
接続した録画機器（☞ 左ページ）の映像・音声のモニター出力を停止する

モニター出力停止設定

●ハウリング（ブー音）や映像発振の防止のため。

「モニター出力停止設定」を選び、録画機器と接続した入力端子を選ぶ

接続機器関連設定 2／2	戻る
モニター出力停止設定	ビデオ1
入力スキップ	オン
i．LINK自動切換	しない　する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

ビデオ 1～4 、色差ビデオ 1～2 から選ぶ。（i.LINK接続中は、i.LINK機器も選べます）

しない 停止させないとき。

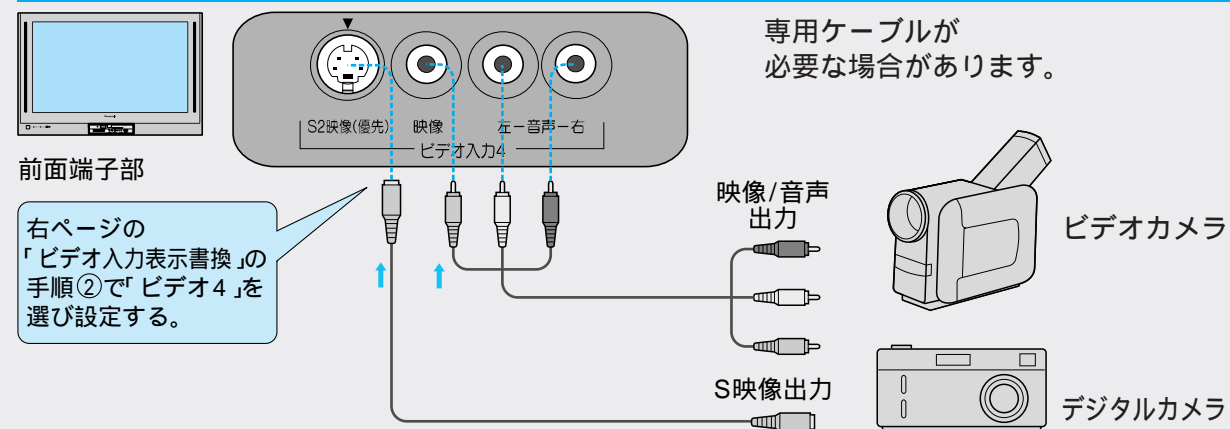
（終わったら 元の画面 を押す）

再生専用機器の接続と設定

ビデオカメラなどの接続（前面端子部）

前面端子部

右ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「ビデオ4」を選び設定する。

●専用ケーブルが必要な場合があります。

DVDプレーヤーなどの接続（背面端子部）

■D端子付きの再生専用機器の接続（例）

背面端子部

右ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「色差ビデオ2」を選び設定する。

●コンポーネント（色差）ビデオ入力1も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「色差ビデオ1」を選び設定する）

D端子映像出力　音声出力

例：DVDプレーヤー

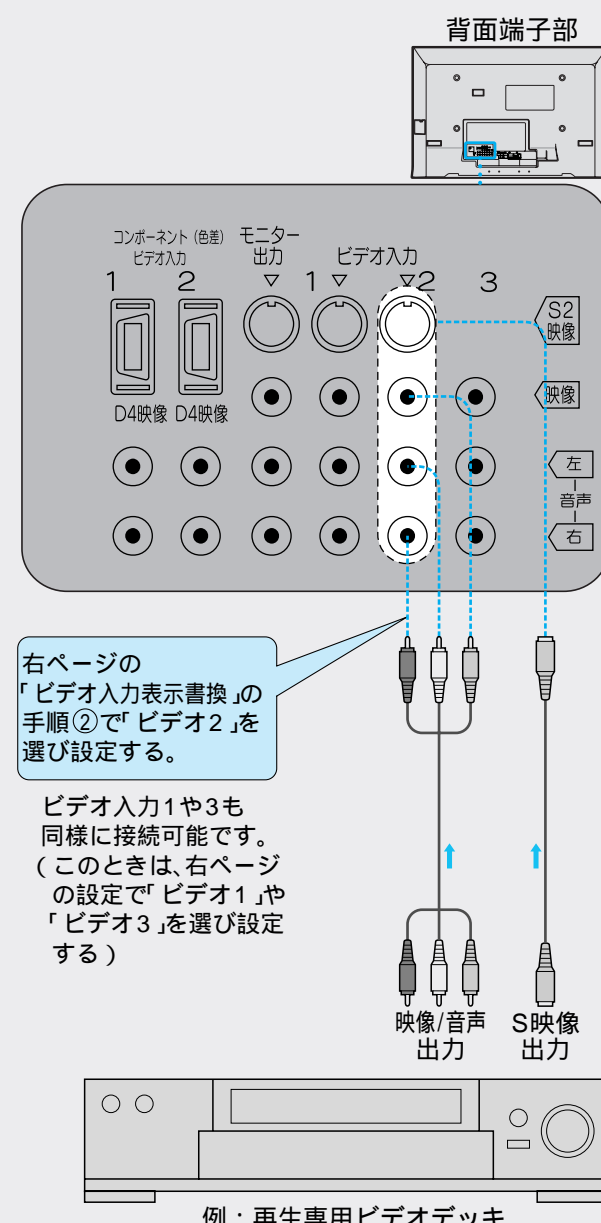
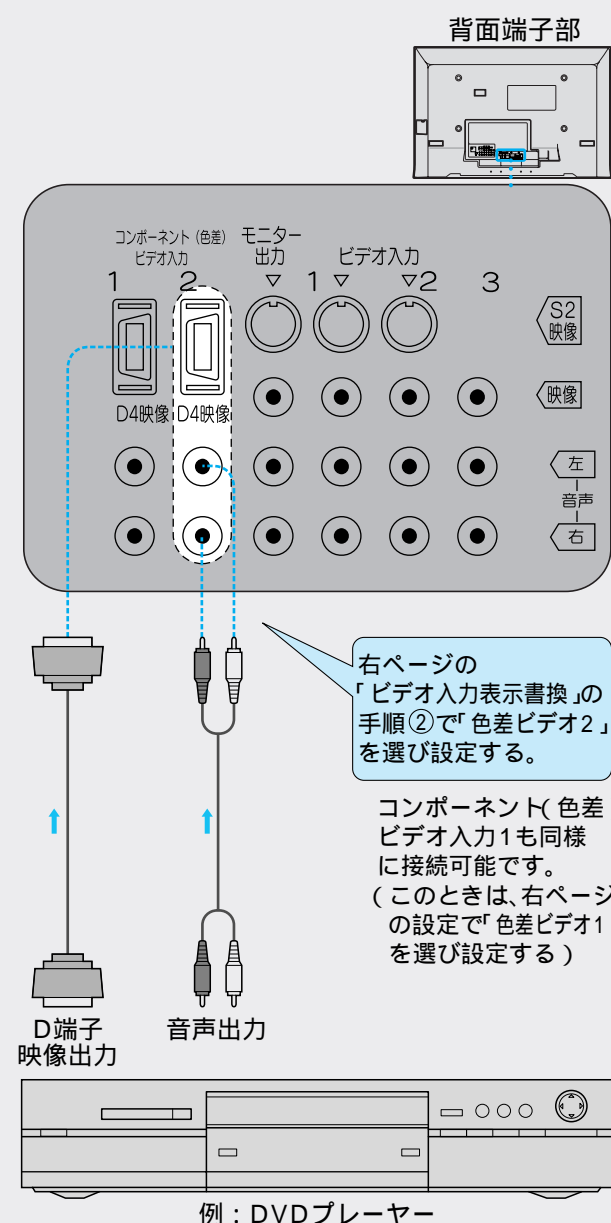
■D端子のない再生専用機器の接続（例）

背面端子部

右ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「ビデオ2」を選び設定する。

●ビデオ入力1や3も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「ビデオ1」や「ビデオ3」を選び設定する）

例：再生専用ビデオデッキ

---

1 「メニュー」を選ぶ

メニュー

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

①　②

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①　②

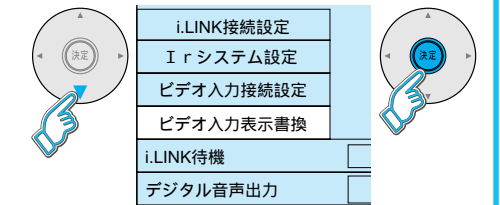
- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右の選択へ続く☞）

入力端子に接続した**機器に合わせて表示を変える**

ビデオ入力表示書換

①「ビデオ入力表示書換」を選び、決定する

- i.LINK接続設定
- I r システム設定
- ビデオ入力接続設定
- ビデオ入力表示書換
- i.LINK待機
- デジタル音声出力

② 再生機器を接続したビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ

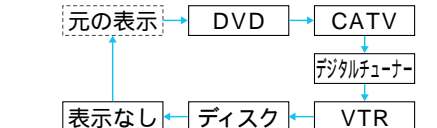
ビデオ1	VTR
ビデオ2	ビデオ2
ビデオ3	ビデオ3
ビデオ4	ビデオ4
色差ビデオ1	DVD
色差ビデオ2	色差ビデオ2

●▶を押すたびに切り換わります。

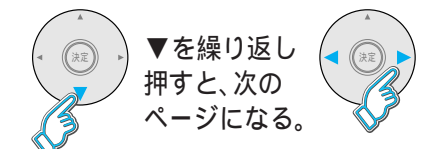
元の表示 → DVD → CATV → デジタルチューナー → VTR → ディスク → 表示なし → 元の表示

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換ボタンを押したとき**接続のない外部入力を飛ばす**

入力スキップ

「入力スキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定　2／2	戻る
モニター出力停止設定	ビデオ1
入力スキップ	オン
i．LINK自動切換	しない　する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

オン…入力切換を押したとき、PC（パソコン）以外の接続の無い入力には切換わりません。

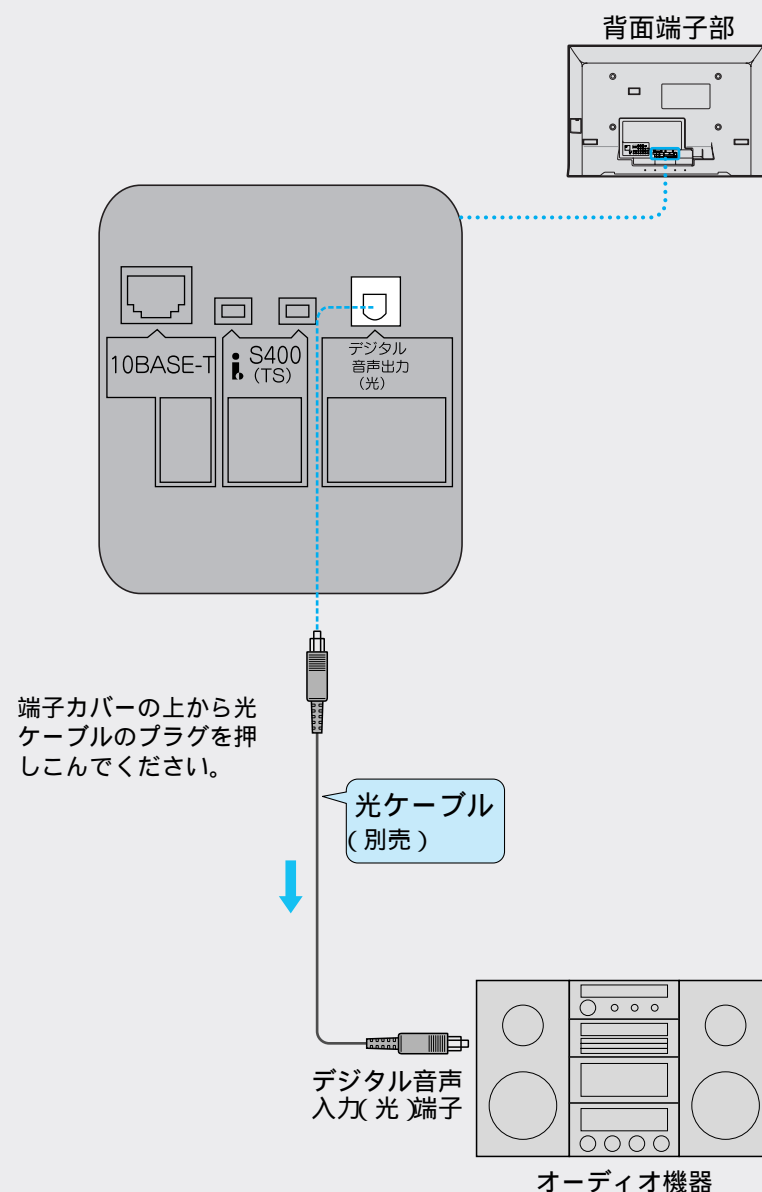
オフ…接続にかかわらず、入力切換を押すごとに、ビデオ1～4、色差ビデオ1、2、PCに切換わります。

PCスキップ…入力切換を押したとき、PCや接続の無い入力には切換わりません。

（終わったら 元の画面 を押す）

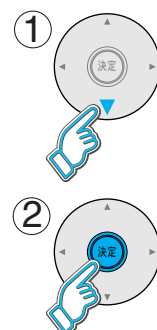
光ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

接続

●端子カバーの上から光ケーブルのプラグを押しこんでください。

■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力（光）端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並みの音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。
- オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

設定

1 「メニュー」を押す

画質の調整 / 音声の調整 / 画面の設定 / システム設定 / 初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

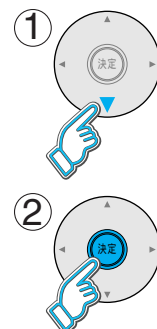
①
②

画質の調整 / 音声の調整 / 画面の設定 / システム設定 / 初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①
②

（右ページの選択へ続く ☞）

AAC対応のオーディオ機器を接続したとき　デジタル音声出力

「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ

i.LINK待機	しない	する
デジタル音声出力	PCM	
デジタル音声予約録画連動	しない	する

PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。（工場出荷時）
AAC	常に「AAC」出力。
自動	サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

- 「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力（光）端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- 地上アナログ放送や、ビデオ入力端子1～4、色差ビデオ入力端子1、2に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。

（終わったら 元の画面 を押す）

録画予約でデジタル音声出力（光）端子から録音中にチャンネルを変えても確実に録音する　デジタル音声予約録画連動

「デジタル音声予約録画連動」を選び、「する」を選ぶ

i.LINK待機	しない	する
デジタル音声出力	PCM	
デジタル音声予約録画連動	しない	する

する	録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出力。 ●上記の「デジタル音声出力」を「PCM」にしてください。（「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります） ●地上アナログ放送の予約録画実行中は、現在選局中の音声を出力します。
しない	選局中の番組の音声を出力。

お知らせ

- デジタル放送の番組によっては、録音できない場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

地上アナログ放送チャンネル一覧表
(市外局番を用いた設定)

● チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変更され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市(072)を入力すると、一覧表の大阪市(06)の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。

都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名														
			1			2			3			4			5		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBC テレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV 北海道	5	5	STVテレビ
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV 北海道			
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV 北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV 北海道			
	函館	0138	21	21	TV 北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌			
青森	青森	0177	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島			
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	29	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	27	3	NHK教育東京	25	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MRO テレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	長野朝日放送			
	飯田	0265	44	44	長野朝日放送				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBC テレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBC テレビ
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBC テレビ
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBC テレビ
滋賀	大津	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送			
京都	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
大阪	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	18	4	毎日放送	19	19	テレビ大坂
奈良	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	山陰放送
岡山	岡山	086	35	35	OHKテレビ	23	23	テレビ瀬戸内	3	3	NHK教育岡山				5	5	NHK総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK総合広島	4	4	中国放送			
	福山	0849	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK教育広島				5	5	NHK総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK教育山口	2	2	KBCテレビ	23	23	TVQ九州放送	28	28	山口朝日放送	5	5	大分放送
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK総合徳島	4	4	毎日放送	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	テレビ瀬戸内				39	39	NHK教育高松	4	4	毎日放送	37	37	NHK総合高松
愛媛	松山	089	23	23	テレビ瀬戸内	2	2	NHK教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	テレビ瀬戸内	2	2	NHK総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBCテレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK総合福岡	4	4	RKB 毎日放送	19	19	TVQ九州放送
	北九州	093				2	2	KBCテレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TVQ九州放送
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBCテレビ	40	40	NHK教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TVQ九州放送
長崎	長崎	095	1	1	NHK教育長崎	57	57	KBCテレビ	3	3	NHK総合長崎	4	4	RKB 毎日放送	5	5	長崎放送
熊本	熊本	096	1	1	KBCテレビ	2	2	NHK教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKTテレビ	5	5	長崎放送
大分	大分	097	1	1	KBCテレビ				3	3	NHK総合大分	4	4	RKB 毎日放送	5	5	大分放送
宮崎	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK教育宮崎				4	4	NHK総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK総合沖縄									

受信チャンネル設定のご参考に…

■表の見かた

1		
受信CH	表示CH	放送局名
1	1	NHK 総合東京

■リモコンボタン
リモコンのチャンネルボタンの番号

■表示チャンネル
テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

■受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

(2003年10月現在)

都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名																				
			6			7			8			9			10			11			12		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011							27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ				12	12	NHK教育札幌
	旭川	0166				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBC テレビ			
	北見	0157				7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBC テレビ			
	帯広	0155	6	6	HBC テレビ				32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌
	釧路	0154				7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBC テレビ			
	室蘭	0143				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBC テレビ			
	函館	0138	6	6	HBC テレビ										10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ
青森	青森	0177							27	27	UHBテレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ
	八戸	0178				7	7	NHK教育青森				9	9	NHK総合青森				11	11	青森放送	33	33	青森テレビ
岩手	盛岡	019	6	6	IBC テレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
宮城	仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	秋田	018										9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ
	大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田										57	57	秋田テレビ
山形	山形	023	36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形										39	39	山形テレビ
福島	福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
	会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
	いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送
茨城	水戸	029	40	6	TBS テレビ				38	8	フジテレビ	39	46	千葉テレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	23	6	TBS テレビ				21	8	フジテレビ				19	10	テレビ朝日				17	12	テレビ東京
群馬	前橋	027	56	6	TBS テレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ埼玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	6	6	TBS テレビ	38	38	テレビ埼玉	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	千葉	043	6	6	TBS テレビ	42	42	TVKテレビ	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	6	6	TBS テレビ	42	42	TVKテレビ	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
神奈川	横浜	045	6	6	TBS テレビ	42	42	TVKテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025							8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟
富山	富山	0764	32	32	チューリップ										10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ
石川	金沢	076	6	6	MRO テレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	福井	0776	6	6	MRO テレビ							9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ
山梨	甲府	055	37	37	テレビ山梨	6	6	TBS テレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
	飯田	0265	6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054	33	33	静岡朝日テレビ							9	9	NHK総合静岡				11	11	SBS テレビ	35	35	テレビ静岡
	浜松	053	6	6	SBS テレビ	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	静岡朝日テレビ				34	34	テレビ静岡
愛知	名古屋	052	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	25	25	テレビ愛知
三重	津	059	6	6	ABC テレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
滋賀	大津	077	38	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK教育大阪
京都	京都	075	6	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
大阪	大阪	06	6	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
兵庫	神戸	078	20	6	ABC テレビ				22	8	関西テレビ				24	10	読売テレビ				26	12	NHK教育大阪
奈良	奈良	0742	6	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK教育大阪
和歌山	和歌山	073	44	6	ABC テレビ				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				26	12	NHK教育大阪
鳥取	鳥取	0857													22	22	山陰放送				24	24	山陰中央テレビ
島根	松江	0852	6	6	NHK総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	山陰放送				12	12	NHK教育松江
	浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK教育松江									
岡山	岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	山陽放送			
広島	広島	082				7	7	NHK教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
	福山	0849				7	7	中国放送				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	山口	083				38	38	テレビ山口	8	8	RKB 毎日放送	9	9	NHK総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBSテレビ
徳島	徳島	088	6	6	ABC テレビ	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK教育徳島
香川	高松	087	6	6	ABC テレビ	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	山陽放送	31	31	OHKテレビ
愛媛	松山	089	6	6	NHK総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	あいテレビ	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	山陽放送	37	37	愛媛放送
	新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	あいテレビ	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	山陽放送	36	36	愛媛放送
高知	高知	0888	6	6	NHK教育高知				8	8	高知放送				38	38	テレビ高知	40	40	高知さんさん			
福岡	福岡	092	6	6	NHK教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	RKK テレビ	37	37	FBSテレビ
	北九州	093	6	6	NHK総合福岡				8	8	RKB 毎日放送				10	10	テレビ西日本	11	11	RKK テレビ	12	12	NHK教育福岡
佐賀	佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	長崎放送	48	48	RKB 毎日放送	38	38	NHK総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	RKK テレビ	37	37	テレビ長崎
長崎	長崎	095	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	RKK テレビ	37	37	テレビ長崎	22	22	KKTテレビ
熊本	熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK総合熊本	19	19	TVQ九州放送	11	11	RKK テレビ	4	4	RKB 毎日放送
大分	大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBSテレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TVQ九州放送	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK教育大分
宮崎	宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	宮崎放送				12	12	NHK教育宮崎
	延岡	0982	6	6	宮崎放送				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	鹿児島	099	10	10	宮崎放送	32	32	鹿児島放送	22	22	KKTテレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
	阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKTテレビ	8	8	NHK総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	南日本放送	11	11	RKK テレビ	12	12	NHK教育鹿児島
沖縄	那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	琉球放送				12	12	NHK教育沖縄

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名を用いた設定）

●かんたん設置設定（☞74ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■表の見方

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	8 めんこいﾃﾚﾋﾞ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5 岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6 ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXﾃﾚﾋﾞ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 TVKテレビ	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

（2003年6月25日現在）

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8 関西テレビ	5 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	8 TSS	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

地上アナログ放送放送局コード一覧表

●地上アナログ放送のチャンネル修正（☞ 80ページ）で「放送局名」を変更するときに、
下表の放送局コード（4桁の数字）を直接入力することもできます。

（2003年10月現在）

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレビ埼玉	0806
関東 千葉	千葉テレビ	0302
関東 神奈川	TVKテレビ	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0533
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
山梨	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	5153
	静岡第一テレビ	4895
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029
	メ～テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	岐阜テレビ	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビ瀬戸内	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

受信チャンネル設定のご参考に…

●「Gガイド地域設定」（☞ 86ページ）で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

（2003年10月現在）

札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼	秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板
HBC テレビ	UHB テレビ	青森放送	NHK 総合盛岡	東北放送	NHK 教育秋田	NHK 教育山形	NHK 教育福島	NHK 総合東京	NHK 総合東京
NHK 総合札幌	NHK 総合札幌	NHK 総合青森	IBC テレビ	NHK 総合仙台	秋田朝日放送	テレビユー山形	テレビユー福島	NHK 教育東京	NHK 教育東京
STV テレビ	HBC テレビ	青森朝日放送	NHK 教育盛岡	NHK 教育仙台	NHK 総合秋田	NHK 総合山形	福島中央テレビ	日本テレビ	日本テレビ
UHB テレビ	HTB テレビ	NHK 教育青森	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK 総合福島	TBS テレビ	TBS テレビ
HTB テレビ	STV テレビ	青森テレビ	IAT テレビ	ミヤギテレビ	秋田テレビ	さくらんぼ	福島放送	フジテレビ	フジテレビ
TV 北海道	NHK 教育札幌		めんこいテレビ	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ	テレビ朝日	テレビ朝日
NHK 教育札幌								テレビ東京	テレビ東京
								MX テレビ	とちぎテレビ
								千葉テレビ	MX テレビ

前橋 桐生	浦和	熊谷 秩父	千葉	銚子	横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪
NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	新潟テレビ21	NHK 総合甲府	NHK 総合長野
NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	NHK 教育東京	MX テレビ	テレビ新潟	NHK 教育甲府	長野朝日放送
日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	日本テレビ	NHK 教育東京	新潟放送	山梨放送	テレビ信州
TBS テレビ	日本テレビ	TBS テレビ	日本テレビ	TBS テレビ	TBS テレビ	日本テレビ	NHK 総合新潟	テレビ山梨	長野放送
フジテレビ	TBS テレビ	フジテレビ	TBS テレビ	フジテレビ	フジテレビ	TBS テレビ	新潟総合テレビ		NHK 教育長野
テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ埼玉	NHK 教育新潟		信越放送
群馬テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	千葉テレビ	TVK テレビ	フジテレビ			
テレビ東京	テレビ埼玉	テレビ東京	千葉テレビ	テレビ東京	テレビ東京	TVK テレビ			
MX テレビ	テレビ東京		テレビ東京	TVK テレビ	MX テレビ	テレビ朝日			
テレビ埼玉			TVK テレビ			千葉テレビ			
						テレビ東京			

富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝	津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根
北日本放送	石川テレビ	NHK 教育福井	東海テレビ	NHK 教育静岡	東海テレビ	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪
NHK 総合富山	NHK 総合金沢	NHK 総合福井	NHK 総合名古屋	静岡第一テレビ	NHK 総合名古屋	京都テレビ	奈良テレビ	サンテレビ	毎日放送
富山テレビ	MRO テレビ	福井放送	CBC テレビ	静岡朝日テレビ	CBC テレビ	毎日放送	毎日放送	毎日放送	ABC テレビ
NHK 教育富山	NHK 教育金沢	福井テレビ	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	テレビ大阪	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ
チューリップ	テレビ金沢		NHK 教育名古屋	NHK 総合静岡	NHK 教育名古屋	ABC テレビ	ABC テレビ	関西テレビ	関西テレビ
	北陸朝日放送		岐阜テレビ	SBS テレビ	三重テレビ	関西テレビ	関西テレビ	読売テレビ	読売テレビ
			メ～テレ		メ～テレ	読売テレビ	サンテレビ	テレビ大阪	びわ湖放送
			テレビ愛知		テレビ愛知	NHK 教育大阪	読売テレビ	NHK 教育大阪	NHK 教育大阪
			三重テレビ			サンテレビ	NHK 教育大阪		
							京都テレビ		

和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉	山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島
NHK 総合大阪	日本海テレビ	日本海テレビ	テレビ瀬戸内	テレビ新広島	NHK 教育山口	四国放送	テレビ瀬戸内	NHK 総合高知	NHK 教育松山
テレビ和歌山	NHK 総合鳥取	NHK 総合松江	NHK 教育岡山	NHK 総合広島	山口朝日放送	NHK 総合徳島	NHK 教育高松	NHK 教育高知	あいテレビ
毎日放送	NHK 教育鳥取	NHK 教育松江	NHK 総合岡山	中国放送	テレビ山口	毎日放送	NHK 総合高松	高知放送	NHK 総合松山
ABC テレビ	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK 教育広島	NHK 総合山口	ABC テレビ	瀬戸内海放送	テレビ高知	愛媛放送
関西テレビ	山陰放送	山陰放送	OHK テレビ	広島ホーム	山口放送	関西テレビ	OHK テレビ	高知さんさん	愛媛朝日テレビ
読売テレビ			西日本放送	広島テレビ		NHK 教育徳島	西日本放送		南海放送
NHK 教育大阪			山陽放送				山陽放送		

福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀1	佐賀2	熊本	大分 中津	長崎 佐世保 諫早	鹿児島 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄
KBC テレビ	NHK 教育佐賀	NHK 教育佐賀	NHK 教育熊本	NHK 総合大分	NHK 教育長崎	南日本放送	テレビ宮崎	NHK 総合沖縄
NHK 総合福岡	KBC テレビ	KBC テレビ	熊本朝日放送	大分放送	NHK 総合長崎	NHK 総合鹿児島	NHK 総合宮崎	琉球朝日放送
RKB 毎日放送	RKB 毎日放送	TVQ九州放送	KKT テレビ	テレビ大分	長崎放送	NHK 教育鹿児島	宮崎放送	沖縄テレビ
NHK 教育福岡	TVQ九州放送	サガテレビ	テレビ熊本	大分朝日放送	長崎国際テレビ	鹿児島放送	NHK 教育宮崎	琉球放送
テレビ西日本	サガテレビ	NHK 総合佐賀	NHK 総合熊本	NHK 教育大分	長崎文化放送	鹿児島テレビ		NHK 教育沖縄
TVQ九州放送	NHK 総合佐賀	FBS テレビ	RKK テレビ		テレビ長崎	鹿児島読売		
FBS テレビ	FBS テレビ	RKK テレビ						

アイコン一覧

●本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	内容
テレビ	デジタルテレビ放送（映像＋音声）の番組。
データ	データ放送の番組。
+d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
主	二重音声信号で、「主」を選択している場合。
モノラル	モノラル音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
デジタル XCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組。（i.LINKで録画できません）
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）
デジタル 1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）
デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組。（録画できません）
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。（録画できません）
ラジオ	ラジオ放送の番組。
臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
16:9 1125i	番組の映像信号情報。上：画面の横縦比（16：9、4：3）下：信号方式（1125i、750p、525p、525i）
副	二重音声信号で、「副」を選択している場合。
主+副	二重音声信号で、「主＋副」を選択している場合。
有料	有料のデータを含む番組。（ペイ・パー・ビュー番組）
無料	無料の番組。
マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
20才～	視聴年齢制限がある番組。（表示される年齢は4～20才まであります）

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	内容
見るだけ	見るだけ予約した番組。
録画 i.LINK / 録画 D-VHS / 録画 HDR / 録画 Ir	録画予約した番組。（下：録画機器、方式）
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。
月～土 / 月～金 / 毎日 / 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。
録画済 / 視聴済	予定通り終了した、録画・見るだけ予約。
録画実行中 / 視聴実行中	現在、実行中の録画・見るだけ予約。
変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
検索中	時間変更追従を実行中。（時間確認中）
取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していないなどの時に表示。
PPV	有料のデータを含む番組。（ペイ・パー・ビュー番組）
リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の番組。（☞ 35ページ）

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。（☞ 28ページ）

映画　音楽　ニュース・報道　劇場・公演

ドラマ　バラエティ　アニメ・漫画　趣味・教育

スポーツ　情報・ワイドショー　ドキュメンタリー・教養　福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	内容
4才～	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。
有料	一番組限度額の設定より高い金額の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に表示。
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。（未読メール）
	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。（既読メール）
	本機が電話回線を使用中の場合。

故障かな!?

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンを「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	–
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	– 18
リモコンが操作できない	●ボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	16 12 – –
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	–
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。 排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	–

テレビ放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキなどの録画機器を接続し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	– 70 –
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？	–
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	40 ・ 41

テレビ放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
ビデオなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	–
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	–
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	42
地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GR（ゴーストリダクション）が「オフ」になっていませんか？	– – 80
画面に光らない点がある	●プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	–
残像が発生する	●ビデオやパソコンなどの静止画像などを長時間映したままにしておくと、焼付き（残像）が発生する場合があります。この場合、テレビ番組など動きのある映像でしばらくお使いいただくと次第に軽減されます。	–
内部から音がする	●電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	–
テレビ本体の一部が熱くなる	●天面や背面の一部は温度が高くなっておりますが、品質、性能には異常ありませんので、あらかじめご了承ください。	–
映像が出るまでに時間がかかる	●本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたときやチャンネルを切換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	–
1画面（ノーマル）や2画面（ノーマル）などの黒帯（ブランク）部分の明るさが変わる	●「ブランク輝度設定」を「オフ」以外に設定して見ていると番組内容によってはブランク輝度設定部分の明るさが変化する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	44
チャンネルを切り換えたときや、セルフワイドで画面のサイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	●画面が切り換わるときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	–

故障かな!?（つづき）

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像も音も出ない	●「アンテナ設定」は、正しく設定されていますか？	88
110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（別売）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースタ、ケーブルなどが必要です。	–
特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？（PHS デジタルコードレス電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります）	–
映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →アンテナを調整して「衛星アンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にしてください。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	88 –
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	–
電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →別売の自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。 →別売の自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–

衛星（BS、110度CS）放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	– 50 120
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	72 – 73 90
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 ●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	73 90 72

番組表について

症状	原因と処置	ページ
番組表がでない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 →リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。（2003年10月現在） ※次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。（本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、i.LINK機器での録画・再生中のとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき）	70 26
地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●「受信チャンネル設定」で、放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。 ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になり、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	74 86

故障かな!?（つづき）

録画、予約のとき

症状	原因と処置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	103 106 108
i.LINKで録画機器の録画予約ができない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか？ →本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキやハードディスクレコーダー2台までです。 ●「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていますか？ （「しない」に設定していると操作できません）	102 104
予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	−
地上波番組が録画できない	●S端子接続をはずして、映像端子をピンケーブルで接続してください。 本機のモニター出力のS2映像端子からは、地上アナログ放送は出力されません。	96

地上デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ない または、時々出なくなる 映像が静止する または、時々静止する	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「地上デジタルアンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが受信可能レベルに達しているかご確認ください。	−
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	− − −

Tナビのとき

症状	原因と処置	ページ
Tナビが動かない、つながらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書Tナビ編をご覧ください。 Tナビの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/index.html	

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
データ取得中です。	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞ 72、90ページ）
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。 再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 72ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、衛星アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞ 69、88ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。 番組データ受信待ちです。	地上アナログ放送の場合は、番組表の受信の条件を確認してください。（☞ 26ページ） 地上デジタル放送の場合は、番組表画面で選択して、決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば、数分で受信します。
時刻情報を取得中です。しばらくお待ちください。	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。 衛星デジタル放送をプログラム予約する場合は、衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（☞ 80ページ）

メッセージ表示一覧（つづき）

メッセージ	内　容
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード直後の起動処理中に、電源「切」などが発生し、中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
放送の受信状況が変わりました。再度、地上デジタルチャンネル設定を行ってください。	地上デジタル放送局が新規に開局するなど、受信状況が変わったことを検出しました。新規開局時は、地上デジタル放送のチャンネル修正で、放送局を追加できます。（☞ 82ページ）
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。電源を入れなおしてください。	「リモコンが利かない」、「表示が乱れる」などの際に表示されます。一度、本体あるいはリモコンの電源を「切」にして、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。
デモモード動作中、設定をリセットします	本機は、販売展示用に「デモモード」機能を備えています。 万一、左記の表示がでたら、次の手順で「デモモード」から抜けることができます。 ①テレビ本体の電源を「切」にする。 ②本体の設置設定ボタンを押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。

- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 商標などについて
  - i.LINKとi.LINKロゴ「」は商標です。
  - D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
  - SDロゴは商標です。
  - CP8 PATENT
  - Tnaviロゴは登録商標です。
  - VGA、XGAは米国 International Business Machines Corporationの商標です。

  なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- Gガイドは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gガイドシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
- ジェムスター社は、Gガイドシステムが供給する放送番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。ジェムスター社は、Gガイドシステムに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 録画をする場合には、ビデオ録画機器が必要です。
- 日本語変換はオムロンソフトウエア(株)のモバイルWnnを使用しています。
  “Mobile Wnn”©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd 1999-2002 All Rights Reserved

仕様

- このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  (This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体			
品番	TH-50PX20（50V型）	TH-42PX20（42V型）	TH-37PX20（37V型）
種類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ		
使用電源	AC100V　50／60Hz		
消費電力	498W	398W	348W
	本体電源「切」時　約0.2W、リモコンで電源「切」時　約0.8W （電源ランプ橙色または回線使用中／データ取得中ランプが橙色時　約20W）		
受信チャンネル	VHF ch1～12 ／ UHF ch13～62 ／ CATV c13～c38 ／ BSデジタル 000～999 110度CSデジタル 000～999 ／ 地上デジタル 000～999		
音声実用最大出力	26W(左：13W + 右：13W)JEITA		
スピーカー	ウーハー：φ8cm丸型2コ、スコーカー：1.6cm×7.3cm角型8コ		
プラズマディスプレイパネル	駆動方式　AC型		
	50V型（アスペクト比16：9）	42V型（アスペクト比16：9）	37V型（アスペクト比16：9）
画面寸法	幅　110.6cm 高さ　62.2cm 対角　126.9cm	幅　92.0cm 高さ　51.8cm 対角　105.6cm	幅　81.8cm 高さ　46.1cm 対角　93.9cm
画素数	1,049,088画素（横1,366×縦768） ［ドット数4,098×768］	786,432画素（横1,024×縦768） ［ドット数3,072×768］	737,280画素（横1,024×縦720） ［ドット数3,072×720］
動作使用条件	周囲温度：0℃～40℃		
接続端子　NTSC関連	●ビデオ入力1～4（ビデオ入力3はS2映像なし）［S2映像：輝度・色信号分離（75Ω）　映像：1V［p-p］（75Ω）／音声：左・右　0.5V［rms］］ ●モニター出力［S2映像：輝度・色信号分離（75Ω）　映像：1V［p-p］（75Ω）／音声：左・右　0.5V［rms］］ お知らせ ●モニター出力のS2映像……「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2Vを重畳		
接続端子　コンポーネント（色差）ビデオ関連	D4映像〔Y：1V［p-p］（75Ω）、P_B/C_B：0.7V［p-p］（75Ω）、P_R/C_R：0.7V［p-p］（75Ω）〕 音声：左・右　0.5V［rms］ ※ 入力（525i［480i］、525p［480p］、1125i［1080i］、750p［720p］）自動切換式		
接続端子　衛星関連	●BS・110度CS-IF入力（75Ω）兼 衛星アンテナ用電源（DC15V／DC11V）出力		
接続端子　パソコン入力	●マルチスキャン方式　対応周波数：水平15kHz～110kHz、垂直：48Hz～120Hz		
	XGA対応（フル時）		VGA対応
	表示画素数を超える入力信号は簡易表示となります。		
	●RGB（ミニD-sub15P）　音声：左-右0.5V［rms］（音声入力はビデオ入力4と共用）		
接続端子　その他	●光デジタル音声出力端子：－18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 ●モジュラー端子（電話回線）：2400bps、MNP4（着呼機能なし） ●i.LINK端子 S400：IEEE1394準拠 ●Irシステム（Irシステムケーブル［付属品］用） ●ヘッドホン／イヤホン（16～32Ω推奨）2系統 ●SDカードスロット1コ、PCカードスロット1コ ●10BASE-T端子		
外形寸法	幅　132.9cm 高さ　87.0cm 奥行　9.9cm（下部最大13.9cm）	幅　114cm 高さ　75.7cm 奥行　9.9cm（下部最大13.9cm）	幅　104cm 高さ　69.7cm 奥行　9.9cm（下部最大13.9cm）
質量	56kg	42kg	36kg
キャビネット材質	前面：樹脂　後面：金属製		

- テレビのV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

リモコン（品番:EUR7629Z1A）	使用電源	DC3V（単3形乾電池2コ）	操作距離	約7m以内（テレビ正面距離）
	質量	約160g（乾電池含）	操作範囲	左右　各約30°以内 上下　各約20°以内

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください
ひどい汚れは水でうすめた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない
キャビネットの変質や塗装がはがれます。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。（キャビネットの変質の原因）

■洗剤を直接本機にかけない
水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■ディスプレイパネルの前面は時々柔らかい布でふく
ほこりが付きやすい。

お知らせ
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ディスプレイパネル前面をぬれた布でふくと水滴などがディスプレイパネル表面を伝って本体内部に侵入し、故障の原因になります。
- ディスプレイパネルは、ガラス製です。強い力や衝撃を加えないでください。

設置されるとき

■直射日光を避け、熱器具から離す
キャビネットの変形や故障の原因になります。

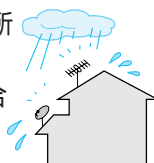
■本機を設置するとき
振動がなく、本機の質量に耐えられる場所に設置する。
指定の取り付けユニットをご使用ください。

■赤外線通信機器をご使用になるとき
赤外線通信機器（赤外線コードレスヘッドホンや赤外線ワイヤレスマイクなど）をご使用になると、通信障害（ノイズなど）が発生する場合がありますので、影響のない所まで本機より離すかプラズマテレビの光が入らないように機器の受光部を設置してください。

■機器相互のかんしょうに注意
プラズマテレビの影響を受けて、ビデオやラジオ等の映像や音声に雑音が入ったり誤動作する場合があります。（発生した場合はディスプレイ本体から十分離してご使用ください。）

■接続は電源を“切”にしてから
各機器の説明書に従って、接続してください。
（オーディオ機器、ビデオ機器、スピーカーボックスなど）

■本機を移動されるとき
ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。

■アンテナは定期的な点検を
風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。
映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。

■良好な画面で見るために
アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

■見る距離と部屋の明るさは
画面の縦の長さの約3倍程度、また新聞の読める明るさで。

ご使用になるとき

■適度の音量で隣り近所への配慮を
特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

■長時間ご使用にならないときは
電源プラグをコンセントから抜いておいてください。リモコンで電源を切った場合は約0.8W、本体の電源を切った場合は約0.2Wの電力を消費しております。

■本機は残像が発生することがあります。
画面モードを「ノーマル」（映像の縦横比4：3）で長時間ご覧になると、映像の表示部と両端の映像の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像（焼き付き現象）が発生します。
画面モードをジャストやフル、ズームにしてご覧になると軽減されます。（ふだんは44ページのブランク輝度設定を「高」でご覧ください。）
静止画や静止文字を長時間表示した場合、同様に残像が発生します。この場合は、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、少し軽減されます。

How to Use

Basic Operations

- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

さくいん

英数字　ページ

■2画面 …… 49
■3次元Y/C分離 …… 44
■525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p) …… 43
■525p色マトリックス …… 44
■AAC …… 112
■B-CASカード …… 17、72、92
■CS1/2ボード …… 66
■D4映像入力端子 …… 108
■DVD …… 20、103、106、108、110
■D-VHSビデオデッキ …… 56、104、108
■ED2検出 …… 44
■Gガイド地域一覧表 …… 119
■Gガイド地域設定 …… 86
■GR …… 80
■i.LINK …… 56、102、104
■ID-1検出 …… 44
■ID表示 …… 66
■Irシステム …… 103、106
■MPEG NR …… 44
■NR …… 44
■PCM …… 112
■PCカード …… 58
■S2映像入力端子 …… 97
■SDメモリーカード …… 58

あ　行　ページ

■アイコン …… 120
■アッテネーター …… 88
■暗証番号 …… 52
■アンテナ線の接続 …… 69～71
■アンテナ電源 …… 70、88
■アンテナレベル …… 88、92
■一番組限度額 …… 52
■イベントリレー …… 34
■イヤホン …… 17
■裏番組 …… 28
■衛星アンテナ設定 …… 88
■衛星チャンネル設定 …… 84
■映像メニュー …… 38
■枝番 …… 19、22、76
■オーディオ機器 …… 112
■オート設定(チャンネル設定) …… 80
■お好み選局 …… 19、84
■お好みページ …… 68
■オフタイマー …… 23
■音声切換 …… 46
■音声の調整 …… 46
■音声メニュー …… 46

か　行　ページ

■開始時刻修正 …… 34
■回線使用中ランプ …… 17
■回線設定 …… 90
■外部入力(Irシステム設定) …… 106
■画質の調整 …… 38
■画面位置／サイズ …… 42
■画面表示 …… 22
■画面の設定 …… 44
■画面モード …… 49
■かんたん設置設定 …… 74
■キーワード検索 …… 28
■機器操作 …… 56
■県域設定 …… 74、86
■購入記録 …… 64
■個人情報リセット …… 94
■ゴースト …… 80
■コンポーネント(色差)ビデオ入力端子 …… 97

さ　行　ページ

■左右入換 …… 49
■市外局番(地上アナログ放送)チャンネル一覧表 …… 114
■時間変更追従 …… 36
■システム設定 …… 50、52
■視聴可能年齢 …… 52
■字幕 …… 50
■ジャスト …… 41
■ジャンル検索 …… 28
■終了時刻修正 …… 34
■受信チャンネル …… 80～85
■消音 …… 16
■省エネ機能 …… 24
■消費電力 …… 24
■シングル表示 …… 63
■信号設定 …… 34
■人名検索 …… 28
■ズーム …… 41
■スカパー！2 …… 14、19、66
■スクリーンセーバー …… 24
■スライド表示 …… 63
■制限項目設定 …… 52
■設定項目リセット …… 94
■セルフワイド …… 40
■選局対象 …… 50
■双方向通信一覧 …… 64

た　行　ページ

■タイマー予約 …… 31、32
■ダウンロード …… 94
■地域設定 …… 74、86
■地上アナログ放送 …… 70、74、80
■地上デジタル放送 …… 71、76、82
■チャンネル一覧表 …… 114、116
■チャンネル修正 …… 80～85
■チャンネル番号入力 …… 19
■テクニカル …… 38
■データ放送 …… 55
■デジタル音声出力(光)端子 …… 113
■デジタルシネマリアリティ …… 44
■デジタル放送 …… 14
■電源ランプ …… 17
■電話会社設定 …… 90
■電話回線の接続 …… 73
■電話設定 …… 90
■トーン検出 …… 90
■トピックス …… 66

な　行　ページ

■内線設定 …… 90
■入力切換 …… 20
■入力スキップ …… 111
■ノーマル …… 41

は　行　ページ

■パソコン …… 21、98～101
■発信者番号通知 …… 90
■番組購入 …… 54
■番組内容 …… 23
■番組ナビ …… 28
■番組表 …… 26
■番組表設定 …… 86
■番組予約 …… 26～37
■微調整(チャンネル設定) …… 80
■ビデオ入力接続設定 …… 104
■ビデオ入力端子 …… 97
■ビデオ入力表示書換 …… 109、111
■プラットワン …… 14、19、66
■ブランク輝度設定 …… 44
■プリントDPOF設定 …… 62
■フル …… 41
■プログラムナビ …… 56
■プログラム予約 …… 36
■ペイ・パー・ビュー …… 54
■放送局コード一覧表 …… 118
■放送切換 …… 16、18
■放送メール …… 64

ま　行　ページ

■マイラインプラス …… 90
■前選局 …… 16
■マニュアル設定(チャンネル設定) …… 80
■マルチビュー …… 34
■マルチ表示 …… 61
■右画面操作 …… 49
■見るだけ予約 …… 26
■無信号自動オフ …… 24
■無操作画面自動オフ …… 24
■無操作自動オフ …… 24
■メーカー(Irシステム設定) …… 106
■メニュー …… 16
■文字スーパー …… 50
■モニター出力端子 …… 96
■モニター出力停止設定 …… 109

や　行　ページ

■郵便番号 …… 74、86
■有料番組 …… 54
■予約する …… 26～37
■予約一覧 …… 36
■予約変更／取消し …… 36
■予約の優先順位 …… 34

ら　行　ページ

■リモコン種別(Irシステム設定) …… 106
■リモコン受光部 …… 17
■ルート証明書 …… 67
■連動予約 …… 31、32
■録画機器の接続 …… 102、103、108
■録画購入 …… 54
■録画・視聴設定 …… 36
■録画設定(D-VHS) …… 56
■録画予約 …… 30～37

わ　行　ページ

■ワイドクリアビジョン …… 44

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

> 保証期間：お買い上げ日から本体1年間
> ただし…
> ●プラズマディスプレイパネルは2年間
> ●プラズマディスプレイパネルの焼付きは除く

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- 122〜126ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、お買い上げの販売店が修理させていただきます。なお、修理料金については販売店にご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョンプラズマテレビ
品　番	TH-50PX20 TH-42PX20 TH-37PX20
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時〜20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。　0503